

**【表紙】**

**【提出書類】** 有価証券報告書

**【提出先】** 関東財務局長殿

**【提出日】** 2020年6月9日

**【計算期間】** 第27特定期（自 2019年9月11日 至 2020年3月10日）

**【ファンド名】** J P Mグローバル債券3分散ファンド（毎月決算型）

**【発行者名】** J P モルガン・アセット・マネジメント株式会社

**【代表者の役職氏名】** 代表取締役社長 大越 昇一

**【本店の所在の場所】** 東京都千代田区丸の内二丁目7番3号  
東京ビルディング

**【事務連絡者氏名】** 内藤 敏信

**【連絡場所】** 東京都千代田区丸の内二丁目7番3号  
東京ビルディング

**【電話番号】** 03 - 6736 - 2000

**【縦覧に供する場所】** 該当事項はありません。

## 第一部【ファンド情報】

### 第1【ファンドの状況】

#### 1【ファンドの性格】

##### （1）【ファンドの目的及び基本的性格】

###### （イ）ファンドの目的

当ファンドは、投資対象の異なる3つの投資信託（以下それぞれを「マザーファンド」といいます。）の受益証券に投資することにより、海外の債券を実質的な主要投資対象として運用を行い、安定的かつ高水準のクーポン等収入<sup>\*</sup>を確保し、かつ信託財産の長期的な成長をはかることを目的とします。（後記「2 投資方針（1）投資方針」をご参照ください。）

\* 「クーポン」とは、債券から支払われる利息をいい、「クーポン等収入」とは、配当等収益（配当金、利金、貸付有価証券にかかる品貸料およびこれらに類する収益から支払利息を控除した額をいいます。以下同じ。）をいい、マザーファンドの信託財産に属する配当等収益のうち、当ファンドの信託財産に帰属するとみなされる額（マザーファンドの信託財産にかかる配当等収益の額に、マザーファンドごとにその信託財産の純資産総額に対する信託財産に属するマザーファンドの受益証券の時価総額の割合をそれぞれ乗じて得た額の合計額。）を含みます。

###### （ロ）信託金の限度額

委託会社は、受託会社と合意のうえ、金1兆円を限度として信託金を追加することができます。

###### （ハ）基本的性格

一般社団法人投資信託協会の商品分類に関する指針に基づく、当ファンドの商品分類および属性区分は以下のとおりです。

商品分類<sup>\*1</sup> - 追加型投信 / 海外 / 債券

属性区分<sup>\*2</sup> - 投資対象資産：その他資産（投資信託証券（債券 一般））<sup>\*3</sup>

\*3 マザーファンドへの投資を通じて、債券に実質的な投資を行いますので、投資対象資産は、その他資産（投資信託証券（債券 一般））と記載しています。また、マザーファンドにおいては各国の国債および社債等に投資するため、（債券 一般）としております。投資対象資産の詳細については、後記「（二）ファンドの特色」をご参照ください。

決算頻度：年12回（毎月）

投資対象地域：グローバル（日本を含まない）

投資形態：ファミリーファンド

為替ヘッジ<sup>\*4</sup>：なし

\*4 属性区分に記載している「為替ヘッジ」は、対円での為替リスクに対するヘッジの有無を記載しています。

\*1 商品分類の定義（一般社団法人投資信託協会 - 商品分類に関する指針）

追加型投信	一度設定されたファンドであってもその後追加設定が行われ従来の信託財産とともに運用されるファンド。
海外	目論見書または信託約款において、組入資産による主たる投資収益が実質的に海外の資産を源泉とする旨の記載があるもの。
債券	目論見書または信託約款において、組入資産による主たる投資収益が実質的に債券を源泉とする旨の記載があるもの。

## \* 2 属性区分の定義（一般社団法人投資信託協会 - 商品分類に関する指針）

投資対象資産	その他資産（投資信託証券（債券 一般））： 親投資信託への投資を通じて、主として債券に投資するもののうち投資対象資産が、公債属性*、社債属性*、その他債券属性*のいずれにもあてはまらない全てのもの。
決算頻度	年12回（毎月）： 目論見書または信託約款において、年12回（毎月）決算する旨の記載があるもの。
投資対象地域	グローバル（日本を含まない）： 目論見書または信託約款において、組入資産による投資収益が日本を含まない世界の資産を源泉とする旨の記載があるもの。
投資形態	ファミリーファンド： 目論見書または信託約款において、親投資信託（ファンド・オブ・ファンズにのみ投資されるものを除く。）を投資対象として投資するもの。
為替ヘッジ	なし： 目論見書または信託約款において、為替のヘッジを行わない旨の記載があるものまたは為替のヘッジを行う旨の記載がないもの。

\* 「公債属性」..... 目論見書または信託約款において、日本国または各国の政府の発行する国債（地方債、政府保証債、政府機関債、国際機関債を含む。）に主として投資する旨の記載があるもの。

「社債属性」..... 目論見書または信託約款において、企業等が発行する社債に主として投資する旨の記載があるもの。

「その他債券属性」... 目論見書または信託約款において、公債または社債以外の債券に主として投資する旨の記載があるもの。

（注）前記の属性区分の定義については、一般社団法人投資信託協会の「商品分類に関する指針」を参考に委託会社が作成したものが含まれます。

（参考）一般社団法人投資信託協会が規定する商品分類および属性区分の一覧

## 商品分類表

単位型・追加型	投資対象地域	投資対象資産 （収益の源泉）
単位型	国内	株式
		債券
追加型	海外	不動産投信
	内外	その他資産 （ ）  資産複合

（注）当ファンドが該当する商品分類を網掛け表示しています。

## 属性区分表

投資対象資産	決算頻度	投資対象地域	投資形態	為替ヘッジ
株式 一般 大型株 中小型株	年1回	グローバル (日本を含まない)		
	年2回	日本		
債券 一般 公債 社債 その他債券 クレジット属性 ( )	年4回	北米	ファミリーファンド	あり ( )
	年6回 (隔月)	欧州	ファンド・オブ・ ファンズ	
	年12回 (毎月)	アジア		
	日々	オセアニア		
不動産投信	その他 ( )	中南米		なし
その他資産 (投資信託証券 (債券一般))		アフリカ		
資産複合 ( ) 資産配分固定型 資産配分変更型		中近東 (中東)		
		エマージング		

(注) 当ファンドが該当する属性区分を網掛け表示しています。

当ファンドを含むすべての商品分類、属性区分の定義については、  
一般社団法人投資信託協会のホームページをご覧ください。

HPアドレス：<http://www.toushin.or.jp/>

## (二) ファンドの特色

マザーファンドを通じて、海外の投資適格債券・新興国の現地通貨建てのソブリン債券・米国の米ドル建ての高利回り社債に概ね3分の1ずつ投資<sup>\*</sup>します。これにより、投資する債券の種類・通貨の分散を図ります。

\* 当ファンドは、ファミリーファンド方式（後記 をご参照ください。）により3種類のマザーファンドに概ね3分の1ずつ投資するよう運用します。投資プロセスの詳細については、後記「2投資方針（1）投資方針（口）投資態度 当ファンドの投資プロセス」をご参照ください。

「投資適格債券」とは、格付が、BBB - 格（S & P社<sup>\*1</sup>）またはBaa3格（ムーディーズ社<sup>\*2</sup>）以上の債券をいいます。

\*1 S & Pグローバル・レーティング<sup>\*3</sup>

\*2 ムーディーズ・インベスターズ・サービス・インク<sup>\*3</sup>

\*3 当該格付機関のグループ会社を含みます。

「新興国の現地通貨建てのソブリン債券」とは、新興国<sup>\*</sup>の政府または政府機関が、その国の通貨建てで発行する債券をいいます。なお、「政府機関が発行する債券」とは、元本および利息の支払いについて政府保証の付いた債券をいいます。

\* 後記「マザーファンドの特色 GIM新興国現地通貨ソブリン・マザーファンド（b）\*1」をご参照ください。

「高利回り社債」とは、格付が低い（BBB - 格（S & P社）またはBaa3格（ムーディーズ社）未満の）企業が発行する債券をいいます。

「格付」とは？

債券の元本・利息の支払いの確実性の度合いを一定の指標で表したもので、S & P社、ムーディーズ社等の格付機関が付与します。



AA格からCCC格までについては、上位格に近いものは+（プラス）、下位格に近いものは-（マイナス）等により表示、分類されます。例えば、AA格については、S & P社による格付ではAA+、AA、AA-の3段階（ムーディーズ社の場合は、Aa1、Aa2、Aa3）に分類されます。

前記はあくまでもイメージ図であり、実際にマザーファンドが投資する債券の格付・利回りの関係とは異なります。

\* 「デフォルト（債務不履行）」を意味します。

当ファンドの運用はファミリーファンド方式<sup>\*</sup>により、マザーファンドを通じて行います。

\* 「ファミリーファンド方式」とは、ベビーファンドの資金をマザーファンドに投資して、マザーファンドが実際に有価証券に投資することにより、その実質的な運用を行う仕組みです。



（注）マザーファンドの名称は「（適格機関投資家専用）」を省略して記載している場合があります。（以下同じ。）

当ファンドは、毎月10日<sup>\*</sup>の決算時に、クーポン等収入を中心に分配します。

ただし、必ず分配を行うものではありません。

\* 10日が休業日の場合は翌営業日となります。

将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

原則として、為替ヘッジは行いません。

外貨建ての債券等に投資しますが、当ファンドは、原則として為替ヘッジを行わないため、当該通貨と円との為替変動による影響を受けます。

為替変動は、外国通貨が円に対して上昇する（円安となる）場合に投資成果にプラスとなり、一方で外国通貨が円に対して下落する（円高となる）場合に投資成果にマイナスとなります。

なお、経済事情や投資環境の急変等が起きた場合には、委託会社の判断により当ファンドにおいて為替ヘッジを行うことがあります。

マザーファンドの運用の指図に関する権限をJ.P.モルガン・インベストメント・マネージメント・インク<sup>\*</sup>（米国法人）に委託します。（以下「JPMIM社」または「運用委託先」という場合があります。）

J.P.モルガン・アセット・マネジメント<sup>\*</sup>のグローバルなネットワークを活用し、運用を行います。

<sup>\*</sup> J.P.モルガン・アセット・マネジメントは、JPMorgan Chase & Companyおよび世界の関連会社の資産運用ビジネスのブランドです。J.P.モルガン・インベストメント・マネージメント・インクおよび委託会社は、J.P.モルガン・アセット・マネジメントの一員です。

マザーファンドの特色

### GI M世界投資適格債券マザーファンド

(a) 安定的かつ高水準のクーポン等収入を確保し、かつ信託財産の長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。

(b) 主要投資対象は、世界各国の国債、政府機関債<sup>\*1</sup>、国際機関債<sup>\*2</sup>、MBS（モーゲージ・バック証券）<sup>\*3</sup>、ABS（アセット・バック証券）<sup>\*4</sup>、社債等の投資適格債券です。ただし、日本に所在する発行体の発行するものは投資対象としません。

<sup>\*1</sup> 「政府機関債」とは、政府系機関が発行する債券をいいます。

<sup>\*2</sup> 「国際機関債」とは、世界銀行等の公的国際機関が発行する債券をいいます。

<sup>\*3</sup> 「MBS」とは、主に住宅ローン債権を証券化したものをいいます。

<sup>\*4</sup> 「ABS」とは、主に、自動車ローンやリース、クレジットカード等の各種の債権を証券化したものをいいます。

(c) 前記(b)の債券のほか、一つまたは複数の発行体（日本に所在するものを除きます。）の信用リスクまたは債券指数の収益率を主として反映する仕組債に投資する場合があります。当該仕組債は、その「原証券」となる債券について、その発行体の信用リスクを主として反映するもので、当該仕組債に投資することにより、その「原証券」に直接投資するのと実質的にほぼ同等の経済的効果を得られるようにするものです。当該債券は、反映する信用リスクまたは債券指数の収益率を増大させる仕組みを持たないものに限りません。

(d) 投資対象とする債券の平均格付は、AA - 格（S & P社）またはA a 3 格（ムーディーズ社）以上に維持します。

(e) 投資対象とする債券の格付は、BBB - 格（S & P社）またはB a a 3 格（ムーディーズ社）以上とします。

1. 前記の各格付機関から異なる格付を得ている場合は、最も高い格付により判断します。

2. 前記のいずれの格付機関からも格付を得ていない債券であっても、運用委託先が前記格付と同等であると判断したものに投資する場合があります。当該債券に投資した場合の平均格付は、運用委託先の判断により当該債券をS & P社またはムーディーズ社の同等の格付にあてはめたいうえで算出します。

3. 保有する債券の格付が変更され、前記の格付基準を満たさなくなった場合でも、運用委託先の判断により保有し続ける場合があります。
- (f) 円貨に対する為替ヘッジは行いません。なお、保有する債券について、円以外の通貨に対する為替ヘッジも原則として行いませんが、市況に応じて運用委託先が必要と判断した場合は、外貨建資産について、その建値以外の通貨(円以外)に基づく為替リスクをヘッジするために、機動的に外国為替予約取引を行うことがあります。

### G I M新興国現地通貨ソブリン・マザーファンド

- (a) 安定的かつ高水準のクーポン等収入を確保し、かつ信託財産の長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。
- (b) 主要投資対象は、新興国<sup>\*1</sup>の現地通貨建てのソブリン債券です。
- \*1 「新興国」とは、運用委託先が、国内経済が成長過程にあると判断する国をいいます。例えば、当マザーファンドの参考指標(J PモルガンG B I - エマージング・マーケット・グローバル<sup>\*2</sup>(円ベース))の構成国(2020年3月末現在、ブラジル、ハンガリー、マレーシア、メキシコ、ポーランド、南アフリカ、トルコ、インドネシア、ペルー、ロシア、コロンビア、タイ、フィリピン、チリ、ルーマニア、チェコ、ウルグアイ、ドミニカ共和国および中国)が該当します。
- 「参考指標」とは、当マザーファンドの投資対象市場の動向をわかり易く示すために用いる指標をいいます。当マザーファンドの運用成果は、参考指標を上回る場合も下回る場合もあり、上回ることを保証するものではありません。また、新興国の債券市場の構造変化によっては、参考指標を見直す場合があります。
- \*2 J PモルガンG B I - エマージング・マーケット・グローバルは、J.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが発表しており、著作権はJ.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属しています。
- (c) 前記(b)のソブリン債券のほか、当マザーファンドの純資産総額の20%を上限に、ソブリン債券以外の新興国に所在する発行体の債券を投資対象とします。
- (d) 前記(b)・(c)の債券のほか、一つまたは複数の発行体の信用リスクまたは債券指数の収益率を主として反映する仕組債に投資する場合があります。当該仕組債は、その「原証券」となる債券について、その発行体の信用リスクを主として反映するもので、当該仕組債に投資することにより、その「原証券」に直接投資するのと実質的にほぼ同等の経済的効果を得られるようにするものです。当該債券は、反映する信用リスクまたは債券指数の収益率を増大させる仕組みを持たないものに限りません。またその場合、当該債券の発行体の格付は、信用リスクを反映しようとする発行体の格付(格付機関が公表するもの)または収益率を反映しようとする債券指数の格付(当該指数の作成者が公表するもの)以上とします。当該債券への投資は、当マザーファンドの純資産総額の50%未満とします。
- (e) 投資対象とする債券は、主に当該債券発行国(前記(d)の仕組債に関しては、反映対象の信用リスクまたは収益率にかかる発行体の所在国とします。)の現地通貨に基づく運用成果が得られるものとし、当マザーファンドの純資産総額の75%以上をそのような債券に投資します。
- (f) 投資対象とする債券の平均格付は、B B - 格(S & P社)またはB a 3 格(ムーディーズ社)以上に維持します。
1. 前記の各格付機関から異なる格付を得ている場合は、最も高い格付により判断します。
  2. 前記のいずれの格付機関からも格付を得ていない債券であっても、運用委託先が前記格付と同等であると判断したものに投資する場合があります。当該債券に投資した場合の平均格付は、運用委託先の判断により当該債券をS & P社またはムーディーズ社の同等の格付にあてはめたくて算出します。

(g) 円貨に対する為替ヘッジは行いません。なお、保有する債券について、円以外の通貨に対する為替ヘッジも原則として行いませんが、市況に応じて運用委託先が必要と判断した場合は、外貨建資産について、その建値以外の通貨(円以外)に基づく為替リスクをヘッジするために、機動的に外国為替予約取引(直物為替先渡(NDF)取引<sup>\*</sup>を含みます。)を行うことがあります。

\* 「直物為替先渡(NDF)取引」とは、新興国等の取引規制が多く流動性が低い通貨の受渡しを行わず、取引レートと決済レートとの差額を米ドル等の主要通貨によって決済する為替取引のことをいいます。

### GIM米国高利回り社債マザーファンド

- (a) 安定的かつ高水準のクーポン等収入を確保し、かつ信託財産の長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。
- (b) 主要投資対象は、米ドル建ての高利回り社債で、米国に所在する発行体が発行するものです。
- (c) 投資対象とする社債の格付は、BBB-格(S&P社)またはBaa3格(ムーディーズ社)未満とします。
1. 前記の各格付機関から異なる格付を得ている場合は、下位の格付により判断します。
  2. 前記のいずれの格付機関からも格付を得ていない社債であっても、運用委託先が前記格付と同等であると判断したものに投資する場合があります。
  3. 保有する社債の格付が変更され、前記の格付基準を満たさなくなった場合でも、運用委託先の判断により保有し続ける場合があります。
- (d) 為替ヘッジは行いません。

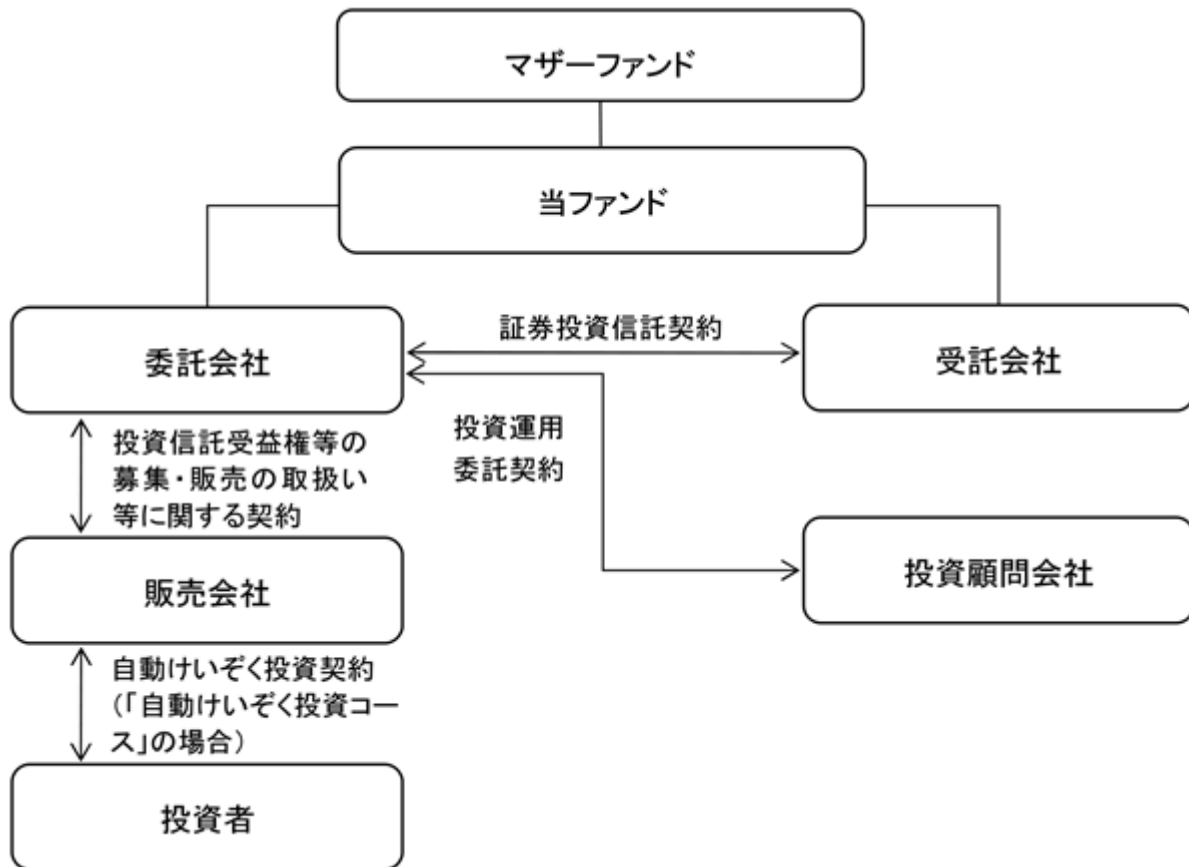
### (2) 【ファンドの沿革】

- 2006年8月7日 JPM米国高利回り社債マザーファンド(適格機関投資家専用)の信託契約締結、および設定・運用開始
- 2006年9月21日 JPM世界投資適格債券マザーファンド(適格機関投資家専用)およびJPM新興国現地通貨ソブリン・マザーファンド(適格機関投資家専用)の信託契約締結、ならびに設定・運用開始
- 2006年9月29日 当ファンドの信託契約締結、および設定・運用開始
- 2015年5月29日 マザーファンドの名称変更



## (3) 【ファンドの仕組み】

## (イ) 仕組図



(ロ) 当ファンドおよびマザーファンドの委託会社および関係法人の名称、役割、委託会社等が締結している契約等の概要

J Pモルガン・アセット・マネジメント株式会社（委託会社）

当ファンドおよびマザーファンドの委託会社として、受益権の発行、信託財産の運用指図、目論見書および運用報告書の作成等を行います。

三菱UFJ信託銀行株式会社（受託会社）

（再信託受託会社：日本マスタートラスト信託銀行株式会社）

委託会社との契約により、当ファンドおよびマザーファンドの受託会社として、信託財産の保管・管理業務および信託財産の計算等を行います。

J . P . モルガン・インベストメント・マネージメント・インク（投資顧問会社）

委託会社との契約により、マザーファンドに関し、委託会社から運用の指図に関する権限の委託を受け、マザーファンドの運用指図を行います。

販売会社

委託会社との契約により、当ファンドの販売会社として、受益権の募集の取扱い、目論見書の交付、運用報告書に記載すべき事項のうち重要な事項のみを記載した交付運用報告書の交付代行、収益分配金の再投資に関する事務、収益分配金・一部解約金・償還金の支払い等を行います。

## (八) 委託会社の概況

資本金 2,218百万円（2020年4月末現在）

金融商品取引業者登録番号 関東財務局長（金商）第330号

設立年月日 1990年10月18日

## 会社の沿革

1971年 ジャーディン・フレミング、日本市場の成長性に着目し東京に駐在員事務所を開設

1985年 ジャーディン・フレミング投資顧問株式会社設立、有価証券に係る投資顧問業の規制等に関する法律施行に伴い、同社は1987年に投資一任契約にかかる業務の認可を受ける。

1990年 ジャーディン・フレミング投信株式会社（委託会社）設立

1995年 ジャーディン・フレミング投資顧問株式会社とジャーディン・フレミング投信株式会社が合併し、ジャーディン フレミング投信・投資顧問株式会社となる。

2001年 ジェー・ピー・モルガン・フレミング・アセット・マネジメント・ジャパン株式会社に商号変更

2006年 J P モルガン・アセット・マネジメント株式会社に商号変更

2008年 J P モルガン信託銀行株式会社より資産運用部門の事業を譲受

大株主の状況（2020年4月末現在）

名 称	住 所	所有株式数(株)	比率(%)
ジェー・ピー・モルガン・アセット・マネジメント(アジア) インク	米国デラウェア州	56,265	100

## 2【投資方針】

### （1）【投資方針】

#### （イ）運用方針

当ファンドは、マザーファンドの受益証券に投資することにより安定的かつ高水準のクーポン等収入を確保し、かつ当ファンドにかかる信託財産の長期的な成長をはかることを目的として運用を行います。

#### （ロ）投資態度

##### 当ファンドの投資プロセス

当ファンドは、フルインベストメントを基本とし、当ファンドの信託財産が概ね3分の1ずつマザーファンドへ投資されるように運用します。当ファンドにおける申込みおよび換金に伴う信託金の入出金は、マザーファンドへの投資比率を3分の1に近づけるように行います。また、毎決算日において、マザーファンドへの投資比率が3分の1ずつとなることを目安に調整を行います。

経済事情、投資環境等の急変や、多額の一部解約の実行の請求があることが予想される場合等のやむを得ない場合は、一時的にマザーファンドの組入比率を落としキャッシュ<sup>\*</sup>比率を高める場合があります。

<sup>\*</sup> ここにおいて「キャッシュ」とは、JPMグローバル債券3分散ファンド（毎月決算型）信託約款（以下「信託約款」といいます。）第21条第2項に掲げる投資対象をいいます。（以下同じ。）

### 当ファンドにおける為替ヘッジについて

当ファンドにおいては、為替ヘッジは原則として行いませんが、経済事情や投資環境の急変等が起きた場合、委託会社の運用商品管理部門に所属するポートフォリオ・マネジャーがJ.P.モルガン・アセット・マネジメントの為替部門からの情報を参考に当ファンドにおける為替ヘッジのための投資判断を行い、JPMモルガン・アセット・マネジメント（アジア・パシフィック）リミテッド<sup>\*</sup>（香港法人）またはJPMモルガン・アセット・マネジメント（UK）リミテッド<sup>\*</sup>（英国法人）の為替取引担当部門に所属する為替取引担当者が為替ヘッジのための外国為替予約取引を執行します。

<sup>\*</sup> JPMモルガン・アセット・マネジメント（アジア・パシフィック）リミテッドおよびJPMモルガン・アセット・マネジメント（UK）リミテッドは、J.P.モルガン・アセット・マネジメントの一員です。

##### マザーファンドの投資プロセス

JPMIM社にマザーファンドの運用の指図に関する権限を委託し、J.P.モルガン・アセット・マネジメントの債券運用ノウハウとリスク管理手法を活用します。

### GIM世界投資適格債券マザーファンド

（1）グローバル債券運用グループの国際ナショナル債券運用チーム内の運用戦略チーム<sup>\*</sup>からの経済見通し、各債券市場の上昇率の予測、金利予測、為替予測等の情報に基づき、各債券市場の状況を分析し、国債、社債、MBS等への投資配分比率を決定します。

<sup>\*</sup> 後記「（3）運用体制（ロ）マザーファンドの運用体制 GIM世界投資適格債券マザーファンド」をご参照ください。

（2）個別銘柄（債券）の発行体の信用力と、その銘柄が割安であるか、割高であるかを分析し、投資候補銘柄を選定します。

(3) 前記(1)および(2)の結果を踏まえ、組入銘柄を選別し投資します。投資する債券の格付の平均は、AA - 格(S & P社)またはA a 3 格(ムーディーズ社)相当<sup>\*</sup>以上となるようにします。

\* 運用委託先の判断により、格付を得ていない債券に投資する場合があります。投資対象となる債券の格付については、前記「1 ファンドの性格(1)ファンドの目的及び基本的性格(2)ファンドの特色 マザーファンドの特色 G I M世界投資適格債券マザーファンド(e)」をご参照ください。

当マザーファンドにおいて、外貨建資産について、その建値以外の通貨(円以外)に基づく為替リスクをヘッジするため、機動的に外国為替予約取引を行うことがあります。

当マザーファンドのポートフォリオ・マネジャーは、J P M I M社の為替部門から提供された通貨に関する市場動向の情報を勘案し、為替ヘッジにかかる投資判断(ヘッジ対象となる通貨を含みます。)を行います。J P M I M社の為替部門は、その投資判断に基づき、外国為替予約取引を行います。

### G I M新興国現地通貨ソブリン・マザーファンド

(1) 新興国各国の財政状況、財政政策、金融政策、マクロ経済指標等の各国個別の要因、および世界経済の成長性、主要国の金融政策等のグローバル要因に関する情報をもとに、債務を返済する能力、経済改革の進展度合い、総合的な信用力等、新興国の信用力を分析します。

(2) 前記(1)で分析された各国の信用力に債券の市場価格(利回り)を考慮したうえで、各国市場への資金の流出入、市場間の連動性等の市場要因を加味して検討し、国別配分を決定します。具体的には、割安と判断する国(信用力から見て利回りが高い国)の債券を多く組み入れます。

(3) 割安度、流動性等を勘案して、投資銘柄を選定します。

(4) 前記(2)および(3)の結果を踏まえ、選定した銘柄に投資します。投資する債券の75%以上は、新興国の現地通貨に基づく運用成果が得られるものとします。また、投資する債券の格付の平均は、BB - 格(S & P社)またはB a 3 格(ムーディーズ社)相当<sup>\*</sup>以上となるようにします。

\* 運用委託先の判断により、格付を得ていない債券に投資する場合があります。投資対象となる債券の格付については、前記「1 ファンドの性格(1)ファンドの目的及び基本的性格(2)ファンドの特色 マザーファンドの特色 G I M新興国現地通貨ソブリン・マザーファンド(f)」をご参照ください。

当マザーファンドにおいて、外貨建資産について、その建値以外の通貨(円以外)に基づく為替リスクをヘッジするため、機動的に外国為替予約取引(直物為替先渡(NDF)取引を含みます。)を行うことがあります。

当マザーファンドのポートフォリオ・マネジャーは、J P M I M社の為替部門から提供された通貨に関する市場動向の情報を勘案し、為替ヘッジにかかる投資判断(ヘッジ対象となる通貨を含みます。)を行います。J P M I M社の為替部門は、その投資判断に基づき、外国為替予約取引(直物為替先渡(NDF)取引を含みます。)を行います。

### G I M米国高利回り社債マザーファンド

(1) グローバル債券運用グループの高利回り社債運用チーム<sup>\*</sup>に所属するポートフォリオ・マネジャーは、景気サイクル、債券市場の流動性、債務不履行の率、金利等を分析し、金融政策や経済指標等を踏まえ、今後の経済成長・市況動向を予測します。

(2) 高利回り社債運用チーム内の調査チーム<sup>\*</sup>に所属するアナリストは、以下のとおり分析を行ったうえで、投資対象銘柄を絞り込みます。

- ・ 投資対象企業およびその業種の信用力を分析し、債務不履行となるリスクの高い企業を投資対象から排除します。

- ・ 投資対象企業の業種毎に投資魅力度を分析し、銘柄毎に同業他社と比較することにより相対的な割安度を分析し、投資対象となる銘柄の候補を絞り込みます。外部調査機関の信用情報に偏重することなくJ.P.モルガン・アセット・マネジメント独自の調査を利用します。

(3) 前記(1)および(2)の結果を踏まえ、ポートフォリオ・マネジャーとアナリストは、ポートフォリオの投資銘柄選定について議論し、ポートフォリオ・マネジャーは、その結果を踏まえ、ポートフォリオを構築します。業種・銘柄ともに幅広い銘柄がポートフォリオに組み入れられます。

\* 後記「(3) 運用体制(ロ) マザーファンドの運用体制 GIM米国高利回り社債マザーファンド」をご参照ください。

#### (ESG<sup>\*</sup>投資について)

各マザーファンドの運用プロセスにおいて、環境、社会、そしてガバナンス面(企業統治)の要素が、投資対象候補銘柄のキャッシュ・フローに大きくプラスあるいはマイナスの影響を与える可能性があるかどうか、あるいは何らかのリスク要因となり得るかどうかを分析・評価しています。なお、こうした評価のみが投資判断を決定付けるものではなく、当該評価の低い発行会社の有価証券の組み入れまたは継続保有、あるいは当該評価の高い発行会社の有価証券を売却または保有しない可能性があります。

\* 「ESG」とは、環境(Environment)、社会(Social)、ガバナンス(Governance)の頭文字を合わせたものをいいます。

なお、資金動向や市況動向により、マザーファンドにおいて、前記のような運用ができない場合もあります。

<当ファンドまたはマザーファンドにおいて行われることがある、投資者の利益を害することとなる潜在的なおそれのある取引の内容、および当該取引が投資者の利益を害しないことを確保するための措置>

委託会社および運用委託先(以下「委託会社等」という場合があります。)は、当ファンドまたはマザーファンドにおいて、自己または第三者の利益を図るために投資者の利益を害することとなる潜在的なおそれのある取引を行うことがあり、それらの内容は後記のとおりです。委託会社等は、当該取引が投資者の利益を害しないことを確保するための措置として、社内規程等を制定してそれにしたがった管理を行うとともに、社内規程等の遵守状況についてモニタリングを必要に応じて行っています。当該措置の詳細については、後記「3 投資リスク(2) 投資リスクに関する管理体制」をご参照ください。

- ・ 委託会社等の関係会社である証券会社が引受けを行った有価証券のマザーファンドでの組入れ
- ・ 当ファンドおよびマザーファンドにおける有価証券取引等の、委託会社等の関係会社である証券会社等に対する発注
- ・ マザーファンドにおいて保有もしくは取引する有価証券または当ファンドの受益権の、委託会社等またはその関係会社の役員による売買等の取引
- ・ マザーファンドにおける有価証券取引等の発注と、委託会社等が運用する他の運用資産における有価証券取引等の発注を、束ねて一括して発注すること(一括発注)
- ・ マザーファンドの運用担当者(ポートフォリオ・マネジャー、アナリスト等)が贈答、茶菓の接待等を受けた、証券会社等に対するマザーファンドにおける有価証券等の発注、または有価証券の発行体の発行する有価証券のマザーファンドでの組入れ
- ・ 委託会社等またはその関係会社と取引関係のある有価証券の発行体が発行する有価証券にかかる議決権のマザーファンドにおける行使

- ・ マザーファンドと、委託会社等が運用する他の運用資産間において行う有価証券等の取引(クロス取引)
- ・ 委託会社による当ファンドの受益権の取得申込みおよび換金

## (2) 【投資対象】

(イ) 当ファンドにおいて投資の対象とする資産の種類は、次に掲げるものとします。

1. 次に掲げる特定資産(投資信託及び投資法人に関する法律第2条第1項で定めるものをいいます。以下同じ。)

イ. 有価証券

ロ. デリバティブ取引(金融商品取引法第2条第20項に規定するものをいい(以下同じ。)、次に掲げるものに限りません。)

(1) 有価証券指数等先物取引(金融商品取引法施行前の旧証券取引法(以下「旧証取法」といいます。))第2条第21項に定める有価証券指数等先物取引をいいます。以下同じ。)

(2) 有価証券オプション取引(旧証取法第2条第22項に定める有価証券オプション取引をいいます。以下同じ。)

(3) 外国市場証券先物取引(旧証取法第2条第23項に定める外国市場証券先物取引をいいます。以下同じ。)

(4) 有価証券店頭指数等先渡取引(旧証取法第2条第25項に定める有価証券店頭指数等先渡取引をいいます。以下同じ。)

(5) 有価証券店頭オプション取引(旧証取法第2条第26項に定める有価証券店頭オプション取引をいいます。以下同じ。)

(6) 有価証券店頭指数等スワップ取引(旧証取法第2条第27項に定める有価証券店頭指数等スワップ取引をいいます。以下同じ。)

(7) 金融先物取引(金融商品取引法施行前の旧金融先物取引法第2条第1項に定める金融先物取引をいいます。以下同じ。)

(8) 金融デリバティブ取引(金融商品取引法施行前の旧投資信託及び投資法人に関する法律施行令第3条第14号に定める金融デリバティブ取引をいいます。以下同じ。)

(9) 外国金融商品市場(金融商品取引法第2条第8項第3号ロに規定するものをいいます。以下同じ。)

2. 為替手形

(ロ) 委託会社は、信託金を、前記(イ)の資産のうち、主として次の有価証券(金融商品取引法第2条第2項の規定により有価証券とみなされる同項各号に掲げる権利を除きます。以下(ロ)において同じ。)

1. 以下のマザーファンドの受益証券(金融商品取引法第2条第1項第10号で定めるものをいいます。)

イ. G I M世界投資適格債券マザーファンド(適格機関投資家専用)

ロ. G I M新興国現地通貨ソブリン・マザーファンド(適格機関投資家専用)

ハ. G I M米国高利回り社債マザーファンド(適格機関投資家専用)

2. 株券または新株引受権証券

3. 国債証券

4. 地方債証券

5. 特別の法律により法人の発行する債券

6. 社債券(新株引受権証券と社債券とが一体となった新株引受権付社債券(以下「分離型新株引受権付社債券」といいます。))の新株引受権証券を除きます。以下同じ。)

7. 特定目的会社にかかる特定社債券(金融商品取引法第2条第1項第4号で定めるものをいいます。以下同じ。)
  8. 特別の法律により設立された法人の発行する出資証券(金融商品取引法第2条第1項第6号で定めるものをいいます。以下同じ。)
  9. 協同組織金融機関にかかる優先出資証券(金融商品取引法第2条第1項第7号で定めるものをいいます。以下同じ。)
  10. 特定目的会社にかかる優先出資証券または新優先出資引受権を表示する証券(金融商品取引法第2条第1項第8号で定めるものをいいます。以下同じ。)
  11. コマーシャル・ペーパー
  12. 新株引受権証券(分離型新株引受権付社債券の新株引受権証券を含みます。以下同じ。 )および新株予約権証券
  - 12の2. 特定目的信託の受益証券(金融商品取引法第2条第1項第13号で定めるものをいいます。以下同じ。)
  13. 外国または外国の者の発行する証券または証書で、1から12の2までの証券または証書の性質を有するもの
  14. 投資信託または外国投資信託の受益証券(金融商品取引法第2条第1項第10号で定めるものをいい、1に掲げるものを除きます。)
  15. 投資証券または外国投資証券(金融商品取引法第2条第1項第11号で定めるものをいいます。以下同じ。)
  16. 外国貸付債権信託受益証券(金融商品取引法第2条第1項第18号で定めるものをいいます。以下同じ。)
  17. オプションを表示する証券または証書(金融商品取引法第2条第1項第19号で定めるものをいい、有価証券にかかるものに限ります。以下同じ。)
  18. 預託証券(金融商品取引法第2条第1項第20号で定めるものをいいます。以下同じ。)
  19. 外国法人が発行する譲渡性預金証書
  20. 受益証券発行信託の受益証券(金融商品取引法第2条第1項第14号で定めるものをいいます。以下同じ。)
  21. 抵当証券(金融商品取引法第2条第1項第16号で定めるものをいいます。以下同じ。)
  22. 外国の者に対する権利で20および21の有価証券の性質を有するもの  
なお、2の証券または証書ならびに13および18の証券または証書のうち2の証券または証書の性質を有するものを以下「株式」といい、3から7までの証券ならびに13および18の証券または証書のうち3から7までの証券の性質を有するものを以下「公社債」といい、14および15の証券を以下「投資信託証券」といいます。
- (八) 委託会社は、信託金を、前記(ロ)に掲げる有価証券のほか、次に掲げる投資対象(金融商品取引法第2条第2項の規定により有価証券とみなされる同項各号に掲げる権利を含みます。)により運用することを指図することができます。
1. 預金
  2. 指定金銭信託(金融商品取引法第2条第1項第14号に規定する受益証券発行信託を除きます。)
  3. コール・ローン
  4. 手形割引市場において売買される手形
  5. 貸付債権信託受益権であって金融商品取引法第2条第2項第1号で定めるもの
  6. 外国の者に対する権利で5の権利の性質を有するもの

(二) 前記(ロ)の規定にかかわらず、当ファンドの設定、解約、償還、投資環境の変動等への対応等、委託会社が運用上必要と認めるときには、委託会社は信託金を主として前記(ハ)に掲げる投資対象により運用することの指図ができます。

(参考) 各マザーファンドの投資対象

(イ) 各マザーファンドにおいて投資の対象とする資産の種類は、次に掲げるものとします。(G I M世界投資適格債券マザーファンド(適格機関投資家専用)信託約款、G I M新興国現地通貨ソブリン・マザーファンド(適格機関投資家専用)信託約款およびG I M米国高利回り社債マザーファンド(適格機関投資家専用)信託約款(以下それぞれを「マザーファンド信託約款」といいます。))

1. 次に掲げる特定資産

イ. 有価証券

ロ. デリバティブ取引(次に掲げるものに限ります。)にかかる権利

- (1) 有価証券指数等先物取引にかかる権利
- (2) 有価証券オプション取引にかかる権利
- (3) 外国市場証券先物取引にかかる権利
- (4) 有価証券店頭指数等先渡取引にかかる権利
- (5) 有価証券店頭オプション取引にかかる権利
- (6) 有価証券店頭指数等スワップ取引にかかる権利
- (7) 金融先物取引にかかる権利
- (8) 金融デリバティブ取引にかかる権利
- (9) 外国金融商品市場において行われる有価証券先物取引と類似の取引にかかる権利

2. 為替手形

(ロ) 委託会社(運用委託先を含みます。)は、信託金を、前記(イ)の資産のうち主として次の有価証券(金融商品取引法第2条第2項の規定により有価証券とみなされる同項各号に掲げる権利を除きます。以下(ロ)において同じ。)に投資することを指図します。

1. 株券または新株引受権証券
2. 国債証券
3. 地方債証券
4. 特別の法律により法人の発行する債券
5. 社債券
6. 特定目的会社にかかる特定社債券
7. 特別の法律により設立された法人の発行する出資証券
8. 協同組織金融機関にかかる優先出資証券
9. 特定目的会社にかかる優先出資証券または新優先出資引受権を表示する証券
10. コマーシャル・ペーパー
11. 新株引受権証券および新株予約権証券
- 11の2. 特定目的信託の受益証券
12. 外国または外国の者の発行する証券または証書で、1から11の2までの証券または証書の性質を有するもの
13. 投資信託または外国投資信託の受益証券
14. 投資証券または外国投資証券
15. 外国貸付債権信託受益証券
16. オプションを表示する証券または証書
17. 預託証券
18. 外国法人が発行する譲渡性預金証書



19．受益証券発行信託の受益証券

20．抵当証券

21．外国の者に対する権利で19および20の有価証券の性質を有するもの

なお、1の証券または証書ならびに12および17の証券または証書のうち1の証券または証書の性質を有するものを以下「株式」といい、2から6までの証券ならびに12および17の証券または証書のうち2から6までの証券の性質を有するものを以下「公社債」といい、13および14の証券を以下「投資信託証券」といいます。

(八) 委託会社は、信託金を、前記(ロ)に掲げる有価証券のほか、次に掲げる投資対象（金融商品取引法第2条第2項の規定により有価証券とみなされる同項各号に掲げる権利を含みます。）により運用することを指図することができます。

- 1．預金
- 2．指定金銭信託（金融商品取引法第2条第1項第14号に規定する受益証券発行信託を除きます。）
- 3．コール・ローン
- 4．手形割引市場において売買される手形
- 5．貸付債権信託受益権であって金融商品取引法第2条第2項第1号で定めるもの
- 6．外国の者に対する権利で5の権利の性質を有するもの

(二) 前記(ロ)の規定にかかわらず、各マザーファンドの設定、解約、償還、投資環境の変動等への対応等、委託会社が運用上必要と認めるときには、委託会社は、信託金を、主として前記(八)に掲げる投資対象により運用することの指図ができます。

### (3) 【運用体制】

#### (イ) 当ファンドの運用体制

委託会社の運用商品管理部門（約30名）のポートフォリオ・マネジャーは、当ファンドの信託財産が概ね3分の1ずつマザーファンドへ投資されるように資産配分を行います。

当該ポートフォリオ・マネジャーは、経済事情や投資環境等の急変、多額の一部解約の実行の請求等の事態が予想されると判断した場合、必要に応じて、キャッシュ比率を高めるためマザーファンドの受益証券の売却指図を行います。

運用部門から独立した以下の部門が以下に掲げる事項その他のリスク管理を行います。

- ・ インベストメント・ダイレクターは、運用成果および当ファンドが取ったリスクが妥当な水準であるかを定期的にチェックし、必要があれば是正を求めます。
- ・ リスク管理部門は、マザーファンドへの投資配分にかかる投資制限を含めた投資ガイドライン<sup>\*</sup>の遵守状況を取引後においてモニターし、その結果必要があれば、当ファンドのポートフォリオ・マネジャーに対し、適切な対応を求める等、管理・監督を行います。

\* 「投資ガイドライン」とは、当ファンドの投資範囲、投資制限等の詳細を定めた内部のガイドラインをいいます。

(注)前記の運用体制、組織名称等は、2020年3月末現在のものであり、今後変更となる場合があります。

委託会社では社内規程を定め、運用等にかかわる組織およびその組織の権限と責任を明らかにするとともに、当ファンド固有の運用に関する社内ルールを定めています。

・為替ヘッジにかかる運用体制

当ファンドにおいては、為替ヘッジは原則として行いませんが、経済事情や投資環境の急変等により必要な場合、委託会社の運用商品管理部門が為替ヘッジのための投資判断を行い、J P モルガン・アセット・マネジメント（アジア・パシフィック）リミテッドまたはJ P モルガン・アセット・マネジメント（UK）リミテッドの為替取引担当部門に所属する為替取引担当者が外国為替予約取引を執行します。その場合は、委託会社のリスク管理部門が日々為替に対するヘッジ状況をモニターします。

（ロ）マザーファンドの運用体制

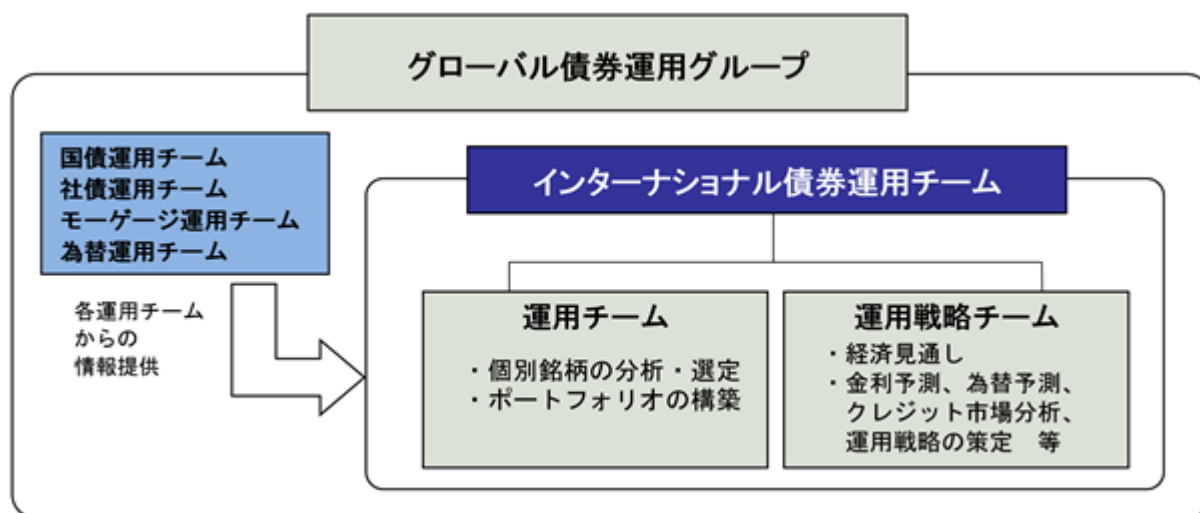
マザーファンドの運用体制は以下のとおりです。

マザーファンドの運用を担当するJ P M I M社に所属する各債券運用チームは、グローバル債券運用グループに属しています。<sup>\*</sup>

グローバル債券運用グループは、J . P . モルガン・アセット・マネジメントに含まれる米国内外の運用会社内または運用会社間で横断的に組織され、グローバルな戦略に対する調査・分析を行っているグループです。マザーファンドの運用を担当するチームは、他の運用グループまたはチームからの銘柄情報の提供を受け、実際の投資判断を行います。

<sup>\*</sup> 運用体制については、J P M I M社を含めたJ . P . モルガン・アセット・マネジメントのものを記載しています。

**G I M世界投資適格債券マザーファンド**



当マザーファンドは、J P M I M社のグローバル債券運用グループに属するインターナショナル債券運用チーム（約50名）の担当ポートフォリオ・マネジャーにより運用されます。同チームは、運用チームと運用戦略チームで構成されます。

運用戦略チームは、経済見通しの作成、金利予測、為替予測、クレジット市場分析、運用戦略の策定等を行います。

運用チームのポートフォリオ・マネジャーは、運用戦略チーム、グローバル債券運用グループ内の他の運用チームおよび他の運用グループからの情報を活用し、個別銘柄の売買を行い、ポートフォリオを構築します。

J P M I M社においては、運用部門から独立した以下の部門が以下に掲げる事項その他のリスク管理を行います。

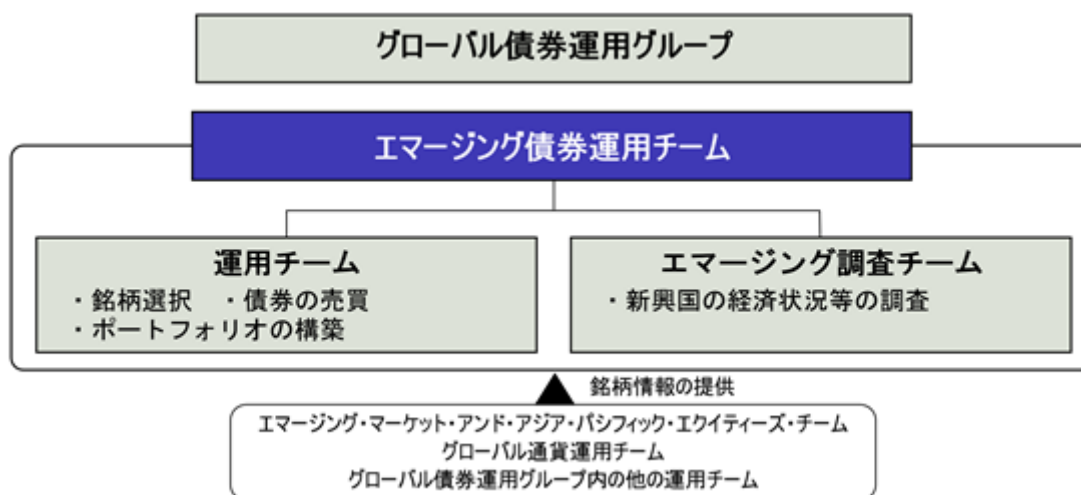
- ・ インベストメント・ダイレクターは、達成した運用成果や当マザーファンドが取ったリスクが妥当な水準であるか、および当マザーファンドの運用がその投資目標にしたがっているかを定期的にチェックし、必要があれば是正を求めます。

- ・ コンプライアンス部門は、取引価格の妥当性、利益相反取引の有無等、有価証券等の取引が適正であるかのチェックを行います。
  - ・ リスク管理部門は、投資ガイドライン<sup>\*</sup>の遵守状況を取引前・取引後においてモニターし、その結果必要があれば、当マザーファンドのポートフォリオ・マネジャーに対し、適切な対応を求め等、管理・監督を行います。また、有価証券等の取引の相手先である証券会社等のブローカーの信用リスクを管理し、特定のブローカーとの取引を制限する必要がある場合はその旨をトレーディング部門に指示します。
- \* 「投資ガイドライン」とは、当マザーファンドの投資範囲、投資制限等の詳細を定めた内部のガイドラインをいいます。

当マザーファンドにおいて、外貨建資産について、その建値以外の通貨（円以外）に基づく為替ヘッジを行う場合、JPMIM社の国際ナショナル債券運用チームの担当ポートフォリオ・マネジャーが為替ヘッジのための投資判断を行い、JPMIM社の為替部門が外国為替予約取引を執行します。そのヘッジ状況は、JPMIM社のリスク管理部門によりモニターされます。

（注）前記の運用体制、組織名称等は、2020年3月末現在のものであり、今後変更となる場合があります。

### G I M新興国現地通貨ソブリン・マザーファンド



当マザーファンドは、JPMIM社のグローバル債券運用グループに所属するエマージング債券運用チーム（約40名）のポートフォリオ・マネジャーにより運用されます。同チームはエマージング調査チームと運用チームにより構成されています。

エマージング調査チームは、新興国の経済状況等を調査します。

当マザーファンドのポートフォリオ・マネジャー（エマージング債券運用チームの運用チームに所属）は、投資する銘柄を選択し、売買を執行のうえ、ポートフォリオを構築します。その際には、以下の情報等を参考にします。

- ・ エマージング調査チームの調査結果
- ・ エマージング・マーケット・アンド・アジア・パシフィック・エクイティーズ・チーム<sup>\*</sup>、グローバル通貨運用チームおよびグローバル債券運用グループ内の他の運用チームからの銘柄情報

\* J.P.モルガン・アセット・マネジメント内で横断的に構成された、新興国および日本を含むアジア太平洋地域の各国への投資を担当するチームです。

JPMIM社においては、運用部門から独立した以下の部門が以下に掲げる事項その他のリスク管理を行います。

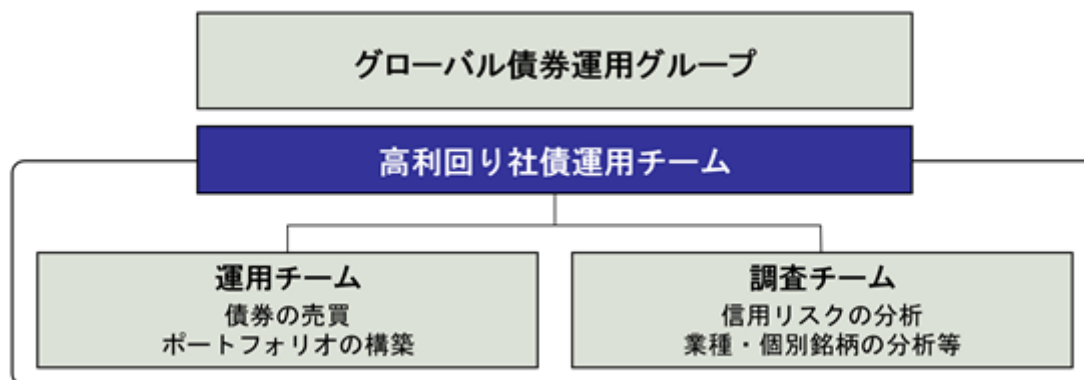
- ・ インベストメント・ダイレクターは、達成した運用成果や当マザーファンドが取ったリスクが妥当な水準であるか、および当マザーファンドの運用がその投資目標にしたがっているかを定期的にチェックし、必要があれば是正を求めます。
- ・ コンプライアンス部門は、取引価格の妥当性、利益相反取引の有無等、有価証券等の取引が適正であるかのチェックを行います。
- ・ リスク管理部門は、投資ガイドライン<sup>\*</sup>の遵守状況を取引前・取引後においてモニターし、その結果必要があれば、当マザーファンドのポートフォリオ・マネジャーに対し、適切な対応を求める等、管理・監督を行います。また、有価証券等の取引の相手先である証券会社等のブローカーの信用リスクを管理し、特定のブローカーとの取引を制限する必要がある場合はその旨をトレーディング部門に指示します。

\* 「投資ガイドライン」とは、当マザーファンドの投資範囲、投資制限等の詳細を定めた内部のガイドラインをいいます。

当マザーファンドにおいて、外貨建資産について、その建値以外の通貨（円以外）に基づく為替ヘッジを行う場合、JPMIM社のエマージング債券運用チームのポートフォリオ・マネジャーが為替ヘッジのための投資判断を行い、JPMIM社の為替部門が外国為替予約取引（直物為替先渡（NDF）取引を含みます。）を執行します。そのヘッジ状況は、JPMIM社のリスク管理部門によりモニターされます。

（注）前記の運用体制、組織名称等は、2020年3月末現在のものであり、今後変更となる場合があります。

## GIM米国高利回り社債マザーファンド



当マザーファンドは、JPMIM社のグローバル債券運用グループに所属する高利回り社債運用チーム（約40名）が運用を担当します。同チームは運用チームと調査チームにより構成されています。

運用チームに所属する当マザーファンドのポートフォリオ・マネジャーは、経済成長・市況動向の予測と調査チームの分析を組み合わせた結果をもとに、個別銘柄の売買を行い、最適なポートフォリオを構築します。

調査チームは、信用リスクの分析と業種・個別銘柄の分析等を行います。

JPMIM社においては、運用部門から独立した以下の部門が以下に掲げる事項その他のリスク管理を行います。

- ・ 投資管理部門は、達成した運用成果や当マザーファンドが取ったリスクが妥当な水準であるか、および当マザーファンドの運用がその投資目標にしたがっているかを定期的にチェックし、必要があれば是正を求めます。

- ・ コンプライアンス部門は、取引価格の妥当性、利益相反取引の有無等、有価証券等の取引が適正であるかのチェックを行います。
- ・ リスク管理部門は、投資ガイドライン<sup>\*</sup>の遵守状況を取引前・取引後においてモニターし、その結果必要があれば、当マザーファンドのポートフォリオ・マネジャーに対し、適切な対応を求める等、管理・監督を行います。また、有価証券等の取引の相手先である証券会社等のブローカーの信用リスクを管理し、特定のブローカーとの取引を制限する必要がある場合はその旨をトレーディング部門に指示します。
  - \* 「投資ガイドライン」とは、当マザーファンドの投資範囲、投資制限等の詳細を定めた内部のガイドラインをいいます。

(注)前記の運用体制、組織名称等は、2020年3月末現在のものであり、今後変更となる場合があります。

#### (八) 委託会社による、運用委託先および受託会社に対する管理体制

委託会社は、運用委託先の管理については、社内規程を定め、その規程にしたがい、運用商品管理部門が運用体制の状況や運用の基本方針に沿った運用業務の遂行の確認等を行うことにより管理しています。

また、受託会社の管理については、委託会社の事務管理部門において、日々の業務を通じ、受託会社の管理体制および知識・経験等を評価しています。さらに、必要に応じミーティングを行い、受託会社の業務の状況を確認しています。

#### (4) 【分配方針】

毎計算期間終了時に、以下の方針に基づき分配を行います。

なお、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

##### 分配対象額の範囲

計算期間終了日(原則毎月10日。10日が休業日の場合は翌営業日。)における、信託約款第45条第1項各号に定める受益者に分配することができる額と、分配準備積立金の合計額とします。

なお、分配対象額の範囲には収益調整金が含まれます。

##### 収益分配金の分配方針

委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案し、原則として、繰越分を含めた配当等収益から分配金額を決定します。ただし、繰越分を含めた信託約款第45条第1項第2号に定める売買益から分配を行うこともあります。また、必ず分配を行うものではありません。

##### 留保益の運用方針

留保益の運用については、特に制限を設けず、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

#### <参考>

##### 収益分配金の支払いについて

収益分配金は、計算期間終了日において振替機関等の振替口座簿に記載または記録されている受益者(当該収益分配金にかかる計算期間終了日以前において一部解約が行われた受益権にかかる受益者を除きます。また、当該収益分配金にかかる計算期間終了日以前に設定された受益権で取得申込代金支払前のため販売会社の名義で記載または記録されている受益権については原則として取得申込者として計算期間終了日から起算して5営業日目までに支払いを開始します。)

受益者が、時効前の収益分配金にかかる収益分配金交付票(当ファンドが振替受益権化される以前に発行されたもの)を保有している場合には、その収益分配金交付票と引換えに当該収益分配金を受益者に支払います。

「自動けいぞく投資コース」を申込みの場合は、収益分配金は税引き後無手数料で再投資され、再投資により増加した受益権は、振替口座簿に記載または記録されます。

## 「収益分配金に関する留意事項」

分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。

投資信託で分配金が支払われるイメージ



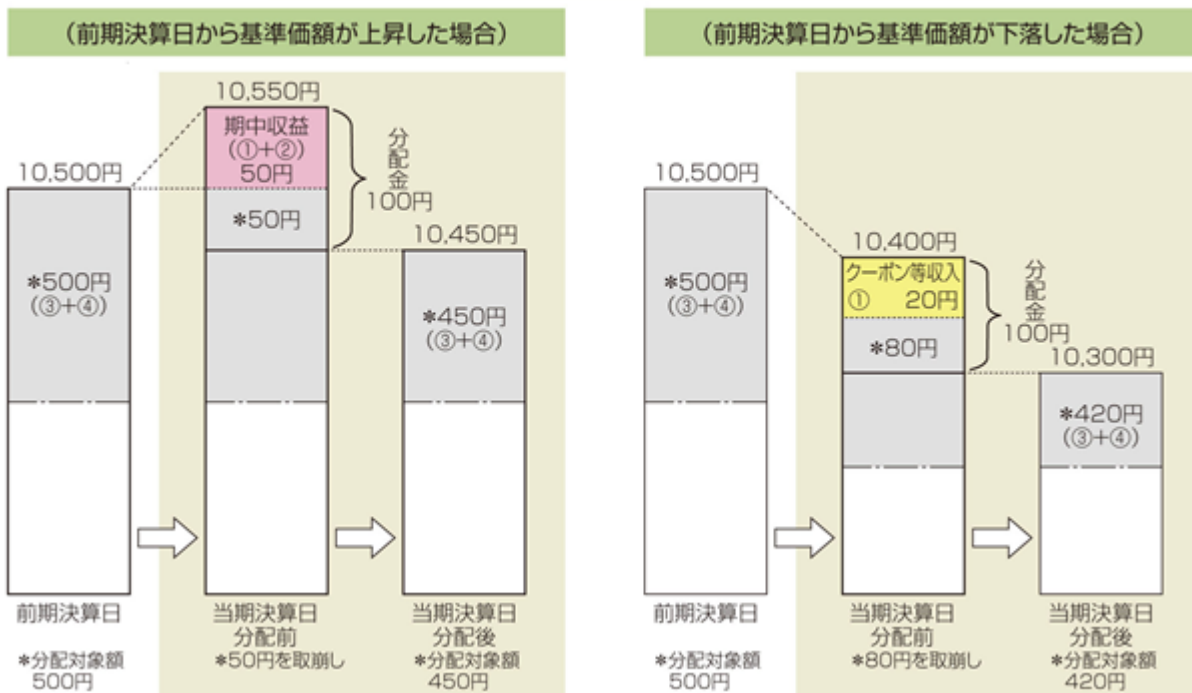
分配金は、計算期間中に発生した収益（経費<sup>\*1</sup>控除後のクーポン等収入および評価益を含む売買益<sup>\*2</sup>）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。

また、分配金の水準は、必ずしも計算期間における当ファンドの収益率を示すものではありません。

\* 1 後記「4 手数料等及び税金」の「(3) 信託報酬等」および「(4) その他の手数料等」をご参照ください。

\* 2 信託約款第45条第1項第2号をご参照ください。

（決算期中に発生した収益を超えて支払われる場合）



（注）分配対象額は、経費控除後のクーポン等収入および経費控除後の評価益を含む売買益ならびに分配準備積立金および収益調整金です。

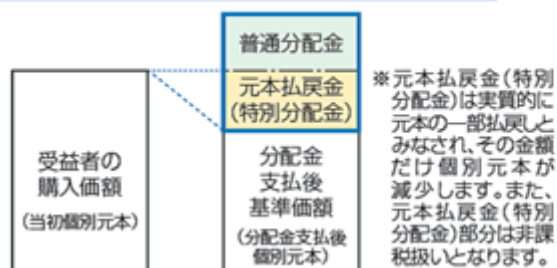
分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。

前記はイメージであり、実際の分配金額や基準価額を示唆するものではありませんのでご注意ください。

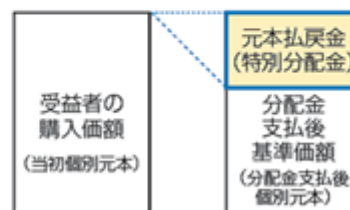
受益者の当ファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。当ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。



## （分配金の一部が元本の一部払戻しに相当する場合）



## （分配金の全部が元本の一部払戻しに相当する場合）



普通分配金：個別元本を上回る部分からの分配金です。

元本払戻金（特別分配金）：個別元本を下回る部分からの分配金です。分配後の受益者の個別元本は、元本払戻金（特別分配金）の額だけ減少します。

（注）普通分配金に対する課税については、後記「4 手数料等及び税金（5）課税上の取扱い」をご参照ください。

前記はイメージであり、個別元本や基準価額、分配金の各水準等を示唆するものではありません。

## （5）【投資制限】

（イ）信託約款は、委託会社による当ファンドの運用に関して以下のような一定の制限および限度を定めています。

## 株式への投資制限

A 委託会社は、信託財産に属する全ての株式の時価総額と、各マザーファンドそれぞれの信託財産に属する株式の時価総額のうち信託財産に属するとみなした額の合計額が、信託財産の純資産総額（信託約款第8条第2項に規定するものをいいます。以下、**〃**、**〃** および **〃** において同じ。）の100分の10を超えることとなる投資の指図をしません。

B 前記Aにおいて信託財産に属するとみなした額とは、信託財産に属する各マザーファンドの受益証券の時価総額に、当該マザーファンドの信託財産の純資産総額（各マザーファンドの信託約款第8条に規定するものをいいます。以下 **〃** および **〃** において同じ。）に対する当該マザーファンドで保有する全ての株式の時価総額の割合を乗じて得た額を、すべて合計した額をいいます。

## 投資する株式等の範囲

A 委託会社が投資することを指図する株式、新株引受権証券および新株予約権証券は、取引所金融商品市場（金融商品取引法第2条第17項に規定するものをいいます。以下同じ。）または外国金融商品市場に上場されている株式の発行会社の発行するもの、および取引所金融商品市場または外国金融商品市場に準ずる市場において取引されている株式の発行会社の発行するものとし、ただし、株主割当または社債権者割当により取得する株式、新株引受権証券および新株予約権証券については、この限りではありません。

B 前記Aの規定にかかわらず、上場予定または登録予定の株式、新株引受権証券および新株予約権証券で目論見書等において上場または登録されることが確認できるものについては、委託会社はこれに投資することの指図ができるものとし、

## 外貨建資産への投資制限

外貨建資産（外貨建有価証券（外国通貨表示の有価証券をいいます。以下同じ。）、外国通貨表示の預金その他の資産をいいます。以下同じ。）への投資割合は、制限を設けません。

外貨建有価証券への投資については、わが国の国際収支上の理由等により特に必要と認められる場合には、制約されることがあります。

## 投資信託証券への投資制限

A 委託会社は、信託財産に属する全ての投資信託証券の時価総額と、各マザーファンドそれぞれの信託財産に属する投資信託証券の時価総額のうち信託財産に属するとみなした額の合計額が、信託財産の純資産総額の100分の5を超えることとなる投資の指図をしません。

B 前記Aにおいて信託財産に属するとみなした額とは、信託財産に属する各マザーファンドの受益証券の時価総額に、当該マザーファンドの信託財産の純資産総額に対する当該マザーファンドで保有する全ての投資信託証券の時価総額の割合を乗じて得た額を、すべて合計した額をいいます。

#### デリバティブ取引の利用目的

デリバティブ取引(以下の から までの取引等をいいます。以下 において同じ。)の利用は、ヘッジ目的に限定しません。

#### 先物取引等の運用指図・目的・範囲

A 委託会社は、信託財産が運用対象とする有価証券の価格変動リスクを回避するため、または信託財産に属する資産の効率的な運用に資するため、取引所金融商品市場における有価証券先物取引、有価証券指数等先物取引および有価証券オプション取引、ならびに外国金融商品市場におけるこれらの取引と類似の取引を行うことの指図をすることができます。なお、選択権取引は、オプション取引に含めて取り扱うものとします。(以下同じ。)

B 委託会社は、信託財産に属する資産の為替変動リスクを回避するため、または信託財産に属する資産の効率的な運用に資するため、取引所金融商品市場における通貨にかかる先物取引およびオプション取引ならびに外国金融商品市場におけるこれらの取引と類似の取引を行うことの指図をすることができます。

C 委託会社は、信託財産に属する資産の価格変動リスクを回避するため、または信託財産に属する資産の効率的な運用に資するため、取引所金融商品市場における金利にかかる先物取引およびオプション取引ならびに外国金融商品市場におけるこれらの取引と類似の取引を行うことの指図をすることができます。

#### スワップ取引の運用指図・目的・範囲

A 委託会社は、信託財産に属する資産の効率的な運用に資するため、またはその価格変動リスクもしくは為替変動リスクを回避するため、スワップ取引(金融商品取引法施行前の旧投資信託及び投資法人に関する法律施行規則(以下「旧投信法施行規則」といいます。)第4条第5号に規定するものをいいます。以下同じ。)を行うことの指図をすることができます。

B スワップ取引の指図にあたっては、スワップ取引の契約期限が、原則として信託約款第4条に定める信託期間を超えないものとします。ただし、当該信託期間内に全部解約が可能なスワップ取引についてはこの限りではありません。

C スワップ取引の評価は、当該取引契約の相手方が市場実勢金利等をもとに算出した価額で評価するものとします。

D 委託会社は、スワップ取引を行うにあたり担保の提供あるいは受入れが必要と認めるときは、担保の提供あるいは受入れの指図を行うものとします。

#### 金利先渡取引および為替先渡取引の運用指図・目的・範囲

A 委託会社は、信託財産に属する資産の効率的な運用に資するため、または価格変動リスクもしくは為替変動リスクを回避するため、金利先渡取引および為替先渡取引(旧投信法施行規則第4条第1号および第2号に規定するものをいいます。以下同じ。)を行うことの指図をすることができます。

B 金利先渡取引および為替先渡取引の指図にあたっては、当該取引の決済日が、原則として、信託約款第4条に定める信託期間を超えないものとします。ただし、当該信託期間内で全部解約が可能なものについてはこの限りではありません。

C 金利先渡取引および為替先渡取引の評価は、当該取引契約の相手方が市場実勢金利等をもとに算出した価額で評価するものとします。

D 委託会社は、金利先渡取引または為替先渡取引を行うにあたり担保の提供あるいは受入れが必要と認めるときは、担保の提供あるいは受入れの指図を行うものとします。



### 有価証券の貸付の指図および範囲

- A 委託会社は、信託財産の効率的な運用に資するため、信託財産に属する株式および公社債について次の1および2の範囲内で貸付けの指図をすることができます。
1. 株式の貸付は、貸付時点において、貸付株式の時価合計額が、信託財産で保有する株式の時価合計額を超えないものとします。
  2. 公社債の貸付は、貸付時点において、貸付公社債の額面金額の合計額が、信託財産で保有する公社債の額面金額の合計額を超えないものとします。
- B 前記A 1および2に定める限度額を超えることとなった場合には、委託会社は速やかに、その超える額に相当する契約の一部の解約を指図するものとします。
- C 委託会社は、有価証券の貸付にあたって必要と認めるときは、担保の受入れの指図を行うものとします。

### 外国為替予約の指図

委託会社は、信託財産に属する外貨建資産とみなし保有外貨建資産（信託財産に属する各マザーファンドの受益証券の時価総額に、当該マザーファンドの信託財産の純資産総額に占める当該マザーファンドで保有する外貨建資産の時価総額の割合を乗じて得た額を、すべて合計した額をいいます。）との合計額について、当該外貨建資産およびみなし保有外貨建資産のヘッジのため、外国為替の売買の予約を指図することができます。

### 一部解約の請求および有価証券の売却等の指図

委託会社は、信託財産に属する各マザーファンドの受益証券にかかる信託契約の一部解約の請求、信託財産に属する有価証券の売却等に関して一切の指図ができます。

### 再投資の指図

委託会社は、の規定による一部解約金および有価証券の売却代金、有価証券にかかる償還金等、株式の清算分配金、有価証券等の利金、株式の配当金ならびにその他の収入金を再投資することの指図ができます。

### 資金の借入れ

- A 委託会社は、信託財産の効率的な運用および運用の安定性に資するため、一部解約に伴う支払資金の手当て（一部解約に伴う支払資金の手当てのために借入れた資金の返済を含みます。）を目的として、または再投資にかかる収益分配金の支払資金の手当てを目的として、資金借入れ（コール市場を通じる場合を含みます。）の指図をすることができます。なお、当該借入金をもって有価証券等の運用は行わないものとします。
- B 一部解約に伴う支払資金の手当てにかかる借入期間は、受益者への解約代金支払開始日から信託財産で保有する有価証券の売却代金の受渡日までの間、受益者への解約代金支払開始日から信託財産で保有する信託約款第21条第2項各号に掲げる投資対象の解約代金入金日までの間、または受益者への解約代金支払開始日から信託財産で保有する有価証券等の償還金の入金日までの期間が5営業日以内である場合の当該期間とし、資金借入額は当該有価証券の売却代金、当該投資対象の解約代金および当該有価証券等の償還金の合計額を限度とします。ただし、資金借入額は借入れ指図を行う日における信託財産の純資産総額の10%以内とします。
- C 再投資にかかる収益分配金の支払資金の手当てを目的とする借入期間は、信託財産から収益分配金が支弁される日からその翌営業日までとし、資金借入額は収益分配金の再投資額を限度とします。
- D 借入金の利息は信託財産中より支弁します。

### 受託会社による資金の立替え

- A 信託財産に属する有価証券について、転換、新株発行または株式割当がある場合で、委託会社の申出があるときは、受託会社は資金の立替えをすることができます。

- B 信託財産に属する有価証券にかかる償還金等、株式の清算分配金、有価証券等にかかる利金、株式配当金およびその他の未収入金で信託終了日までにその金額を見積もり得るものがあるときは、受託会社がこれを立て替えて信託財産に繰り入れることができます。
- C 前記AおよびBの立替金の決済および利息については、受託会社と委託会社との協議によりそのつど別にこれを定めます。

#### デリバティブ取引等の市場リスク量の管理

デリバティブ取引ならびに信託約款第21条第1項第12号および第17号に定める有価証券にかかる取引(以下あわせて「デリバティブ取引等」といいます。)を行う場合(各マザーファンドを通じて実質的にデリバティブ取引等を行う場合を含みます。)は、デリバティブ取引等による投資についてのリスク量(以下「市場リスク量」といいます。)が、信託財産の純資産総額の80%以内となるよう管理するものとします。ただし、実際にはデリバティブ取引等を行っていない場合には、当該管理を行わないことができます。市場リスク量は、平成19年金融庁告示第59号「金融商品取引業者の市場リスク相当額、取引先リスク相当額及び基礎的リスク相当額の算出の基準等を定める件」における「市場リスク相当額」の算出方法のうち、内部管理モデル方式(バリュー・アット・リスク方式)による市場リスク相当額の算出方法を参考に算出するものとします。

#### 分散投資規制の管理

一般社団法人投資信託協会規則に定める、一の者に対する「株式等エクスポージャー」、「債券等エクスポージャー」および「デリバティブ等エクスポージャー」それぞれの信託財産の純資産総額に対する比率は、原則として、それぞれで10%、合計で20%を超えないものとし、当該比率を超えることとなった場合には、委託会社は、一般社団法人投資信託協会規則にしたがい当該比率以内となるよう調整するものとします。

#### (参考)マザーファンドの投資制限

マザーファンド信託約款は、委託会社(運用委託先を含みます。)によるマザーファンドの運用に関して以下のような一定の制限および限度を定めています。

##### 株式への投資制限

委託会社は、信託財産に属する株式の時価総額が、信託財産の純資産総額(各マザーファンドの信託約款第8条に規定するものをいいます。以下「時価総額」といいます。および「純資産総額」といいます。において同じ。)の100分の10を超えることとなる投資の指図をしません。

##### 投資する株式等の範囲

- A 委託会社が投資することを指図する株式、新株引受権証券および新株予約権証券は、取引所金融商品市場または外国金融商品市場に上場されている株式の発行会社の発行するもの、および取引所金融商品市場または外国金融商品市場に準ずる市場において取引されている株式の発行会社の発行するものとします。ただし、株主割当または社債権者割当により取得する株式、新株引受権証券および新株予約権証券については、この限りではありません。
- B 前記Aの規定にかかわらず、上場予定または登録予定の株式、新株引受権証券および新株予約権証券で目論見書等において上場または登録されることが確認できるものについては、委託会社はこれに投資することの指図ができるものとします。

##### 外貨建資産への投資制限

外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

外貨建有価証券への投資については、わが国の国際収支上の理由等により特に必要と認められる場合には、制約されることがあります。

##### 投資信託証券への投資制限

委託会社は、信託財産に属する全ての投資信託証券の時価総額が、信託財産の純資産総額の100分の5を超えることとなる投資の指図をしません。

### デリバティブ取引の利用目的

デリバティブ取引（以下の から までの取引等をいいます。以下 において同じ。）の利用は、ヘッジ目的に限定しません。

#### 先物取引等の運用指図・目的・範囲

- A 委託会社は、信託財産が運用対象とする有価証券の価格変動リスクを回避するため、または信託財産に属する資産の効率的な運用に資するため、取引所金融商品市場における有価証券先物取引、有価証券指数等先物取引および有価証券オプション取引、ならびに外国金融商品市場におけるこれらの取引と類似の取引を行うことの指図をすることができます。なお、選択権取引は、オプション取引に含めて取り扱うものとします。（以下同じ。）
- B 委託会社は、信託財産に属する資産の為替変動リスクを回避するため、または信託財産に属する資産の効率的な運用に資するため、取引所金融商品市場における通貨にかかる先物取引およびオプション取引ならびに外国金融商品市場におけるこれらの取引と類似の取引を行うことの指図をすることができます。
- C 委託会社は、信託財産に属する資産の価格変動リスクを回避するため、または信託財産に属する資産の効率的な運用に資するため、取引所金融商品市場における金利にかかる先物取引およびオプション取引ならびに外国金融商品市場におけるこれらの取引と類似の取引を行うことの指図をすることができます。

#### スワップ取引の運用指図・目的・範囲

- A 委託会社は、信託財産に属する資産の効率的な運用に資するため、またはその価格変動リスクもしくは為替変動リスクを回避するため、スワップ取引を行うことの指図をすることができます。
- B スワップ取引の指図にあたっては、スワップ取引の契約期限が、原則として各マザーファンドの信託約款第4条に定める信託期間を超えないものとします。ただし、当該信託期間内に全部解約が可能なスワップ取引についてはこの限りではありません。
- C スワップ取引の評価は、当該取引契約の相手方が市場実勢金利等をもとに算出した価額で評価するものとします。
- D 委託会社は、スワップ取引を行うにあたり担保の提供あるいは受入れが必要と認めたときは、担保の提供あるいは受入れの指図を行うものとします。

#### 金利先渡取引および為替先渡取引の運用指図・目的・範囲

- A 委託会社は、信託財産に属する資産の効率的な運用に資するため、またはその価格変動リスクもしくは為替変動リスクを回避するため、金利先渡取引および為替先渡取引を行うことの指図をすることができます。
- B 金利先渡取引および為替先渡取引の指図にあたっては、当該取引の決済日が、原則として、各マザーファンドの信託約款第4条に定める信託期間を超えないものとします。ただし、当該信託期間内で全部解約が可能なものについてはこの限りではありません。
- C 金利先渡取引および為替先渡取引の評価は、当該取引契約の相手方が市場実勢金利等をもとに算出した価額で評価するものとします。
- D 委託会社は、金利先渡取引および為替先渡取引を行うにあたり担保の提供あるいは受入れが必要と認めたときは、担保の提供あるいは受入れの指図を行うものとします。

#### 有価証券の貸付の指図および範囲

- A 委託会社は、信託財産の効率的な運用に資するため、信託財産に属する株式および公社債について次の1および2の範囲内で貸付けの指図をすることができます。
1. 株式の貸付は、貸付時点において、貸付株式の時価合計額が、信託財産で保有する株式の時価合計額を超えないものとします。
  2. 公社債の貸付は、貸付時点において、貸付公社債の額面金額の合計額が、信託財産で保有する公社債の額面金額の合計額を超えないものとします。

B 前記A 1および2に定める限度額を超えることとなった場合には、委託会社は速やかに、その超える額に相当する契約の一部の解約を指図するものとします。

C 委託会社は、有価証券の貸付にあたって必要と認めたときは、担保の受入れの指図を行うものとします。

#### 外国為替予約の指図

委託会社は、信託財産に属する外貨建資産について、当該外貨建資産のヘッジのため、外国為替の売買の予約を指図することができます。

#### 有価証券の売却等の指図

委託会社は、信託財産に属する有価証券の売却等に関して一切の指図ができます。

#### 再投資の指図

委託会社は、の規定による売却代金、有価証券にかかる償還金等、株式の清算分配金、有価証券にかかる利金、株式の配当金およびその他の収入金を再投資することの指図ができます。

#### 受託会社による資金の立替え

A 信託財産に属する有価証券について、転換、新株発行または株式割当がある場合で、委託会社の申出があるときは、受託会社は資金の立替えをすることができます。

B 信託財産に属する有価証券にかかる償還金等、株式の清算分配金、有価証券にかかる利金、株式の配当金およびその他の未収入金で、信託終了日までにその金額を見積もり得るものがあるときは、受託会社がこれを立て替えて信託財産に繰り入れることができます。

C 前記AおよびBの立替金の決済および利息については、受託会社と委託会社との協議によりそのつど別にこれを定めます。

#### デリバティブ取引等の市場リスク量の管理

デリバティブ取引ならびに各マザーファンドの信託約款第17条第1項第11号および第16号に定める有価証券にかかる取引(以下あわせてにおいて「デリバティブ取引等」といいます。)を行う場合は、デリバティブ取引等による投資についてのリスク量(以下において「市場リスク量」といいます。)が、信託財産の純資産総額の80%以内となるよう管理するものとします。ただし、実際にはデリバティブ取引等を行っていない場合には、当該管理を行わないことができます。市場リスク量は、平成19年金融庁告示第59号「金融商品取引業者の市場リスク相当額、取引先リスク相当額及び基礎的リスク相当額の算出の基準等を定める件」における「市場リスク相当額」の算出方法のうち、内部管理モデル方式(バリュウ・アット・リスク方式)による市場リスク相当額の算出方法を参考に算出するものとします。

#### 分散投資規制の管理

一般社団法人投資信託協会規則に定める、一の者に対する「株式等エクスポージャー」、「債券等エクスポージャー」および「デリバティブ等エクスポージャー」それぞれの信託財産の純資産総額に対する比率は、原則として、それぞれで10%、合計で20%を超えないものとし、当該比率を超えることとなった場合には、委託会社は、一般社団法人投資信託協会規則にしたがい当該比率以内となるよう調整するものとします。

(口) 投資信託及び投資法人に関する法律ならびに金融商品取引業等に関する内閣府令には以下のような投資制限があります。(マザーファンドにも同様の投資制限があります。)

委託会社は、同一の法人の発行する株式について、委託会社が運用の指図を行う全ての委託者指図型投資信託につき投資信託財産として有する当該株式にかかる議決権の総数が、当該株式にかかる議決権の総数に100分の50を乗じて得た数を超えることとなる場合においては、当該株式を当該ファンドの投資信託財産をもって取得することを受託会社に指図してはなりません。

委託会社は当ファンドの信託財産に関し、金利、通貨の価格、金融商品市場における相場その他の指標にかかる変動その他の理由により発生し得る危険に対応する額としてあらかじめ委託会社が定めた合理的な方法により算出した額が当該信託財産の純資産額を超えることとなる場合において、デリバティブ取引(新株予約権証券またはオプションを表示する証券もしくは証書にかかる取引および選択権付債券売買を含みます。以下同じ。)を行い、または継続することを受託会社に指図してはなりません。具体的には、当ファンドにおいてデリバティブ取引を行う場合(マザーファンドを通じて実質的にデリバティブ取引を行う場合を含みます。)は、デリバティブ取引による投資についてのリスク量(以下「市場リスク量」といいます。)が、当ファンドの純資産総額の80%以内となるよう管理するものとします。ただし、実際にはデリバティブ取引を行っていない場合には、当該管理を行わないことができます。市場リスク量は、平成19年金融庁告示第59号「金融商品取引業者の市場リスク相当額、取引先リスク相当額及び基礎的リスク相当額の算出の基準等を定める件」における「市場リスク相当額」の算出方法のうち、内部管理モデル方式(バリュエーション・リスク方式)による市場リスク相当額の算出方法を参考に算出するものとします。

一般社団法人投資信託協会規則に定める、一の者に対する「株式等エクスポージャー」、「債券等エクスポージャー」および「デリバティブ等エクスポージャー」それぞれの当ファンドの純資産総額に対する比率は、原則として、それぞれで10%、合計で20%を超えないものとし、当該比率を超えることとなった場合には、委託会社は、一般社団法人投資信託協会規則にしたがい当該比率以内となるよう調整するものとします。

### 3【投資リスク】

#### (1) リスク要因

当ファンドは、マザーファンドの受益証券を主要投資対象として運用を行うため、以下に説明するような、マザーファンドのリスクと同等のものを伴います。以下のリスクおよび留意点に関する説明は特に記載のない限り、マザーファンドについてのものですが、当該リスクおよび留意点は結果的に当ファンドに影響を及ぼすものです。なお、以下の説明は、全てのリスクについて記載したのではなく、それ以外のリスクおよび留意点が存在することがあります。

マザーファンドは、主に海外の債券を投資対象としますので、組入債券の価格の下落や、組入債券の発行体の財務状況の悪化や倒産等の影響により、その信託財産の価値が下落し、その結果当ファンドが損失を被ることがあります。また、為替の変動により損失を被ることがあります。したがって、当ファンドは元本が保証されているものではありません。当ファンドに生じた利益および損失は、全て受益者に帰属します。当ファンドは預貯金と異なります。

#### G I M世界投資適格債券マザーファンド

MBS(モーゲージ・バック証券)およびABS(アセット・バック証券)のリスク

MBSおよびABSは金利情勢等により予想よりも早く、または遅く元本の一部または全部が償還される場合があります。この場合、当該証券の購入時よりも予定利回りが低くなる場合があります。加えて、MBSおよびABSは金利変化に対する価格変動の割合が高いものもあるため、当マザーファンドの信託財産の価値は当該証券を保有していない場合と比べてより大きく変動する可能性があります。

仕組債のリスク

当マザーファンドで投資する仕組債は、先物、オプション、スワップ取引等のデリバティブ商品を用いて、仕組債の発行体以外の発行体が発行した債券にかかる信用リスク、為替リスク、金利リスク等を当該債券に付与させたものです。当マザーファンドが仕組債に投資した場合は、これらのリスクに加えて、当該債券の発行体自体の信用リスクも生じます。

## G I M新興国現地通貨ソブリン・マザーファンド

### カントリーリスク

当マザーファンドの投資対象とする債券の発行体が所在する諸国や、取引されている諸国は新興国であることから、以下のようなリスクがあり、その影響を受け当マザーファンドの信託財産の価値が変動・下落することがあります。

- ・先進国と比較して、一般的に政治、経済、社会情勢等が不安定・脆弱な面があり、これらに起因する諸問題が債券や通貨の価格に大きく影響する可能性があります。
- ・債券・通貨市場は、規模が小さく流動性が低いため、その結果債券・通貨の価格変動が大きくなる場合があります。
- ・先進国と比較して、債券が取引される市場、会計基準等に関する法規制の制度や社会基盤が未整備で、財務状況等の情報開示の基準や証券決済の仕組みが異なる場合があります、また、政府当局が様々の規制を一方的に導入することもあることから、予期しない運用上の制約を受けることがあります。
- ・税制は先進国と異なる面がある場合があります。また、税制が一方的に変更されたり、新たな税制が適用されたりすることもあります。

### 仕組債のリスク

当マザーファンドで投資する仕組債とは、デリバティブ商品を用いて、仕組債の発行体以外の発行体が発行した債券にかかる信用リスク、為替リスク、金利リスク等を当該債券に付与させたものです。当マザーファンドが仕組債に投資した場合は、これらのリスクに加えて、当該債券の発行体自体の信用リスクも生じます。

さらに、当マザーファンドで投資するこれらの仕組債は、委託会社または運用委託先が個別に発行体に対して、値動きの連動の対象となる有価証券を指定し、発行を依頼する場合があります。この場合、発行に伴うコストを当該仕組債の発行価格を通じて当マザーファンドは負担することとなります。

### キャピタル・ゲイン税のマザーファンドへの計上タイミングに関する留意点

当マザーファンドにおいて、キャピタル・ゲイン税が生じる新興国の債券に投資する場合があります。キャピタル・ゲイン税は、保有有価証券の売却時に発生し、その課税額は期間按分等の調整を行うことなく税額が確定次第、速やかに全額が当マザーファンドに費用計上されます。このため、当マザーファンドでキャピタル・ゲイン税の課税対象となる有価証券を売却する毎に、信託財産の価値が下落する場合があります。

また、キャピタル・ゲイン税が生じる新興国の中には、保有期間等の条件によっては、キャピタル・ゲイン税の対象とならない場合があります。当ファンドは追加型ですので、当マザーファンドにおいて、キャピタル・ゲイン税を負担しなかった場合の利得（以下「非課税利得」といいます。）は、当マザーファンドが有価証券の売却を行った時点の当ファンドの受益者に帰属し、当ファンドにおいて、当該条件を満たした受益者のみに帰属するものではありません。また、非課税利得は当ファンドの受益者のみに帰属するものではなく、当マザーファンドを投資対象とする他のファンドの受益者にも帰属することになります。

## G I M米国高利回り社債マザーファンド

### 高利回り社債への投資に伴うリスク

高利回り社債は、上位に格付された債券に比べて、デフォルトリスクが高くなります。デフォルトが生じた場合あるいはデフォルトが予想される場合、高利回り社債の価格は大きく下落することにより、当マザーファンドの信託財産の価値が下がる要因となります。

また、高利回り社債は、金利の変化につれて価格が変動する債券としての性格を持つとともに、株式に類似した価格変動をおこす場合があります。このため、個々の企業の業績、財務内容の変化や全般的な景気動向の影響を強く受け、債券価格は格付の引き上げ、引き下げ等によって上下に大きく変動します。

## マザーファンド共通

### 信用リスク

債券の発行体の財務状況の悪化や倒産、所在する国家の政情不安等により、元本・利息の支払いが遅れたり、元本・利息が支払えない状態になった場合、またはそれが予想される場合には、当該債券の価格が変動・下落（価格がゼロになることもあります。）することがあります。また、格付機関は、債券の発行体の信用力に変化があったと判断した場合、格付を変更することがあり、これによって当該債券の価格は変動・下落（価格がゼロになることもあります。）することがあります。

### 金利変動リスク

金利の変動が債券の価格に影響を及ぼします。一般に、金利が上昇した場合には、債券価格が下落します。金利変動による債券の値動きの幅は、債券の残存期間、発行体、種類等に左右されます。

### 為替変動リスク

マザーファンドは主として外貨建資産に投資しますが、円貨に対する為替ヘッジは行わず、また、当ファンドにおいて円貨に対する為替ヘッジは原則として行いません。このため、為替相場の変動により、マザーファンドの信託財産の価値および当ファンドの基準価額が変動します。経済事情や投資環境の急変等が起きた場合、委託会社の判断により当ファンドにおいて円貨に対する為替ヘッジを行うことがありますが、その場合でも為替変動リスクを完全に排除できるものではありません。

### デリバティブ商品のリスク

マザーファンドは、先物、オプション、スワップ、直物為替先渡（NDF）取引等のデリバティブ商品を用いる場合があります。デリバティブ商品は、その他の投資手段と比較して、金利、為替相場等の市場環境の変動に対してより大きく価格が変動するため、マザーファンドの信託財産の価値はデリバティブ商品を用いない場合と比べてより大きく変動する場合があります。ヘッジ目的でデリバティブ商品を利用した場合でも、意図した効果をもたらさず損失または収益機会の逸失の原因となる場合があります。デリバティブ商品の取引契約の相手に債務不履行が生じた場合は損失が生じる可能性があります。デリバティブ商品の種類によってはコストが発生しマザーファンドの収益をその分減少させることがあります。

デリバティブ商品を利用する際には、ブローカーに取引にかかる証拠金（現金または有価証券）を差し入れなければならないことがあります。そのような証拠金の保全にかかる制度は、ブローカーの所在国やデリバティブ商品の取引市場によって異なり、また個々のブローカーとの取引条件によって異なることもあります。その結果、証拠金を差し入れたブローカーに対する信用リスクが発生することがあり、当該ブローカーが倒産等の破綻状況に陥った場合は、証拠金の全額を失う可能性があります。

### ボンドコネクトを通じた投資にかかるリスクおよび留意点

マザーファンド（この項において、「GIM世界投資適格債券マザーファンド」と「GIM新興国現地通貨ソブリン・マザーファンド」をいいます。）は「中国・香港債券相互取引制度」（以下「ボンドコネクト」といいます。）を通じて、中国本土で発行された債券に投資する場合があります。当該債券にボンドコネクトを通じて投資する場合、法規制の変更や取引上の制約により、取引相手方にかかるリスクが増大する可能性があります。

ボンドコネクトは、香港から中国本土の債券市場へ、あるいは中国本土から香港の債券市場への投資を行う制度です。この制度により、外国の投資家は、中国本土の銀行間債券市場における取引を、香港の証券会社を通じて行うことができます。マザーファンドがボンドコネクトを通じて投資する場合のリスクおよび留意点は以下のとおりです。

・法規制に関するリスク

現時点の規則や法規制が変更される可能性や、その変更が過去に遡って適用される可能性があります。これによりマザーファンドの信託財産の価値が影響を受けることがあります。

・投資家保護制度に関する留意点

マザーファンドは、中国本土および香港の投資家保護制度のいずれにおいても保護されません。

・取引時間に関する留意点

ボンドコネクトは、中国・香港双方の債券市場の営業日であって、かつ取引の決済日が中国・香港双方の銀行の営業日となる場合のみ運営されます。その結果として、マザーファンドは、希望する時点や価格で債券の売買ができないことがあります。

流動性リスク

ある種の有価証券、特に市場での取引頻度が少なかったり、比較的小規模な市場で取引されているものは、特に取引金額が大きいと、望ましい時点と価格で売買することが難しくなる場合があります。

市場が極端な状況にあるときは、買い手が減って望ましい時点または価格で有価証券をすぐに売却できず、マザーファンドが低い価格で有価証券を売却することを余儀なくされるか、あるいはまったく売却できない可能性があります。特定の有価証券またはその他の金融商品は、取扱う取引所または政府もしくは監督当局により取引を停止または制限される場合があります。その結果マザーファンドに損失が生じる可能性があります。有価証券を売却できないことにより、マザーファンドはその信託財産の価値が下がったり、他の投資機会を活用できなくなる可能性があります。

流動性リスクには、通常とは異なる市場環境や通常以上に多額の換金申込み、あるいはその他の制御不能な要因によって、マザーファンドが所定の期間内に換金代金の支払いに応じられないリスクも含まれます。換金申込みに応えるため、マザーファンドは不利な時点や条件で有価証券の売却を余儀なくされることがあります。

特に、債券、中小型株式または新興市場で発行される有価証券に投資している場合、特定の期間において、経済状況、市況もしくは政情の悪材料、またはそれが正確か否かにかかわらず投資家による市場見通しの悪化により、特定の発行会社もしくは業種、または特定の投資分野のすべての有価証券の流動性が前触れなく突然低下もしくは消滅するリスクがあります。

解約・追加による資金流出入に伴うリスクおよび留意点

一度に大量の解約があった場合に、解約資金の手当てをするため保有有価証券を大量に売却することがあります。その際にマザーファンドの信託財産の価値が大きく変動する可能性があります。また、大量の資金の追加があった場合には、原則として、迅速に有価証券の組入れを行います。買付け予定銘柄によっては流動性等の観点から買付け終了までに時間がかかることもあります。さらに、マザーファンドを投資対象とする他の投資信託が設定されている場合には、当該投資信託の解約・追加により生じる同様の資金流出入に伴うリスクがあります。

## 当ファンドおよびマザーファンド共通

### 投資方針の変更について

経済情勢や投資環境の変化、または投資効率の観点等から、当ファンドまたはマザーファンドの投資対象および投資手法の変更を行う場合があります。また、運用委託先を変更する場合があります。



#### 予測不可能な事態が起きた場合等について

その他予測不可能な事態（天変地異、クーデター等）が起きたとき等、市場が混乱することが考えられます。このような場合に、有価証券が取引される市場の取引停止等やむを得ない事情があるときは、一時的に当ファンドの受益権およびマザーファンドの受益証券が換金できないこともあります。また、これらの事情や有価証券の売買にかかる代金の受渡しに関する障害が起きた場合等には、当ファンドの受益権の換金代金の支払いが遅延することや、一時的に当ファンドおよびマザーファンドの運用方針に基づいた運用ができなくなるリスクがあります。

さらに、当ファンドおよびマザーファンドは、短期間に大量の解約があった場合等に、信託財産が十分な資産規模にならないことがあります。その場合、本書で説明する運用方針および投資態度に完全に合致した運用ができないおそれがあり、その結果当ファンドの基準価額およびマザーファンドの信託財産の価値が大きく変動したり、適切な資産規模の場合と比較して収益性が劣ることとなる可能性があります。

#### 当ファンド

##### 繰上償還等について

当ファンドは、信託期間中において、信託財産の純資産総額が20億円を下回ることとなった場合、委託会社が受益者のため有利であると認めた場合、またはやむを得ない事情が発生した場合には、信託期間の途中であっても繰上償還することがあります。また、投資環境の変化等により、委託会社が当ファンドの申込期間を更新しないことや申込みの受付を停止することがあります。この場合は新たに当ファンドを購入することはできなくなります。

## 参考情報

下記グラフは、ファンドの投資リスクをご理解いただくための情報の一つとしてご利用ください。

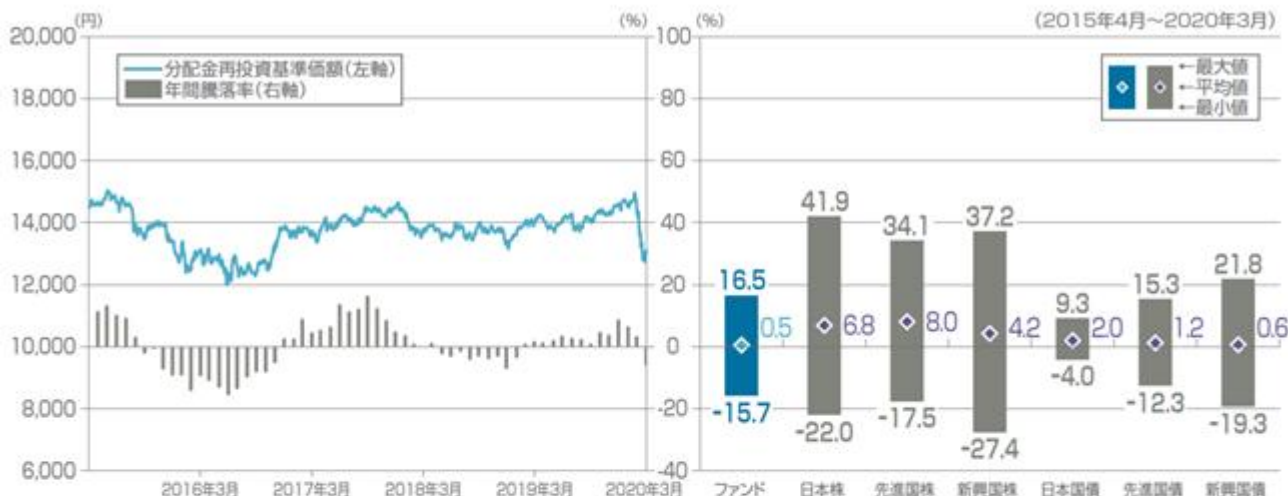
### ＜ファンドの分配金再投資基準価額・年間騰落率の推移＞

2015年4月～2020年3月の5年間における、ファンドの分配金再投資基準価額(日次)と、年間騰落率(毎月末時点)の推移を示したものです。



### ＜ファンドと代表的な資産クラスとの年間騰落率の比較＞

左のグラフと同じ期間における年間騰落率(毎月末時点)の平均と振れ幅を、ファンドと代表的な資産クラスとの間で比較したものです。



#### (ご注意)

- 分配金再投資基準価額は、信託報酬控除後のもので、税引前の分配金を分配時にファンドへ再投資したとみなして算出したものです。
- ファンドの年間騰落率(毎月末時点)は、毎月末とその1年前における分配金再投資基準価額を対比して、その騰落率を算出したものです。(月末が休日の場合は直前の営業日を月末とみなします。設定から1年未満の時点では算出されません。)
- 代表的な資産クラスの年間騰落率(毎月末時点)は、毎月末とその1年前における下記の指数の値を対比して、その騰落率を算出したものです。(月末が休日の場合は直前の営業日を月末とみなします。)
- ファンドと代表的な資産クラスとの年間騰落率の比較は、上記の5年間の毎月末時点における年間騰落率を用いて、それらの平均・最大・最小をグラフにして比較したものです。
- ファンドの分配金再投資基準価額および年間騰落率は、実際の基準価額およびそれに基づいて計算した年間騰落率とは異なる場合があります。
- ファンドは、代表的な資産クラスの全てに投資するものではありません。

#### ○代表的な資産クラスを表す指数

- 日本株・・・TOPIX(配当込み)
- 先進国株・・・MSCIコクサイ指数(配当込み、円ベース)
- 新興国株・・・MSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当込み、円ベース)
- 日本国債・・・NOMURA-BPI(国債)
- 先進国債・・・FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ベース)
- 新興国債・・・JPモルガンGBI-エマージング・マーケット・グローバル(円ベース)

(注)海外の指数は、為替ヘッジを行わないものとして算出されたものです。なお、MSCIコクサイ指数(配当込み、円ベース)およびMSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当込み、円ベース)は、委託会社で円換算しています。

TOPIX(東証株価指数)は、株式会社東京証券取引所(株東京証券取引所)の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利は、株東京証券取引所が有しています。なお、ファンドは、株東京証券取引所により提供、保証または販売されるものではなく、株東京証券取引所は、ファンドの発行または売買に起因するいかなる損害に対しても、責任を有しません。

MSCIコクサイ指数およびMSCIエマージング・マーケット・インデックスは、MSCI Inc.が発表しています。同インデックスに関する情報の確実性および完結性をMSCI Inc.は何ら保証するものではありません。著作権はMSCI Inc.に帰属しています。MSCIコクサイ指数(配当込み、円ベース)およびMSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当込み、円ベース)は、同社が発表したMSCIコクサイ指数(配当込み、米ドルベース)およびMSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当込み、米ドルベース)を委託会社にて円ベースに換算したものです。

NOMURA-BPI(国債)は、野村證券株式会社が作成している指数で、当該指数に関する一切の知的財産権とその他一切の権利は野村證券株式会社に帰属しています。また、野村證券株式会社は、当該インデックスの正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負うものではありません。

FTSE世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

JPモルガンGBI-エマージング・マーケット・グローバルは、J.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが発表しており、著作権はJ.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属しています。

## (2) 投資リスクに関する管理体制

## (イ) 当ファンドにおけるリスク管理

以下は、委託会社におけるものです。委託会社においては、運用部門から独立した以下の部門が以下に掲げる事項その他のリスク管理を行います。

インベストメント・ダイレクターは、運用成果および当ファンドが取ったリスクが妥当な水準であるかを定期的にチェックし、必要があれば是正を求めます。

リスク管理部門は、マザーファンドへの投資配分にかかる投資制限を含めた投資ガイドライン<sup>\*</sup>の遵守状況を取引後においてモニターし、その結果必要があれば、当ファンドのポートフォリオ・マネージャーに対し、適切な対応を求める等、管理・監督を行います。

<sup>\*</sup> 「投資ガイドライン」とは、当ファンドの投資範囲、投資制限等の詳細を定めた内部のガイドラインをいいます。

## 為替ヘッジについてのリスク管理

円貨に対する為替ヘッジは、原則として行いませんが、経済事情や投資環境の急変等が起きた場合、当ファンドにおいて、円貨に対する為替ヘッジを行うことがあります。その場合は、委託会社のリスク管理部門が日々為替に対するヘッジ状況をモニターします。

## (ロ) マザーファンドにおけるリスク管理

## 運用委託先におけるリスク管理

以下は、マザーファンドの運用の指図に関する権限の委託を受けた、JPMIM社におけるものです。

同社においては、運用部門から独立した以下の部門が以下に掲げる事項その他のリスク管理を行います。



(2020年3月末現在)

- ・ インベストメント・ダイレクター（GIM米国高利回り社債マザーファンドについては、投資管理部門が担当します。）は、達成した運用成果やマザーファンドが取ったリスクが妥当な水準であるか、およびマザーファンドの運用がその投資目標にしたがっているかを定期的にチェックし、必要があれば是正を求めます。
- ・ コンプライアンス部門は、取引価格の妥当性、利益相反取引の有無等、有価証券等の取引が適正であるかのチェックを行います。

- ・ リスク管理部門は、投資ガイドライン<sup>\*</sup>の遵守状況を取引前・取引後においてモニターし、その結果必要があれば、マザーファンドのポートフォリオ・マネジャーに対し、適切な対応を求める等、管理・監督を行います。また、有価証券等の取引の相手先である証券会社等のブローカーの信用リスクを管理し、特定のブローカーとの取引を制限する必要がある場合はその旨をトレーディング部門に指示します。

\* 「投資ガイドライン」とは、マザーファンドの投資範囲、投資制限等の詳細を定めた内部のガイドラインをいいます。

#### 為替ヘッジについてのリスク管理

G I M世界投資適格債券マザーファンドで保有する債券について、外貨建資産について、その建値以外の通貨（円以外）に基づく為替リスクをヘッジするために、外国為替予約取引を行うことがあります。また、G I M新興国現地通貨ソブリン・マザーファンドで保有する債券について、外貨建資産について、その建値以外の通貨（円以外）に基づく為替リスクをヘッジするために、外国為替予約取引（直物為替先渡（NDF）取引を含みます。）を行うことがあります。それらのヘッジ状況は、運用委託先のリスク管理部門によりモニターされます。

#### 委託会社におけるリスク管理

委託会社のリスク管理部門では、投資ガイドライン<sup>\*</sup>の遵守状況を取引後においてモニターし、その結果必要があれば、マザーファンドのポートフォリオ・マネジャーに対し、適切な対応を求める等、管理・監督を行います。

\* 「投資ガイドライン」とは、マザーファンドの投資範囲、投資制限等の詳細を定めた内部のガイドラインをいいます。

#### （八）その他のリスク管理

マザーファンドのポートフォリオ・マネジャーは、投資資産の流動性が低下することにより投資資産の換金等が困難となる事態に備え、当ファンドにおける申込みおよび換金に伴う入出金を日々把握し、受益者による受益権の換金に極力影響が生じないよう管理します。また、委託会社は、受益者による受益権の換金に極力影響が生じないよう、社内ルールを整備して、当ファンドにおける申込みおよび換金に伴う入出金を日々管理します。

<当ファンドまたはマザーファンドにおいて行われることがある、投資者の利益を害することとなる潜在的なおそれのある取引が、投資者の利益を害しないことを確保するための措置の詳細>

委託会社等が当ファンドまたはマザーファンドにおいて行うことがある、自己または第三者の利益を図るために投資者の利益を害することとなる潜在的なおそれのある取引が、投資者の利益を害しないことを確保するための措置の詳細は以下のとおりです。

投資者の利益を害することとなる潜在的なおそれのある取引の内容	投資者の利益を害しないことを確保するための措置
委託会社等の関係会社である証券会社が引受けを行った有価証券のマザーファンドでの組入れ	関係会社である証券会社が引受けを行った有価証券の組入れにあたっては、社内規程等に基づき、原則として、関係会社である証券会社から購入せず、引受団に属する他の証券会社から購入することとしています。また、コンプライアンス部門は、組入れ後に組入れの事跡をモニタリングし、社内規程等に違反していないことを確認します。さらに、リスク管理部門が、組入銘柄が投資ガイドラインにおいて問題なく投資できるものであることを取引前・取引後においてモニタリングしています。

当ファンドおよびマザーファンドにおける有価証券取引等の、委託会社等の関係会社である証券会社等に対する発注	社内規程等に基づき、各証券会社等の調査能力、売買執行能力等を考慮して、発注先として選定する証券会社等を定期的に見直します。株式については、前記で選定した証券会社への予定発注量も定期的に見直したうえで、リスク管理部門とインベストメント・ダイレクターが各証券会社への実際の発注量を定期的にモニタリングし、関係会社である証券会社に対し合理的な理由なく多量に発注されていないことを確認しています。株式以外については、関係会社であるかどうかに関わりなく、最良の取引条件となる証券会社等に発注しているかをコンプライアンス部門が確認しています。なお、当ファンドおよびマザーファンドが関係会社である証券会社に対し支払った売買委託手数料の額（手数料相当額が取引の価格に織り込まれているものを除きます。）は、当ファンドの運用報告書で開示されます。
マザーファンドにおいて保有もしくは取引する有価証券または当ファンドの受益権の、委託会社等またはその関係会社の役職員による売買等の取引	委託会社等の役職員による有価証券の売買等の取引は、社内規程等に基づき原則としてコンプライアンス部門の事前承認を得ることが義務付けられており、利益相反をうかがわせる事実がないことが確認できた場合のみ承認がなされます。また、取引後にコンプライアンス部門が取引内容を精査し、役職員の取引の時期・銘柄が、マザーファンドにおいて取引されたものと重なる等の利益相反が生じていないことを確認します。
マザーファンドにおける有価証券取引等の発注と、委託会社等が運用する他の運用資産における有価証券取引等の発注を、束ねて一括して発注すること（一括発注）	一括発注は、社内規程等に定める条件の下に行われ、その約定結果は社内規程等に基づき、発注のあった運用資産間で公平に配分します。コンプライアンス部門は、配分結果が社内規程等に当たって公平になされたかどうかをモニタリングします。
マザーファンドの運用担当者（ポートフォリオ・マネジャー、アナリスト等）が贈答、茶菓の接待等を受けた、証券会社等に対するマザーファンドにおける有価証券等の発注、または有価証券の発行体の発行する有価証券のマザーファンドでの組入れ	委託会社等の役職員が贈答、茶菓の接待等を受けた際は、原則として社内規程等に基づきその内容をコンプライアンス部門に報告する義務があります。コンプライアンス部門は、当該報告に基づき、贈答、茶菓の接待等を受けたことが、特定の証券会社等への取引の発注や特定の銘柄の有価証券の組入れにつながっていないことをモニタリングします。
委託会社等またはその関係会社と取引関係のある有価証券の発行体が発行する有価証券にかかる議決権のマザーファンドにおける行使	マザーファンドで保有する有価証券にかかる議決権の行使は、社内規程等に基づいて、当ファンドの受益者の経済的利益に最も資するという原則の下に行われます。インベストメント・ダイレクターは、議決権行使の前にその内容が社内規程等に沿っているか確認します。
マザーファンドと、委託会社等が運用する他の運用資産間において行う有価証券等の取引（クロス取引）	有価証券届出書提出日現在、社内規程等によりクロス取引は原則として禁止されています。今後、クロス取引を行う場合には、社内規程等を変更して投資者の利益を損ねることのない一定の条件を定め、当該条件を満たすクロス取引のみを行うこととし、当該条件の逸脱がないことをコンプライアンス部門がモニタリングする体制を構築する予定です。
委託会社による当ファンドの受益権の取得申込みおよび換金	委託会社による当ファンドの受益権の取得申込みおよび換金は、社内規程等に則り、取得申込みの目的および金額、受益権の保有期間、換金時期等について一定の制限を設けて、一般的な投資者の利益を害しないように行います。また、財務部門が、社内規程等に当たった取得申込み等が行われていることをモニタリングします。

## J Pモルガン・アセット・マネジメントにおける利益相反の開示について

委託会社を含むJ Pモルガン・アセット・マネジメントは、ファンド（J Pモルガン・アセット・マネジメントが設定、設立、運用等を行っている投資信託等のファンドをいい、当ファンドを含みます。以下この項において同じ。）と、J Pモルガン・アセット・マネジメントの間において利益相反が生じる可能性を認識しており、その内容は以下のとおりです。

ファンドへの投資には、いくつかの実際の利益相反または潜在的利益相反が伴います。たとえば、委託会社等のファンドの運用を担当する者（以下「アドバイザー」といいます。）やその関係会社（この項においてあわせて「J Pモルガン」といいます。）は、様々な異なるサービスをファンドに提供します。ファンドはJ Pモルガンに報酬を支払います。その結果、J Pモルガンには、ファンドとの取り決めをする動機があり、その動機とファンドの最良の利益とのバランスをとろうとして、J Pモルガンは利益相反に直面します。J Pモルガンは、他の顧客の投資顧問会社としてサービスを提供する場合も、利益相反に直面し、他の顧客のために、アドバイザーがファンドのために行った投資判断とは異なる投資判断を行ったり、あるいはアドバイザーがファンドのために行った投資判断にマイナスの影響を与えるような投資判断を行うことがあります。さらに、アドバイザーの関係会社は、幅広い各種サービスと金融商品を顧客に提供しており、ファンドが現に投資しているか、将来投資する可能性のある世界的な通貨、株式、商品、債券等の市場への主要な参加者です。ある場合においては、サービスや金融商品を顧客に提供することにより、これらの関係会社の活動は、ファンドにとっての不利益や制約となったり、これらの関係会社にとっては利益になったりします。アドバイザーは、ファンドのために有価証券を取引するアドバイザーの能力にマイナスの影響を及ぼす可能性のある、いわゆるインサイダー情報を入手することがあるかもしれません。J Pモルガンとファンドは、十分適切に利益相反を防止し、制限し、軽減できる方針と手順を採用しています。さらに、例外が適用されない限り、これらの利益相反を引き起こす活動の多くは、法律によって制限されており、禁止されています。利益相反の詳細については、後記「潜在的利益相反」をご覧ください。

### **潜在的利益相反**

J Pモルガンは、多数の投資一任運用サービスおよび投資助言運用サービスならびに金融商品を、機関投資家顧客と個人投資家に提供しています。さらに、J Pモルガンは、幅広い各種サービスと金融商品をその顧客に提供する多角化された投資サービス提供会社であり、ファンドが現に投資しているか、今後投資する可能性のある、世界的な通貨、株式、商品、債券等の市場への主要な参加者です。投資者には、以下に記されている、J Pモルガンが投資運用サービスの運営にあたって直面することがある、潜在的および実際の利益相反を、慎重に確認していただく必要があります。J Pモルガンとファンドは、以下に述べる利益相反を防止し、制限し、軽減するように合理的に設計された方針と手順を採用しています。また、例外が適用されない限り、これらの利益相反を引き起こす行為の多くは法律によって制限されているか、または禁止されています。

この記載は、起きうる潜在的な利益相反の完全な列挙または説明ではなく、またそれを意図したものでもありません。

**複数の顧客のための代理行為** 一般に、複数の顧客に投資運用サービスを提供して、随時、異なる投資アドバイスを異なる顧客に提供する場合、アドバイザーは利益相反に直面します。たとえば、アドバイザーが運用する資産または口座（以下「他の口座」といいます。）が、ファンドが保有する有価証券と同じ有価証券を空売りする場合、空売りが当該有価証券の市場価格が下がる原因となれば、アドバイザーは空売りを行った他の口座のためにファンドの運用成果を害したとみなされることがあります。さらに、一つ以上の他の口座が、ファンドが投資している金融商品または有価証券の発行体が発行する、別の種類の金融商品または有価証券に投資する場合、利益相反が起こることがあります。ある状況では、ファンドが投資している発行体について、他の口座においては異なる投資目的があったり、または権利を求めたり実行する可能性があり、これらの活動がファンドに悪い影響を与える可能性があります。たとえば、ファンドがある発行体の債券を保有し、他の口座が同じ発行体の株式を保有する場合に、その発行者が財務上または営業上の難局を経験したときは、ファンド（債券を保有する）は発行体の清算を求めるかもしれませんが、他方で他の口座（株式を保有する）は発行体の再建を選択するかもしれません。そのうえ、ファンドが投資する発行体は、ファンドからの投資資金を、J Pモルガンまたは他の口座に対する債務の返済につながる結果になる、借換や資本構成の再編成を行うために使うかもしれません。そのような借換または再編成の後、当該発行体の業績が向上しなければ、ファンドの運用成績は影響を受けますが、他の口座はもはや当該発行体に対し投資していないので、運用成績に影響がありません。利益相反は、破たんする発行体については大きなものとなります。債務超過、破産、再編または類似した手続きに関連して、J Pモルガンまたは他の口座が保有する他の権利や行動または立場によって、ファンドが取ることができる立場または行動が（適用される法、法廷その他によって）制限されることがあります。

他の口座が保有するポジション（持ち高）により、ファンドが保有するポジションの価値や価格が希薄化したり、ファンドが保有するポジションと関連した投資戦略の効果が薄れてしまったり、あるいはそのような価値、価格または投資戦略にマイナスの影響を及ぼすこともあります。たとえば、このような状況は、ファンドのための投資判断が、アドバイザーが異なる投資戦略に従う他の口座のために行う、またはアドバイザーの関係会社はその顧客の口座のために行うポートフォリオにおける投資決定のためにも使用される、企業調査等の情報に基づいて行われる場合に生じることがあります。他の口座またはアドバイザーの関係会社が運用する口座が、ファンドのためのポートフォリオにおける投資決定または戦略と類似した、ポートフォリオにおける投資決定または戦略を先だてまたは同時に実行する場合、（ポートフォリオにおける投資決定が同じ企業調査の分析またはその他の情報から由来する否かを問わず）、市場への影響、流動性の制約または他の要因によりファンドにとって不利な投資結果となる可能性があり、そして、そのようなポートフォリオにおける投資決定または戦略を実行する費用は増える可能性があり、あるいはそれ以外にファンドにとって不利な結果となる可能性があります。

ファンドに適切である投資機会は他の口座にとっても適切である場合があり、ファンドが望むとおり、それらの投資の配分を全てまたは一部分受けられるという保証はありません。アドバイザーは、成功報酬またはより高い運用報酬を支払い、かつファンドと同一または類似の運用戦略を採用するかまたはファンドとほぼ同様の資産に投資する他の口座を運用しているため、そのことがアドバイザーが（例えば、有価証券の取引にあたって）より高い報酬を支払う可能性のある口座を有利に扱う動機となる場合があります。



また、ＪＰモルガン、その取締役、役員または従業員も、自身の口座またはＪＰモルガンの自己勘定において、有価証券の売買等の取引をすることができます。ＪＰモルガンは、自己の裁量の範囲内で、顧客口座のために行ったものと（時点または投資決定もしくは行動の性質を含め）異なる投資決定や投資行動を、自己の勘定について行うことができます。さらに、アドバイザーは、ＪＰモルガンまたはその従業員が自己の口座、アドバイザーの自己勘定口座、アドバイザーの関係会社の自己勘定口座、またはアドバイザーの関係会社の顧客口座のために売買した有価証券と同一のものを、アドバイザーの顧客口座のために売買する義務を負いません。ＪＰモルガンとその取締役、役員および従業員は、自身の口座または自己勘定にとって有利となる、収入を得る等の動機があるため、利益相反に直面します。

一部のファンド・オブ・ファンズのポートフォリオ・マネージャーは、ファンド・オブ・ファンズと類似の運用戦略を採用する単独運用の口座のポートフォリオ・マネージャーであるため、当該ファンド・オブ・ファンズの投資対象ファンドの保有資産の状況を知り、また当該投資対象ファンドの投資戦略および投資手法についての知識を有することがあります。したがって、そのようなポートフォリオ・マネージャーは、投資先ファンドへの投資配分のタイミングおよび金額の決定、ならびに投資先ファンドの選択にあたって、利益相反に直面します。また、ＪＰモルガンは、ある手数料を免除する場合、その免除により運用成績が向上する場合に、利益相反に直面します。

**複数の業務機能での行為** ＪＰモルガンは、幅広い各種サービスと金融商品とその顧客に提供する多角化された投資サービス提供会社であり、ファンドが現に投資しているか、投資する可能性がある、世界的な通貨、株式、商品、債券等の市場への主要な参加者です。ＪＰモルガンには通常これらの活動により報酬を得ることができますが、ファンドはそのような報酬を得ることはできません。サービスと金融商品をファンド以外の顧客に提供する際に、ＪＰモルガンは、一方でファンドのために推奨したり実施したことと、他方でＪＰモルガンの他の顧客のために推奨したり実施したことに関し、随時利益相反に直面します。たとえば、ＪＰモルガンは、多数の米国内外の人々および政府と、銀行業務およびその他の金融・アドバイ業務にかかる関係があり、そのような関係をさらに発展させようと努めています。ＪＰモルガンはまた、世界中で企業の潜在的な買い手と売り手に対し、アドバイスの提供・代理を行っています。ファンドは、ＪＰモルガンが代理するまたはＪＰモルガンと銀行業務もしくはその他の金融業務の関係がある企業に、投資しているか投資しようとすることがあります。また、ＪＰモルガンのある顧客は、ファンドを含むＪＰモルガンが利害関係を持つ法人等に投資することがあります。その顧客にサービスを提供する際に、ＪＰモルガンは、ファンドまたはファンドにおける投資と競争関係にあるか、さもなければ悪影響を与える行動を推奨することがあります。そのような関係がファンドが特定の取引を行うのを妨げることがあり、ファンドにおける投資の柔軟性を阻害することもあることも、ご理解いただく必要があります。

ＪＰモルガンは、ファンドに対して投資運用、資産保管、管理、会計処理、受益者管理その他のサービスを提供することにより補助的利益を得ており、そのようなサービスをファンドに提供することは、様々な関係者とＪＰモルガンの関係を強化し、さらなる事業開発を容易にし、ＪＰモルガンがさらなるビジネスを得て追加の収益を生み出すことを可能とする可能性があります。



**ファンドに悪影響を与える参加** J Pモルガンがある市場へ参加することにより、または特定の顧客のためのJ Pモルガンの行動により、ファンドが当該市場で取引することが制限され、J Pモルガンは関係する利益に関して利益相反に直面することがあります。たとえば、ファンドと別のJ Pモルガンの顧客がそれぞれ、ある発行体の資本構成の異なる部分に投資する場合、債務処理の過程で「債務不履行事由（イベント・オブ・デフォルト）」を引き起こすべきかどうか、または、投資からどのように離脱するかは決定は、利益相反となることがあります。前記「複数の顧客のための代理行為」もご参照ください。

**優遇措置** アドバイザーは、特定のファンドまたは他の口座に関して、他のファンドに関して受領するよりも多くの報酬を受領することがあり、または特定の口座における運用成績が一部分反映して算出される報酬を受領することがあります。このことは、それらの口座を有利に取り扱う動機をアドバイザーとそのポートフォリオ・マネージャーに提供することとなり、利益相反を生じます。実際のまたは潜在的な利益相反は、ポートフォリオ・マネージャーが複数の口座またはファンドに運用責任を持っている場合にも生じ、例えばそれぞれのファンドまたは口座の運用に向ける時間や注意が不平等になることがあります。

**発注の配分と一括** 潜在的利益相反は、有価証券取引の発注の一括や、有価証券取引または投資機会の配分にあたっても生じます。J Pモルガンには、取引または投資する機会を特定の口座またはファンドに割り当てようとする動機があるため、一括発注された取引の配分（特に流通量が限られているために部分的にしか約定が成立しなかった場合）、および投資する機会の配分においては、潜在的な利益相反が生じます。たとえば、J Pモルガンには、その運用する口座を有価証券の公募に参加させる動機がありますが、それは当該参加によりJ Pモルガンへの当該公募における有価証券の全体的な配分を増やすこととなり得るためです。また、J Pモルガンがあるファンド・オブ・ファンズの運用を行うと共にその投資先ファンドも運用する場合、ファンド・オブ・ファンズの資産を投資先ファンドに配分するときには、ある種の潜在的利益相反に直面します。たとえば、J Pモルガンには、ファンド・オブ・ファンズの資産を、新しい投資先ファンドの設定時の当初資金とするために配分したり、または規模の小さい投資先ファンドであってJ Pモルガンに高い報酬を支払ってくれるもの、もしくはJ Pモルガンが設定時の当初資金を拠出しているものに配分する動機があります。

**総合的持ち高限度** 潜在的利益相反は、法律、規制、契約、内部方針等によってJ Pモルガンに課せられた投資規制のため、J Pモルガンが有価証券または他の金融商品のグループ全体での投資における持ち高制限を遵守する場合にも生じます。当該制限により、たとえ他の条件ではある有価証券または金融商品があるファンドの投資目的に適合していたとしても、そのファンドは当該有価証券または金融商品を購入できず、または将来購入できないこととなることがあります。たとえば、特定の種類の有価証券に対する関係会社である投資家による投資額合計に対する制限があり、当該制限は追加的な規制当局または社内の許可手続きなしには越えることができません。また、ファンドによるオプションの引き受けについての制限もあり、当該制限はアドバイザーが他の投資運用顧客のために引き受けるオプションの数量によって生じます。ある総所有基準額に達したり、またはある取引を行うことによって、ファンドが投資対象を購入もしくは売却し、または権利を行使し商取引を行うことは制限されます。

**ソフトダラー** アドバイザーは、統計情報の提供やその他の企業調査サービスの利用に対し、有価証券仲介取引により生じる手数料（いわゆる「ソフトダラー」）を特定のブローカーに支払う場合があります。統計情報やその他の企業調査は、ファンドのみでなくアドバイザーの他の顧客のために使われることがあり、また当該手数料を生じさせた口座以外の口座の運用に関連して使われることもあるので、アドバイザーは利益相反に直面します。

加えて、アドバイザーが統計情報やその他の企業調査サービスを入手するために、顧客口座から生じる売買委託手数料を使用する場合、アドバイザーは自分自身で当該統計情報やその他の企業調査サービスのために費用を捻出して支払う必要がないので、メリットを享受します。その結果、アドバイザーは、取引執行のために最低の費用とする目的ではなく、統計情報やその他の企業調査サービスを得るために、特定のブローカーを選択する動機を持つことがあります。

**一部解約** ＪＰモルガンは、あるファンドに対し、自己資金で大きな資金拠出をしていることがあります。そのようなファンドにおいて、ＪＰモルガンが一部解約をなすべきか、またいつ一部解約をすべきかを決定するにあたり、ファンドおよび他の受益者に対する一部解約の影響を検討するとき、ＪＰモルガンは利益相反に直面します。ＪＰモルガンによるファンドの大規模な一部解約は、ファンドが（当該一部解約がなければ売却する必要のなかった）保有有価証券の売却をすることにつながり、キャピタル・ゲインの実現を加速し、取引費用が増えるという結果となるおそれがあります。大規模な一部解約は、ファンドの資産を大幅に減らすことがあり、流動性の減少と、（費用負担の上限が適用されるものの）費用負担率の上昇を引き起こします。

**関係会社との取引** ファンドが他のファンドとまたはＪＰモルガンと、仕切売買または委託売買取引を行う場合、ファンドは利益相反の対象となります。

法律により許される範囲で、ファンドは、ＪＰモルガンと、ＪＰモルガンが自己勘定で自身のために行う取引（仕切売買取引）を行うことができ、ＪＰモルガンが取引の売り手・買い手の両当事者にアドバイスしつつ両当事者に対するブローカーとなる取引（クロス取引）を行うことができ、またＪＰモルガンが手数料を受け取る取引（委託売買取引）を行うことができます。仕切売買取引および委託売買取引は、ＪＰモルガンのみが単独で取引することにつながります。ファンドのために仕切売買または委託売買取引を行う場合、当該取引はＪＰモルガンに追加の報酬をもたらすため、ＪＰモルガンは利益相反に直面します。ＪＰモルガンは、これらの取引にかかわる関係者に対して、忠実義務と責任の分担が矛盾する関係になる可能性のある利益相反に直面します。

そのうえ、アドバイザーの関係会社は、電子コミュニケーション・ネットワークと代替トレーディング・システム（以下、あわせて「ＥＣＮ」といいます。）に直接的または間接的な利害関係を有します。アドバイザーは、最良執行を追及するという信認義務に従って、アドバイザーの関係会社が利害関係を持つかまたは持つ可能性のあるＥＣＮを通じて、顧客のための取引を執行することがあります。このような場合、アドバイザーの関係会社は、ＥＣＮが請求する取引手数料を、ＥＣＮに対する出資割合に応じて間接的に得ることになります。

ＪＰモルガンがメンバーに含まれる有価証券の引受シンジケートが存在するときに、ファンドがその有価証券を購入する場合、ＪＰモルガンは利益相反に直面することとなります。それは、ＪＰモルガンは通常シンジケートにサービスを提供することにより手数料を受領し、場合によっては、ファンドが有価証券を購入する結果として、ＪＰモルガンが直接または間接的に金融取引上の義務から解放されることがあるからです。

**関係会社である業務提供者** ファンドがJ Pモルガンの関係会社である業務提供者を使用する場合、J Pモルガンは利益相反に直面します。それは、関係会社を使用することで、J Pモルガンは全体としてより多額の手数料を受領することとなるからです。関係会社は、ファンドから報酬を得て、投資運用、資産保管、管理、会計処理および受益者管理サービスをファンドに対し提供します。同様に、アドバイザーがファンドのために融資枠を使用するまたは融資枠の条件を交渉すると決定した場合に、当該融資枠が関係会社によって提供されると、アドバイザーは利益相反に直面します。また、アドバイザーは、J Pモルガンが運営するファンド・オブ・ファンズのために、その投資先となるアクティブ運用のファンドを選ぶ際には、J Pモルガン・グループ内のものからのみ選択することとなります。たとえば、当該ファンド・オブ・ファンズにとってより適切である可能性があり、または優れた収益を上げている、グループ関係にはない投資先ファンドがあったとしても、アドバイザーは、グループ関係にはない投資先ファンドで利用可能なものについて、検討や調査はしません。サービスをファンドに提供するJ Pモルガンの関係会社は、ファンドがJ Pモルガンが運営するファンド・オブ・ファンズの投資先ファンドに含まれる場合、更に報酬を得ることにより利益を得ることとなります。

**議決権行使** アドバイザーがファンドが保有する有価証券について議決権を行使する場合、潜在的利益相反が生じることがあります。議決権行使が、（J Pモルガンの持株会社である）J Pモルガン・チェース・アンド・カンパニーの株式またはファンドの受益権について行われる場合、あるいは議決権行使についての管理者が、当該議決権行使にかかる議案について、J Pモルガンの関係会社が投資銀行として関与しているかまたは公正意見書を提供していることを表明している場合、利益相反が存在するとみなされます。そのような利益相反が確認される場合、議決権行使は、独立した第三者によって、アドバイザーの議決権行使ガイドラインに従うか、当該第三者自身のガイドラインを使用して、行使されます。アドバイザーがファンドの資産を、アドバイザーの顧客でもある企業の有価証券に投資する場合、またはアドバイザーまたはその関係会社と重要な取引関係がある企業の有価証券に投資する場合で、当該企業の経営陣に反対する議決権行使が当該企業とアドバイザーまたはその関係会社との取引関係を損ねるか影響する可能性があるとき、潜在的利益相反が起きることがあります。

**融資** J Pモルガンは、ファンド間の融資またはJ Pモルガン・チェース銀行が提供する与信枠に関して利益相反に直面します。そのような融資や与信枠の提供は、J Pモルガンが1つのファンドの利益またはJ Pモルガン自身の利益を、他のファンドの利益より優先した場合、貸し手または借り手となるファンドを害することがあります。ファンドが有価証券貸出取引を実施する場合、アドバイザーの関係会社が有価証券貸出において業務提供者の役割を担う場合、あるいは有価証券貸出取引の一環で報酬を受領する場合、アドバイザーは利益相反に直面します。

**個人の取引** J Pモルガンとその取締役、役員、代理人または従業員のいずれかが、自身の口座で有価証券取引を行った場合、利益相反に直面します。それは、ファンドが取引するものと同じ有価証券を取引することで利益を得る可能性があり、それによりファンドには不利な影響を引き起こすことがあるからです。

**評価** アドバイザーは、ファンドの資産評価方針に従ってファンド内の有価証券と資産を評価します。アドバイザーは、場合によっては、その関係会社が同様の資産について行った評価とは異なる評価をすることがあります。その理由には、当該関係会社が、アドバイザーとは共有しない評価技法・モデル等に関する情報を持っていることが含まれます。このようなことは、特に、市場の相場が容易に入手できない、または市場相場が値付け時の価値を表していない（例えば新興企業のもの）有価証券その他の資産について、公正価値の算出を行った場合に生じます。アドバイザーが運用会社等として受領する報酬金額に影響を与えるため、アドバイザーは資産の評価に際しても利益相反に直面します。

**情報アクセス** J Pモルガンの様々な他の事業の結果、関係会社は随時、ある市場と投資に関する情報を入手することがあります。当該情報は、アドバイザーが知ったとしたら、ファンドが保有する投資資産を処分、保持または追加するようになるようなものであり、またはファンドのために持ち高を持ちたくなるようなものです。しかし、J Pモルガン内部の情報隔壁により、それがファンドの運用に関係するとしても、アドバイザーはそのような情報に触れることを制限されます。そのような関係会社は、アドバイザーが利用できない情報に基づいても、ファンドとは異なる形で取引することができます。

アドバイザーが有価証券の発行体に関していわゆるインサイダー情報を入手するか、入手したとみなされた場合、当該情報が公開されるか重要とはみなされなくなるまで、アドバイザーはその発行体の有価証券を、ファンドを含む顧客のために購入・売却することを制限されます。(そのような発行体には、ファンド・オブ・ファンズの投資先ファンドを含むことがあります。)

**贈答・接待** アドバイザーの従業員は、時折、顧客、ブローカー等の仲介者またはファンドもしくはアドバイザーの業務提供者から、贈答・接待を受けることがあります。そのような贈答・接待は、アドバイザーの従業員の判断または従業員が業務を行う方法に影響を及ぼし、または影響を及ぼすことがあると見られる可能性があります。

## 4【手数料等及び税金】

### (1)【申込手数料】

発行価格に販売会社が定める手数料率を乗じて得た額とします。ただし、有価証券届出書提出日現在、販売会社における手数料率は、3.85% (税抜3.50%) が上限となっています。

申込手数料<sup>\*</sup>の詳細(具体的な手数料率、徴収時期、徴収方法)については、販売会社にお問い合わせください。

\* 購入時における当ファンド・投資環境についての説明・情報提供、事務手続き等の対価として、販売会社に支払われます。

自動けいぞく投資契約に基づいて収益分配金を再投資する場合は、無手数料とします。

販売会社に関しては、以下の照会先までお問い合わせください。

照会先：

J Pモルガン・アセット・マネジメント株式会社

TEL：03 - 6736 - 2350 (受付時間は営業日の午前9時～午後5時)

HPアドレス：<https://www.jpmorgan.com/jp/am/>

当ファンドによるマザーファンドの受益証券の取得申込時に、申込手数料はかかりません。

### (2)【換金(解約)手数料】

当ファンドの受益権の換金時に、換金手数料はかかりません。

ただし、当ファンドの受益権の換金時において信託財産留保額<sup>\*</sup>として、換金申込日の翌営業日の基準価額に対し0.1%を乗じて得た額がかかります。

\* 「信託財産留保額」とは、引き続き受益権を保有する受益者と解約者との公平性に資するため、信託満了前の解約に対し解約者が負担する一定の金額をいい、信託財産に繰り入れられます。

当ファンドによるマザーファンドの受益証券の換金時に、換金手数料および信託財産留保額はかかりません。

### （３）【信託報酬等】

委託会社および受託会社の信託報酬の総額は、当ファンドの計算期間を通じて毎日、前営業日の信託財産の純資産総額に対し年率1.595%（税抜1.45%）を乗じて得た額とします。

委託会社は、收受した信託報酬から販売会社に対し、委託会社が販売会社に委託した業務に対する報酬を支払います。その結果、実質的な信託報酬の配分は、次のとおりとなります。

	委託会社	販売会社	受託会社
	年率0.77% （税抜0.70%）	年率0.77% （税抜0.70%）	年率0.055% （税抜0.05%）
信託報酬の配分 （純資産総額に対し）	投資判断、受託会社に対する指図等の運用業務、目論見書、運用報告書等の開示資料作成業務、基準価額の計算業務、およびこれらに付随する業務の対価	受益者の口座管理業務、収益分配金・換金代金・償還金の支払い業務、交付運用報告書の交付業務、購入後の投資環境等の情報提供業務、およびこれらに付随する業務の対価	信託財産の記帳・保管・管理業務、委託会社からの指図の執行業務、信託財産の計算業務、およびこれらに付随する業務の対価

委託会社の受ける報酬には、運用委託先への報酬<sup>\*</sup>が含まれています。

<sup>\*</sup> 投資判断等の運用業務およびこれに付随する業務の対価として支払われます。

運用委託先への報酬は、所定の報酬対象期間<sup>\*</sup>の毎月末時点における当ファンドが保有するマザーファンドの受益証券の時価総額を平均した額に、マザーファンド毎に以下の料率を乗じ、当該報酬対象期間の日数に応じて日割り計算して得た額の合計額とします。

<sup>\*</sup> 報酬対象期間については、信託約款第44条第4項をご参照ください。

ファンド名	年率
G I M世界投資適格債券マザーファンド	0.25%
G I M新興国現地通貨ソブリン・マザーファンド	0.35%
G I M米国高利回り社債マザーファンド	0.35%

信託報酬は、毎日費用計上し、毎計算期間終了日および信託終了日の翌営業日に信託財産中から支弁されます。

マザーファンドにおいては、信託報酬はかかりません。

### （４）【その他の手数料等】

1. 以下の費用等を信託財産で負担します。

有価証券取引、先物取引およびオプション取引にかかる費用（売買委託手数料）<sup>\*</sup>ならびに外国為替取引にかかる費用<sup>\*</sup>が実費でかかります。なお、手数料相当額が取引の価格に織り込まれていることがあります。

<sup>\*</sup> 当該取引等の仲介業務およびこれに付随する業務の対価として証券会社等に支払われます。

外貨建資産の保管費用<sup>\*</sup>が実費でかかります。

<sup>\*</sup> 当該資産の保管業務の対価として受託会社の委託先である保管銀行等に支払われます。

信託財産に関する租税、信託事務の処理に関する諸費用、受託会社の立替えた立替金の利息および借入金の利息が実費でかかります。

なお、キャピタル・ゲイン税が生じる国に投資を行う場合がありますが、その場合キャピタル・ゲイン税は、保有有価証券の売却時に発生し、その課税額は期間按分等の調整を行うことなく税額が確定次第、速やかに全額が費用計上されます。また、キャピタル・ゲイン税等の計算にかかる税務顧問に対する費用も費用計上されます。

仕組債に投資する場合、その発行体が発行に関連する費用を発行価格に転嫁している場合があります。この場合、当ファンドは間接的に当該費用を負担することとなります。

投資信託もしくは外国投資信託の受益証券、投資証券、または外国投資証券(以下総称して「投資信託証券」といいます。)に投資する場合には、当該投資信託証券にかかる投資信託、外国投資信託、投資法人または外国投資法人内において発生する、以下のような費用が間接的に当ファンドの負担となります。

(a) 運用報酬

(b) 運用に付随して発生する費用

(c) 法人の運営のための各種の費用(投資法人および外国投資法人のみ)

投資信託証券の銘柄によってはこれら以外の費用がかかる場合があります。

マザーファンドにおいても、前記 から までの費用等を負担します。

前記 から までの費用等は、当ファンドおよびマザーファンドの運用状況、保有銘柄、投資比率等により変動し、事前に確定しておらず、また、銘柄ごとに種類、金額および算出方法が異なり、費用等の概要を適切に記載することが困難なことから、具体的な種類、金額および計算方法を記載していません。さらに、これらの費用等の合計額は、受益者が当ファンドの受益権を保有する期間その他の要因により変動し、表示することができないことから、記載していません。当該費用等は、認識された時点で、当ファンドおよびマザーファンドの計理基準にしたがい信託財産に計上されます。当該費用等は、当ファンドにおいて間接的にご負担いただきます。

## 2. 監査費用<sup>\*</sup>を信託財産で負担します。

<sup>\*</sup> 信託財産の財務諸表の監査業務の対価として監査法人に支払われます。

委託会社は、当ファンドの監査費用の支払いを信託財産のために行うことができます。この場合、委託会社が支払った実額に代えて、信託財産の純資産総額に年率0.022%(税抜0.02%)を乗じて得た額(ただし、年間330万円(税抜300万円)を上限とします。)を当該監査費用とみなし、委託会社は、そのみなし額の支弁を、毎計算期間終了日および信託終了日の翌営業日に、信託財産中から受けるものとします。

委託会社が信託財産から支弁を受ける金額については、計算期間を通じて毎日費用計上するものとします。

## （５）【課税上の取扱い】

日本の居住者（法人を含みます。）である受益者に対する課税については、以下のような取扱いとなります。

なお、税法が改正された場合には、以下の内容が変更になることがあります。以下の税制は2020年4月末現在適用されるものです。

### 個別元本について

追加型の株式投資信託<sup>\*</sup>については、受益者毎の信託時の受益権の価額等（申込手数料および当該申込手数料にかかる消費税等は含まれません。）が当該受益者の元本（個別元本）にあたります。

<sup>\*</sup> 「株式投資信託」とは、信託約款上において債券以外の組入れが可能な投資信託をいいます。当ファンドは、主に海外の債券に投資するマザーファンドを主要投資対象としますが、信託約款上は債券以外の組入れが可能なため、課税上は株式投資信託の扱いとなります。

受益者が同一ファンドの受益権を複数回取得した場合、個別元本は、当該受益者が追加信託を行う都度当該受益者の受益権口数で加重平均することにより算出されます。

ただし、同一販売会社であっても、「一般コース」と「自動けいぞく投資コース」の両コースで取得する場合にはそれぞれ別個に、個別元本が計算される場合があります。また、同一販売会社であっても複数支店等で同一ファンドを取得する場合は当該支店等毎に個別元本の算出が行われる場合があります。

受益者が元本払戻金（特別分配金）を受け取った場合、収益分配金発生時にその個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の当該受益者の個別元本となります。（「元本払戻金（特別分配金）」については、後記「収益分配金の課税について」をご参照ください。）

### 収益分配金の課税について

追加型の株式投資信託の収益分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」（受益者毎の元本の一部払戻しに相当する部分）の区分があります。

受益者が収益分配金を受け取る際、当該収益分配金落ち後の基準価額が当該受益者の個別元本と同額の場合または当該受益者の個別元本を上回っている場合には、当該収益分配金の全額が普通分配金となります。また、当該収益分配金落ち後の基準価額が当該受益者の個別元本を下回っている場合には、その下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、当該収益分配金から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が普通分配金となります。

なお、受益者が元本払戻金（特別分配金）を受け取った場合、収益分配金発生時にその個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の当該受益者の個別元本となります。

### 法人、個人別の課税の取扱いについて

#### （a）個人の受益者に対する課税

##### （イ）収益分配金

収益分配金のうち課税扱いとなる普通分配金については配当所得となり、税率は20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）<sup>\*</sup>となります。なお、収益分配金のうち課税対象となるのは普通分配金のみであり、元本払戻金（特別分配金）は課税されません。

原則として、源泉徴収による申告不要制度が適用されます。また、確定申告を行い、申告分離課税もしくは総合課税のいずれかを選択することもできます。

<sup>\*</sup> 2037年12月31日までの税率です。

### （ロ）一部解約時・償還時

解約価額および償還価額から取得費<sup>\*1</sup>を控除した差益は譲渡所得等として、申告分離課税となり、確定申告を行うことが必要となります。税率は20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）<sup>\*2</sup>となります。当該控除結果がマイナスの場合は「差損」となり、損益通算の対象となります。（損益通算については後記（ハ）損益通算についてをご参照ください。）

前記にかかわらず、販売会社において源泉徴収ありの特定口座をご利用の場合確定申告は不要となり、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）<sup>\*2</sup>の税率で源泉徴収されます。

\*1 「取得費」とは、個別元本に申込手数料および当該申込手数料にかかる消費税等を加算した額をいいます。

\*2 2037年12月31日までの税率です。

### （ハ）損益通算について

公募株式投資信託<sup>\*1</sup>（当ファンドを含みます。以下同じ。）の配当所得および譲渡所得、ならびにその他の上場株式等<sup>\*2</sup>の利子所得、配当所得および譲渡所得の各所得間において損益通算が可能です。また、ある年における損益通算の結果、譲渡益等から控除しきれない損失がある場合は、その翌年以降3年間当該損失を繰越して、同様の損益通算において控除の対象とすることができます。損益通算の条件等については、税務専門家（税務署等）または販売会社にご確認ください。

\*1 「公募株式投資信託」とは、不特定多数の投資者を対象に販売することを目的として設定され、信託約款上において債券以外の組入れが可能である投資信託をいいます。

\*2 「上場株式等」とは、上場株式、上場特定株式投資信託（ETF）、上場特定不動産投資信託（REIT）および公募株式投資信託ならびに特定公社債および公募公社債投資信託等をいいます。詳しくは税務専門家（税務署等）にお問い合わせください。

### （ニ）少額投資非課税制度について

公募株式投資信託は、税法上の少額投資非課税制度である「NISA」および「ジュニアNISA」の適用対象です。毎年、NISAをご利用の場合は年間120万円の範囲で、またジュニアNISAをご利用の場合は年間80万円の範囲で、新たに取得した公募株式投資信託等から生じる配当所得および譲渡所得が5年間非課税となります。ご利用になれるのは、その年の1月1日現在、NISAをご利用の場合は満20歳以上の方、ジュニアNISAをご利用の場合は満20歳未満の方で、販売会社で非課税口座を開設する等、一定の条件に該当する方が対象となります。なお、少額投資非課税制度をご利用の場合、非課税口座で生じた配当所得および譲渡所得を、非課税口座以外で生じた配当所得および譲渡所得と損益通算することはできません。詳しくは販売会社にご確認ください。

### （b）法人の受益者に対する課税

法人の受益者が支払いを受ける収益分配金のうち課税扱いとなる普通分配金ならびに一部解約時および償還時の個別元本超過額については、15.315%（所得税15%および復興特別所得税0.315%）<sup>\*</sup>の税率で源泉徴収され法人の受取額となります。なお、地方税の源泉徴収はありません。また、元本払戻金（特別分配金）は課税されません。益金不算入制度は適用されません。

\* 2037年12月31日までの税率です。

外国税額控除の適用となった場合には、収益分配時の税金が前記と異なる場合があります。課税上の取扱いの詳細については、税務専門家（税務署等）に確認することをお勧めします。



## 5【運用状況】

## (1)【投資状況】

(2020年4月10日現在)

資産の種類	国/地域	時価合計(円)	投資比率(%)
G I M世界投資適格債券マザーファンド (適格機関投資家専用)	日本	654,454,416	34.60
G I M新興国現地通貨ソブリン・マザー ファンド(適格機関投資家専用)	日本	612,132,556	32.36
G I M米国高利回り社債マザーファンド (適格機関投資家専用)	日本	633,628,392	33.50
現金・預金・その他の資産(負債控除後)	-	8,645,989	0.46
合計(純資産総額)		1,891,569,375	100.00

(注) 投資比率とは、当ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいいます。投資比率は四捨五入です。

## (参考) G I M世界投資適格債券マザーファンド(適格機関投資家専用)

(2020年4月10日現在)

資産の種類	国/地域	時価合計(円)	投資比率(%)
国債証券	アメリカ	1,435,244,983	16.19
	ドイツ	388,696,457	4.38
	イタリア	371,882,291	4.20
	フランス	52,929,581	0.60
	スペイン	169,584,886	1.91
	フィンランド	8,833,129	0.10
	ポルトガル	72,205,809	0.81
	イギリス	238,851,285	2.69
	オーストラリア	103,211,331	1.16
	ニュージーランド	23,029,773	0.26
	香港	240,380,565	2.71
	シンガポール	90,398,311	1.02
	中国	480,445,020	5.42
	小計	3,675,693,421	41.46
地方債証券	カナダ	133,344,063	1.50
	ドイツ	71,838,242	0.81
	オーストラリア	53,449,760	0.60
	小計	258,632,065	2.92
特殊債券	アメリカ	1,423,154,555	16.05
	フランス	48,702,660	0.55
	ルクセンブルク	62,196,304	0.70
	イギリス	145,555,275	1.64
	シンガポール	44,731,175	0.50
	小計	1,724,339,969	19.45
社債券	アメリカ	1,753,908,962	19.79
	カナダ	11,566,557	0.13
	ドイツ	46,088,162	0.52

	イタリア	11,604,150	0.13
	フランス	82,522,986	0.93
	オランダ	143,620,910	1.62
	スペイン	23,471,095	0.26
	アイルランド	37,138,713	0.42
	イギリス	770,955,871	8.70
	スイス	46,929,496	0.53
	オーストラリア	22,758,097	0.26
	シンガポール	44,732,549	0.50
	小計	2,995,297,548	33.79
現金・預金・その他の資産(負債控除後)	-	210,788,881	2.38
合計(純資産総額)		8,864,751,884	100.00

(注) 投資比率とは、マザーファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいいます。投資比率は四捨五入です。

## (参考) G I M新興国現地通貨ソブリン・マザーファンド(適格機関投資家専用)

(2020年4月10日現在)

資産の種類	国/地域	時価合計(円)	投資比率(%)
国債証券	アメリカ	284,624,563	3.70
	メキシコ	1,126,606,213	14.66
	ブラジル	1,115,663,817	14.52
	チリ	178,857,838	2.33
	コロンビア	357,938,089	4.66
	ペルー	84,994,635	1.11
	ルクセンブルク	23,429,645	0.30
	トルコ	195,003,647	2.54
	チェコ	113,490,109	1.48
	ハンガリー	195,765,065	2.55
	ポーランド	650,531,813	8.47
	ロシア	596,477,063	7.76
	ルーマニア	102,822,669	1.34
	マレーシア	458,739,595	5.97
	タイ	523,690,177	6.82
	フィリピン	22,221,427	0.29
	インドネシア	609,545,225	7.93
	エジプト	39,426,192	0.51
	南アフリカ	533,405,799	6.94
		セルビア	49,147,667
	小計	7,262,381,248	94.51
特殊債券	中国	114,005,284	1.48
社債券	アメリカ	22,077,446	0.29
現金・預金・その他の資産(負債控除後)	-	285,716,097	3.72
合計(純資産総額)		7,684,180,075	100.00

(注1) 投資比率とは、マザーファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいいます。投資比率は四捨五入です。

(注2) 上記の「国/地域」は、マザーファンドが保有する有価証券の発行地または上場取引所の国/地域を表しています。具体的な投資対象については、「第1ファンドの状況 1 ファンドの性格 (1) ファンドの目的及び基本的性格 (二) ファンドの特色」をご参照ください。

## (参考) G I M 米国高利回り社債マザーファンド(適格機関投資家専用)

(2020年4月10日現在)

資産の種類	国/地域	時価合計(円)	投資比率(%)
株式	アメリカ	3,339,045	0.53
新株予約権付社債券等	アメリカ	1,454,131	0.23
特殊債券	アメリカ	972,032	0.15
社債券	アメリカ	555,645,340	87.69
	カナダ	3,279,630	0.52
	ドイツ	3,322,814	0.52
	ルクセンブルク	1,981,841	0.31
	小計	564,229,625	89.05
現金・預金・その他の資産(負債控除後)	-	63,624,688	10.04
合計(純資産総額)		633,619,521	100.00

(注1) 投資比率とは、マザーファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいいます。投資比率は四捨五入です。

(注2) 上記の「国/地域」は、マザーファンドが保有する有価証券の発行地または上場取引所の国/地域を表しています。具体的な投資対象については、「第1ファンドの状況 1 ファンドの性格 (1) ファンドの目的及び基本的性格 (二) ファンドの特色」をご参照ください。

(注3) 株式には優先証券を含みます。

## (2) 【投資資産】

## 【投資有価証券の主要銘柄】

(2020年4月10日現在)

順位	国/地域	種類	銘柄名	口数	帳簿価額 単価 (円)	帳簿価額 金額 (円)	評価額 単価 (円)	評価額 金額 (円)	投資 比率 (%)
1	日本	親投資信託 受益証券	G I M 世界投資適格債券マザーファンド (適格機関投資家専用)	431,498,923	1.5173	654,755,858	1.5167	654,454,416	34.60
2	日本	親投資信託 受益証券	G I M 米国高利回り社債マザーファンド (適格機関投資家専用)	303,229,514	2.1014	637,236,249	2.0896	633,628,392	33.50
3	日本	親投資信託 受益証券	G I M 新興国現地通貨ソブリン・マザー ファンド(適格機関投資家専用)	445,868,276	1.4369	640,708,403	1.3729	612,132,556	32.36

## (参考) G I M 世界投資適格債券マザーファンド(適格機関投資家専用)

(2020年4月10日現在)

順位	国/地域	投資国/地域	種類	銘柄名	券面総額	帳簿価額 単価 (円)	帳簿価額 金額 (円)	評価額 単価 (円)	評価額 金額 (円)	利率 (%)	償還期限	投資 比率 (%)
1	中国	中国	国債 証券	CHINA GOVT 2.94% OCT24	30,000,000	1,578.06	473,418,408	1,601.48	480,445,020	2.94	2024/10/17	5.42
2	アメリカ	アメリカ	特殊 債券	FNCL 3.0% MAY50 TBA	3,040,000	11,423.35	347,269,953	11,478.71	348,953,069	3	2050/5/1	3.94
3	アメリカ	アメリカ	国債 証券	US T-BOND 3% FEB49	2,157,000	16,463.74	355,123,056	15,127.33	326,296,647	3	2049/2/15	3.68
4	アメリカ	アメリカ	特殊 債券	FNCL 3.5% MAY50 TBA	2,210,000	11,500.14	254,153,169	11,522.84	254,654,811	3.5	2050/5/1	2.87
5	アメリカ	アメリカ	国債 証券	US T-NOTE 1.5% FEB30	2,003,500	11,490.39	230,209,978	11,660.30	233,614,145	1.5	2030/2/15	2.64
6	イタリア	イタリア	国債 証券	ITALY BTP 3% AUG29	1,648,000	13,529.93	222,973,297	13,338.52	219,818,955	3	2029/8/1	2.48
7	ドイツ	カナダ	国債 証券	CANADA GOVT 2.25% JUN29	2,450,000	8,951.03	219,300,357	8,823.50	216,175,993	2.25	2029/6/1	2.44
8	アメリカ	アメリカ	国債 証券	US T-NOTE 1.125% FEB22	1,930,000	11,039.02	213,053,171	11,042.15	213,113,649	1.125	2022/2/28	2.40
9	アメリカ	アメリカ	国債 証券	US T-BOND 2.375% NOV49	1,334,800	14,833.49	197,997,545	13,550.79	180,876,003	2.375	2049/11/15	2.04

10	スペイン	スペイン	国債証券	SPAIN GOVT 1.95% JUL30	1,180,000	13,844.07	163,360,120	13,198.35	155,740,594	1.95	2030/7/30	1.76
11	アメリカ	アメリカ	特殊債券	FN MA3990	1,346,422.28	10,958.74	147,551,038	11,350.12	152,820,586	2.5	2050/4/1	1.72
12	イギリス	イギリス	国債証券	UK GOVT 4.25% DEC40	582,541.22	23,696.50	138,041,932	23,003.36	134,004,073	4.25	2040/12/7	1.51
13	香港	中国	国債証券	CHINA GOVT 3.48% JUN27	8,000,000	1,633.43	130,674,643	1,619.73	129,578,875	3.48	2027/6/29	1.46
14	アメリカ	アメリカ	国債証券	US T-BOND 2% FEB50	959,500	13,339.56	127,993,121	12,593.66	120,836,251	2	2050/2/15	1.36
15	アメリカ	アメリカ	特殊債券	FN FM2399	975,671.86	11,468.12	111,891,315	11,498.82	112,190,768	3.5	2032/9/1	1.27
16	アメリカ	アメリカ	特殊債券	FN FM1747	889,135.47	11,900.39	105,810,656	11,822.80	105,120,795	3.5	2047/8/1	1.19
17	オーストラリア	オーストラリア	国債証券	AUSTRALIA 3% MAR47 150	1,223,000	9,485.01	116,001,687	8,439.19	103,211,331	3	2047/3/21	1.16
18	アメリカ	アメリカ	特殊債券	FG G18592	800,709.97	11,369.29	91,035,077	11,487.69	91,983,080	3	2031/3/1	1.04
19	イタリア	イタリア	国債証券	ITALY BTP 1.35% APR30	790,000	11,754.64	92,861,662	11,603.79	91,669,975	1.35	2030/4/1	1.03
20	シンガポール	シンガポール	国債証券	SINGAPOREGOVT 2.875%JUL29	1,020,000	8,906.73	90,848,645	8,862.57	90,398,311	2.875	2029/7/1	1.02
21	アメリカ	アメリカ	特殊債券	G2SF 3.0% MAY50 TBA	780,000	11,553.38	90,116,432	11,543.20	90,037,011	3	2050/5/1	1.02
22	カナダ	カナダ	地方債証券	ONTARIO 2.6%	1,090,000	8,324.03	90,731,999	8,203.02	89,412,999	2.6	2025/6/2	1.01
23	アメリカ	アメリカ	特殊債券	FNCL 2.5% MAY50 TBA	660,000	11,272.60	74,399,207	11,336.16	74,818,714	2.5	2050/5/1	0.84
24	アメリカ	アメリカ	特殊債券	FN BF0381	620,121.98	11,828.71	73,352,462	12,047.95	74,712,021	4	2059/4/1	0.84
25	アメリカ	アメリカ	特殊債券	FN BF0263	617,688.76	11,619.09	71,769,861	11,920.21	73,629,807	3.5	2058/5/1	0.83
26	アメリカ	ポーランド	国債証券	POLAND USD 3% MAR23	650,000	11,404.05	74,126,325	11,322.59	73,596,851	3	2023/3/17	0.83
27	ポルトガル	ポルトガル	国債証券	PORTUGAL OT 0.7% OCT27	609,667.96	11,836.58	72,163,876	11,843.46	72,205,809	0.7	2027/10/15	0.81
28	イギリス	オーストラリア	社債券	NAB 1.125% EMTN	500,000	13,683.80	68,419,021	13,621.25	68,106,293	1.125	2021/11/10	0.77
29	イギリス	オーストラリア	社債券	CBA 0.5% EMTN	550,000	12,410.20	68,256,135	11,912.00	65,516,054	0.5	2026/7/27	0.74
30	アメリカ	アメリカ	国債証券	US T-NOTE 2.375% MAY29	508,000	12,553.68	63,772,708	12,452.81	63,260,298	2.375	2029/5/15	0.71

## (参考) G I M新興国現地通貨ソブリン・マザーファンド(適格機関投資家専用)

(2020年4月10日現在)

順位	国/地域	投資国/地域	種類	銘柄名	券面総額	帳簿価額 単価 (円)	帳簿価額 金額 (円)	評価額 単価 (円)	評価額 金額 (円)	利率 (%)	償還期限	投資 比率 (%)
1	ブラジル	ブラジル	国債 証券	BRAZIL 10% JAN23 NTNF	15,848,000	2,408.19	381,651,001	2,435.04	385,905,416	10	2023/1/1	5.02
2	ポーランド	ポーランド	国債 証券	POLAND 2.75% OCT29 1029	9,350,000	2,911.36	272,212,399	2,904.79	271,597,902	2.75	2029/10/25	3.53
3	メキシコ	メキシコ	国債 証券	MEXICO GOVT 8% DEC23	54,000,000	481.95	260,254,836	486.21	262,557,509	8	2023/12/7	3.42
4	ブラジル	ブラジル	国債 証券	BRAZIL I/L 6% AUG22 NTNB	3,166,000	7,798.79	246,909,905	7,717.47	244,335,323	6	2022/8/15	3.18
5	メキシコ	メキシコ	国債 証券	MEXICO GOVT 8.5% MAY29	44,110,000	512.50	226,067,355	498.60	219,935,230	8.5	2029/5/31	2.86
6	メキシコ	メキシコ	国債 証券	MEXICO GOVT 6.5% JUN22	45,980,000	458.30	210,727,389	463.38	213,062,814	6.5	2022/6/9	2.77
7	南アフリカ	南アフリカ	国債 証券	S.AFRICA10.5% DEC26 R186	33,656,829	672.71	226,413,299	620.59	208,873,813	10.5	2026/12/21	2.72
8	ブラジル	ブラジル	国債 証券	BRAZIL 10% JAN27 NTNF	7,810,000	2,510.59	196,077,225	2,467.92	192,744,698	10	2027/1/1	2.51
9	アメリカ	ペルー	国債 証券	PERU GOVT 6.9% AUG37 GDN	5,300,000	4,085.58	216,535,783	3,621.68	191,949,236	6.9	2037/8/12	2.50
10	ポーランド	ポーランド	国債 証券	POLAND GOVT 5.75% SEP22	6,300,000	2,902.31	182,845,706	2,920.51	183,992,548	5.75	2022/9/23	2.39
11	コロンビア	コロンビア	国債 証券	COLOMBIA TES 6% APR28	6,832,500,000	2.76	188,855,003	2.61	178,813,495	6	2028/4/28	2.33
12	メキシコ	メキシコ	国債 証券	MEXICO GOVT 7.5% JUN27	37,200,000	481.14	178,984,110	475.56	176,911,640	7.5	2027/6/3	2.30
13	ブラジル	ブラジル	国債 証券	BRAZIL 10% JAN25 NTNF	6,940,000	2,474.32	171,717,826	2,459.18	170,667,656	10	2025/1/1	2.22
14	インドネシア	インドネシア	国債 証券	INDON 9% MAR29 FR71	22,542,000,000	0.76	172,269,662	0.71	161,570,079	9	2029/3/15	2.10
15	ロシア	ロシア	国債 証券	RUSSIA 7.15% NOV25 6229	106,000,000	149.82	158,809,294	150.85	159,901,127	7.15	2025/11/12	2.08
16	タイ	タイ	国債 証券	THAI GOVT 3.775% JUN32	37,062,000	439.03	162,714,588	409.33	151,706,907	3.775	2032/6/25	1.97
17	インドネシア	インドネシア	国債 証券	INDON 8.25% MAY36 FR72	21,685,000,000	0.72	156,642,486	0.67	146,235,963	8.25	2036/5/15	1.90
18	コロンビア	コロンビア	国債 証券	COLOMBIA TES 7% MAY22	4,800,000,000	2.94	141,473,285	2.92	140,532,688	7	2022/5/4	1.83
19	ロシア	ロシア	国債 証券	RUSSIA 7% AUG23 6215	94,000,000	148.20	139,312,320	149.25	140,296,335	7	2023/8/16	1.83
20	チリ	チリ	国債 証券	CHILE GOVT 4.5% MAR26	945,000,000	14.40	136,086,220	14.34	135,525,374	4.5	2026/3/1	1.76
21	タイ	タイ	国債 証券	THAI GOVT 3.3% JUN38	30,000,000	451.65	135,495,840	396.23	118,871,604	3.3	2038/6/17	1.55
22	タイ	タイ	国債 証券	THAI GOVT 2.875% DEC28	29,292,000	389.52	114,099,851	369.43	108,215,287	2.875	2028/12/17	1.41
23	メキシコ	メキシコ	国債 証券	MEXICO GOVT 8.5% NOV38	21,600,000	530.68	114,627,873	479.22	103,512,323	8.5	2038/11/18	1.35
24	ロシア	ロシア	国債 証券	RUSSIA 8.15% FEB27 6207	64,550,000	162.23	104,722,822	159.64	103,050,951	8.15	2027/2/3	1.34
25	南アフリカ	南アフリカ	国債 証券	S.AFRICA8.75% FEB48 2048	20,948,708	512.02	107,263,243	457.84	95,911,942	8.75	2048/2/28	1.25
26	ルーマニア	ルーマニア	国債 証券	ROMANIA GOVT 3.65% SEP31	4,295,000	2,269.89	97,492,181	2,125.42	91,287,126	3.65	2031/9/24	1.19
27	ポーランド	ポーランド	国債 証券	POLAND 3.25% JUL25 0725	3,150,000	2,849.17	89,749,104	2,890.62	91,054,812	3.25	2025/7/25	1.18
28	ハンガリー	ハンガリー	国債 証券	HUNGARY 3% AUG30 30/A	245,070,000	34.61	84,826,820	34.49	84,536,029	3	2030/8/21	1.10
29	インドネシア	インドネシア	国債 証券	INDON 8.75% MAY31 FR73	11,305,000,000	0.78	88,667,714	0.70	79,673,796	8.75	2031/5/15	1.04
30	ペルー	ペルー	国債 証券	PERU GOVT 6.35% AUG28	2,210,000	3,850.73	85,101,304	3,586.93	79,271,226	6.35	2028/8/12	1.03

(注) 上記の「国/地域」は、マザーファンドが保有する有価証券の発行地または上場取引所の国/地域を表しています。なお、「投資国/地域」は、「第1ファンドの状況 1 ファンドの性格 (1) ファンドの目的及び基本的性格 (2) ファンドの特色」の記載に基づき、どこの国への投資であるかを委託会社が分類し、記載したものです。そのため、有価証券の発行地と実質的な事業活動が行われている地域が異なる場合等には、上記の「国/地域」と「投資国/地域」における国/地域名が異なる場合があります。

## （参考）G I M米国高利回り社債マザーファンド（適格機関投資家専用）

（2020年4月10日現在）

順位	国/ 地域	投資国/ 地域	種類	銘柄名	券面総額	帳簿価額 単価 (円)	帳簿価額 金額 (円)	評価額 単価 (円)	評価額 金額 (円)	利率 (%)	償還期限	投資 比率 (%)
1	アメリカ	アメリカ	社債券	CSC HOLDINGS 5.25%	110,000	11,719.67	12,891,637	11,103.20	12,213,520	5.25	2024/6/1	1.93
2	アメリカ	アメリカ	社債券	SPRINT 7.625%	75,000	11,614.10	8,710,576	13,026.03	9,769,524	7.625	2025/2/15	1.54
3	アメリカ	アメリカ	社債券	SPRINT 7.625% 26	72,000	11,684.15	8,412,592	13,451.34	9,684,971	7.625	2026/3/1	1.53
4	アメリカ	アメリカ	社債券	ALLY FINANCIAL 5.75%	78,000	12,161.27	9,485,798	10,683.74	8,333,324	5.75	2025/11/20	1.32
5	アメリカ	アメリカ	社債券	DISH DBS 5.875% 24	80,000	11,078.54	8,862,836	10,266.36	8,213,088	5.875	2024/11/15	1.30
6	アメリカ	アメリカ	社債券	LAMAR MEDIA 5%	75,000	10,945.71	8,209,287	10,776.61	8,082,458	5	2023/5/1	1.28
7	アメリカ	アメリカ	社債券	JBS USA 5.75% REGS	67,000	11,305.37	7,574,603	10,833.84	7,258,678	5.75	2025/6/15	1.15
8	アメリカ	アメリカ	社債券	HCA 5.625%	62,000	12,387.07	7,679,989	11,443.58	7,095,022	5.625	2028/9/1	1.12
9	アメリカ	アメリカ	社債券	MGM RESORTS 5.75%	70,000	12,213.19	8,549,236	9,964.64	6,975,249	5.75	2025/6/15	1.10
10	アメリカ	アメリカ	社債券	CDW 4.25%	62,000	11,483.97	7,120,063	11,000.67	6,820,417	4.25	2028/4/1	1.08
11	アメリカ	アメリカ	社債券	NEWELL BRANDS MLT	55,000	11,290.44	6,209,744	11,436.95	6,290,327	4.7	2026/4/1	0.99
12	アメリカ	アメリカ	社債券	TENET HEALTH 5.125%	60,000	11,144.90	6,686,944	10,399.40	6,239,644	5.125	2025/5/1	0.98
13	アメリカ	アメリカ	社債券	DYNEGY 5.875%	48,000	11,078.11	5,317,493	11,127.74	5,341,318	5.875	2023/6/1	0.84
14	アメリカ	アメリカ	社債券	CLEAR CHNL 5.125% REGS	53,000	11,292.40	5,984,972	10,024.16	5,312,805	5.125	2027/8/15	0.84
15	アメリカ	アメリカ	社債券	SUMMIT MATE 5.125% REGS	52,000	11,182.37	5,814,836	10,210.20	5,309,309	5.125	2025/6/1	0.84
16	アメリカ	アメリカ	社債券	UNITED RENTALS 4.875%	45,000	11,398.95	5,129,531	10,504.43	4,726,995	4.875	2028/1/15	0.75
17	アメリカ	アメリカ	社債券	NIELSEN 5% REGS M	42,000	10,899.33	4,577,723	10,511.27	4,414,736	5	2022/4/15	0.70
18	アメリカ	アメリカ	社債券	CVR PARTNERS 9.25% REGS	49,000	11,362.77	5,567,761	8,976.50	4,398,489	9.25	2023/6/15	0.69
19	アメリカ	アメリカ	社債券	DISH DBS 6.75%	39,000	11,403.28	4,447,283	10,947.88	4,269,676	6.75	2021/6/1	0.67
20	アメリカ	アメリカ	社債券	MATTEL 6.75% MAY	38,000	11,454.44	4,352,689	10,854.05	4,124,539	6.75	2025/12/31	0.65
21	アメリカ	アメリカ	社債券	SEALED AIR 5.5% REGS	35,000	11,973.92	4,190,874	11,551.43	4,043,002	5.5	2025/9/15	0.64
22	アメリカ	アメリカ	社債券	ALBERTSONS 6.625%	35,000	11,377.98	3,982,295	11,178.90	3,912,616	6.625	2024/6/15	0.62
23	アメリカ	アメリカ	社債券	HCA INC 5.375%	33,000	12,023.12	3,967,631	11,612.14	3,832,008	5.375	2025/2/1	0.60
24	アメリカ	アメリカ	社債券	TEMPUR SEALY INTL 5.5%	38,000	11,438.80	4,346,746	9,903.16	3,763,204	5.5	2026/6/15	0.59
25	アメリカ	アメリカ	社債券	NETFLIX 5.875% T	29,000	12,039.20	3,491,369	12,221.99	3,544,378	5.875	2028/11/15	0.56
26	アメリカ	アメリカ	社債券	EMBARQ CORP 7.995%	30,000	11,462.15	3,438,647	11,520.48	3,456,144	7.995	2036/6/1	0.55
27	アメリカ	アメリカ	社債券	B&G FOODS 5.25%	33,000	11,187.91	3,692,012	10,466.63	3,453,990	5.25	2025/4/1	0.55
28	アメリカ	アメリカ	社債券	DELL INTL 7.125% REGS	30,000	11,426.31	3,427,894	11,255.47	3,376,641	7.125	2024/6/15	0.53
29	アメリカ	アメリカ	社債券	ARCONIC 5.9%	32,000	12,429.78	3,977,530	10,522.13	3,367,084	5.9	2027/2/1	0.53
30	アメリカ	アメリカ	社債券	REYNOLDS GP 5.125% REGS	30,000	11,144.90	3,343,472	11,164.89	3,349,467	5.125	2023/7/15	0.53

（注）上記の「国/地域」は、マザーファンドが保有する有価証券の発行地または上場取引所の国/地域を表しています。なお、「投資国/地域」は、「第1ファンドの状況 1 ファンドの性格（1）ファンドの目的及び基本的性格（2）ファンドの特色」の記載に基づき、どこの国への投資であるかを委託会社が分類し、記載したものです。そのため、有価証券の発行地と実質的な事業活動が行われている地域が異なる場合等には、上記の「国/地域」と「投資国/地域」における国/地域名が異なる場合があります。

## 種類別および業種別投資比率

（2020年4月10日現在）

種類	投資比率（%）
親投資信託受益証券	100.46

## (参考) G I M世界投資適格債券マザーファンド(適格機関投資家専用)

(2020年4月10日現在)

種類	投資比率(%)
国債証券	41.46
地方債証券	2.92
特殊債券	19.45
社債券	33.79

## (参考) G I M新興国現地通貨ソブリン・マザーファンド(適格機関投資家専用)

(2020年4月10日現在)

種類	投資比率(%)
国債証券	94.51
特殊債券	1.48
社債券	0.29

## (参考) G I M米国高利回り社債マザーファンド(適格機関投資家専用)

(2020年4月10日現在)

種類	国内/外国	業種	投資比率(%)
株式	外国	小売	0.53
新株予約権付社債券等	-		0.23
特殊債券	-		0.15
社債券	-		89.05

(注) 株式には優先証券を含みます。

## 【投資不動産物件】

該当事項はありません。

## 【その他投資資産の主要なもの】

該当事項はありません。



## (3) 【運用実績】

## 【純資産の推移】

2020年4月10日および同日前1年以内における各月末ならびに下記特定期間末の純資産の推移は次の通りです。

期	年月日	純資産総額 (百万円) (分配落)	純資産総額 (百万円) (分配付)	1口当たり 純資産額 (円) (分配落)	1口当たり 純資産額 (円) (分配付)
第8特定期間末	(2010年9月10日)	10,410	10,518	0.6308	0.6373
第9特定期間末	(2011年3月10日)	10,629	10,742	0.6123	0.6188
第10特定期間末	(2011年9月12日)	7,812	7,860	0.5617	0.5652
第11特定期間末	(2012年3月12日)	7,029	7,053	0.6008	0.6028
第12特定期間末	(2012年9月10日)	6,343	6,365	0.5752	0.5772
第13特定期間末	(2013年3月11日)	6,902	6,921	0.7210	0.7230
第14特定期間末	(2013年9月10日)	5,897	5,914	0.7028	0.7048
第15特定期間末	(2014年3月10日)	5,381	5,395	0.7456	0.7476
第16特定期間末	(2014年9月10日)	4,844	4,857	0.7728	0.7748
第17特定期間末	(2015年3月10日)	4,607	4,618	0.8115	0.8135
第18特定期間末	(2015年9月10日)	3,852	3,862	0.7529	0.7549
第19特定期間末	(2016年3月10日)	3,178	3,187	0.6947	0.6967
第20特定期間末	(2016年9月12日)	2,860	2,868	0.6627	0.6647
第21特定期間末	(2017年3月10日)	2,843	2,851	0.7196	0.7216
第22特定期間末	(2017年9月11日)	2,681	2,688	0.7183	0.7203
第23特定期間末	(2018年3月12日)	2,474	2,481	0.6943	0.6963
第24特定期間末	(2018年9月10日)	2,314	2,321	0.6652	0.6672
第25特定期間末	(2019年3月11日)	2,252	2,258	0.6737	0.6757
第26特定期間末	(2019年9月10日)	2,138	2,144	0.6720	0.6740
第27特定期間末	(2020年3月10日)	1,950	1,956	0.6360	0.6380
	2019年4月末日	2,266	-	0.6838	-
	2019年5月末日	2,175	-	0.6660	-
	2019年6月末日	2,199	-	0.6767	-
	2019年7月末日	2,186	-	0.6835	-
	2019年8月末日	2,116	-	0.6643	-
	2019年9月末日	2,134	-	0.6732	-
	2019年10月末日	2,161	-	0.6851	-
	2019年11月末日	2,142	-	0.6805	-
	2019年12月末日	2,166	-	0.6913	-
	2020年1月末日	2,113	-	0.6862	-
	2020年2月末日	2,088	-	0.6808	-
	2020年3月末日	1,870	-	0.6147	-
	2020年4月10日	1,891	1,897	0.6221	0.6241

(注) 純資産総額(分配付)および1口当たり純資産額(分配付)は特定期間末日のものであります。なお、2020年4月10日の純資産総額(分配付)および1口当たり純資産額(分配付)は第162期計算期間末日のものであります。

## 【分配の推移】

期	1口当たり分配金（円）
第8特定期間	0.0390
第9特定期間	0.0390
第10特定期間	0.0240
第11特定期間	0.0120
第12特定期間	0.0120
第13特定期間	0.0120
第14特定期間	0.0120
第15特定期間	0.0120
第16特定期間	0.0120
第17特定期間	0.0120
第18特定期間	0.0120
第19特定期間	0.0120
第20特定期間	0.0120
第21特定期間	0.0120
第22特定期間	0.0120
第23特定期間	0.0120
第24特定期間	0.0120
第25特定期間	0.0120
第26特定期間	0.0120
第27特定期間	0.0120

## 【収益率の推移】

期	収益率（％）
第8特定期間	2.1
第9特定期間	3.2
第10特定期間	4.3
第11特定期間	9.1
第12特定期間	2.3
第13特定期間	27.4
第14特定期間	0.9
第15特定期間	7.8
第16特定期間	5.3
第17特定期間	6.6
第18特定期間	5.7
第19特定期間	6.1
第20特定期間	2.9
第21特定期間	10.4
第22特定期間	1.5
第23特定期間	1.7
第24特定期間	2.5
第25特定期間	3.1
第26特定期間	1.5
第27特定期間	3.6

（注）収益率とは特定期間末の基準価額（分配落）から当該特定期間の直前の特定期間末の基準価額（分配落）（以下「前特定期間末基準価額」といいます。）を控除した額に特定期間中の分配金累計額を加算して得た額を前特定期間末基準価額で除したものです。

## (4) 【設定及び解約の実績】

下記特定期間中の設定および解約の実績ならびに当該特定期間末の残存口数は次の通りです。

期	設定口数（口）	解約口数（口）	残存口数（口）
第8特定期間	3,748,350,254	2,134,077,668	16,504,284,677
第9特定期間	2,895,786,444	2,039,714,921	17,360,356,200
第10特定期間	1,401,999,188	4,853,363,384	13,908,992,004
第11特定期間	47,666,654	2,255,716,601	11,700,942,057
第12特定期間	54,040,516	728,123,682	11,026,858,891
第13特定期間	109,259,367	1,562,903,338	9,573,214,920
第14特定期間	191,750,829	1,373,783,379	8,391,182,370
第15特定期間	125,699,489	1,299,132,088	7,217,749,771
第16特定期間	113,447,876	1,061,668,357	6,269,529,290
第17特定期間	85,112,953	677,213,634	5,677,428,609
第18特定期間	60,027,255	620,984,481	5,116,471,383
第19特定期間	22,070,652	564,106,057	4,574,435,978
第20特定期間	18,742,534	277,109,214	4,316,069,298
第21特定期間	19,852,796	383,972,572	3,951,949,522
第22特定期間	25,207,680	244,519,523	3,732,637,679
第23特定期間	25,781,939	193,753,834	3,564,665,784
第24特定期間	32,228,730	116,723,306	3,480,171,208
第25特定期間	25,645,789	162,659,036	3,343,157,961
第26特定期間	23,037,099	183,783,766	3,182,411,294
第27特定期間	33,966,307	149,265,456	3,067,112,145

(注) 設定口数、解約口数は、全て本邦内におけるものです。

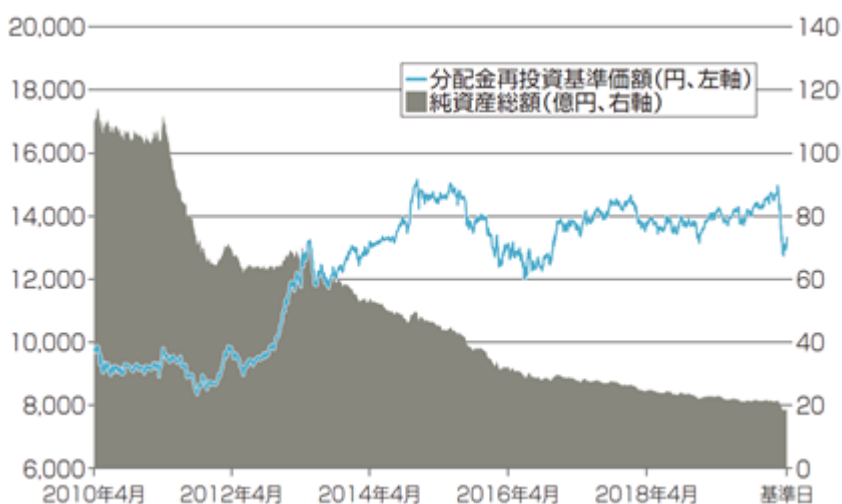
## &lt;参考情報&gt;

最新の運用実績は、委託会社ホームページ（<https://www.jpmorgan.com/jp/am/>）、または販売会社でご確認いただけます。  
過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

基準日	2020年4月10日	設定日	2006年9月29日
純資産総額	18億円	決算回数	年12回

## JPMグローバル債券3分散ファンド（毎月決算型）

## 基準価額・純資産の推移



\* 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を分配時にファンドへ再投資したとみなして算出したものです。

\* 分配金再投資基準価額は、1万口当たり、信託報酬除後です。

## 分配の推移

期	年月	円
158期	2019年12月	20
159期	2020年1月	20
160期	2020年2月	20
161期	2020年3月	20
162期	2020年4月	20
	設定来累計	5,515

\* 分配金は税引前1万口当たりの金額です。

## ポートフォリオの構成状況

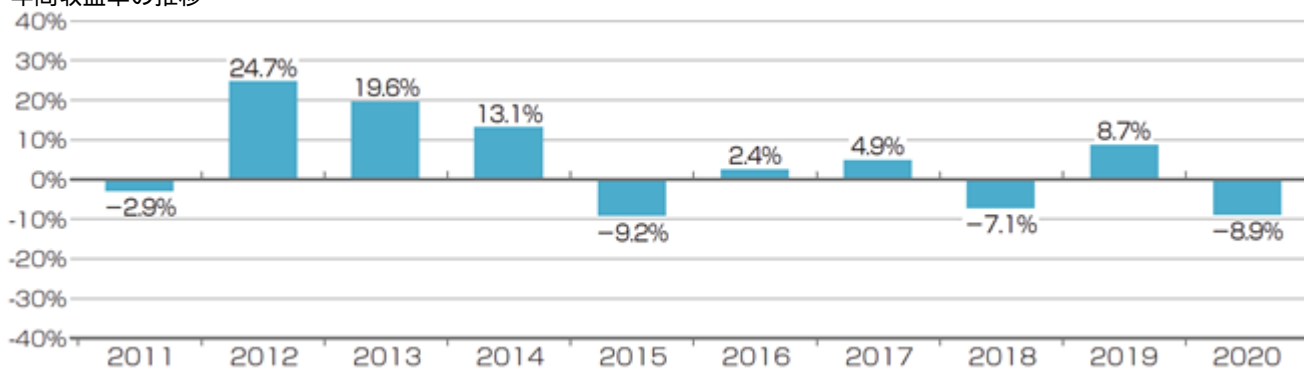
資産の種類	投資比率
G I M世界投資適格債券マザーファンド（適格機関投資家専用）	34.6%
G I M米国高利回り社債マザーファンド（適格機関投資家専用）	33.5%
G I M新興国現地通貨ソブリン・マザーファンド（適格機関投資家専用）	32.4%
現金・預金・その他の資産（負債控除後）	-0.5%
合計（純資産総額）	100.0%

\* 各比率はファンドの純資産総額に対する比率を記載しています。

## 通貨別構成状況

通貨	投資比率
米ドル	48.5%
ユーロ	8.1%
メキシコペソ	4.7%
ブラジルリアル	4.7%
オフショア元	3.3%
その他	25.7%

## 年間収益率の推移



\* 年間収益率（%）= {（年末営業日の基準価額 + その年に支払われた税引前の分配金）÷ 前年末営業日の基準価額 - 1} × 100

\* 2020年の年間収益率は前年末営業日から2020年4月10日までのものです。

\* ベンチマークは設定していません。

\* 当ページおよび次ページにおける「ファンド」は、JPMグローバル債券3分散ファンド（毎月決算型）です。

上記において、金額は表示単位以下を切捨て、投資比率および収益率は表示単位以下を四捨五入して記載しています。

ファンドは各マザーファンドを通じて投資を行うため、各マザーファンドの投資銘柄をファンドが直接保有しているものとみなし、ファンドの純資産総額に対する投資比率として計算しています。

## 組入上位銘柄

## G I M世界投資適格債券マザーファンド（適格機関投資家専用）

順位	銘柄名	種類	クーポン(%)	償還日	投資国/地域 <sup>※2</sup>	通貨	投資比率 <sup>※1</sup>
1	中国国債	国債証券	2.940	2024/10/17	中国	オフショア元	1.9%
2	ファニーメイ	特殊債券	3.000	2050/ 5 / 1	アメリカ	米ドル	1.4%
3	アメリカ国債	国債証券	3.000	2049/ 2 /15	アメリカ	米ドル	1.3%
4	ファニーメイ	特殊債券	3.500	2050/ 5 / 1	アメリカ	米ドル	1.0%
5	アメリカ国債	国債証券	1.500	2030/ 2 /15	アメリカ	米ドル	0.9%
6	イタリア国債	国債証券	3.000	2029/ 8 / 1	イタリア	ユーロ	0.9%
7	カナダ国債	国債証券	2.250	2029/ 6 / 1	カナダ	カナダドル	0.8%
8	アメリカ国債	国債証券	1.125	2022/ 2 /28	アメリカ	米ドル	0.8%
9	アメリカ国債	国債証券	2.375	2049/11/15	アメリカ	米ドル	0.7%
10	スペイン国債	国債証券	1.950	2030/ 7 /30	スペイン	ユーロ	0.6%

## G I M新興国現地通貨ソブリン・マザーファンド（適格機関投資家専用）

順位	銘柄名	種類	クーポン(%)	償還日	投資国/地域 <sup>※2</sup>	通貨	投資比率 <sup>※1</sup>
1	ブラジル国債	国債証券	10.000	2023/ 1 / 1	ブラジル	ブラジルレアル	1.6%
2	ポーランド国債	国債証券	2.750	2029/10/25	ポーランド	ポーランドズロチ	1.1%
3	メキシコ国債	国債証券	8.000	2023/12/ 7	メキシコ	メキシコペソ	1.1%
4	ブラジル国債	国債証券	6.000	2022/ 8 /15	ブラジル	ブラジルレアル	1.0%
5	メキシコ国債	国債証券	8.500	2029/ 5 /31	メキシコ	メキシコペソ	0.9%
6	メキシコ国債	国債証券	6.500	2022/ 6 / 9	メキシコ	メキシコペソ	0.9%
7	南アフリカ国債	国債証券	10.500	2026/12/21	南アフリカ	南アフリカランド	0.9%
8	ブラジル国債	国債証券	10.000	2027/ 1 / 1	ブラジル	ブラジルレアル	0.8%
9	ペルー国債	国債証券	6.900	2037/ 8 /12	ペルー	ペルーソル	0.8%
10	ポーランド国債	国債証券	5.750	2022/ 9 /23	ポーランド	ポーランドズロチ	0.8%

## G I M米国高利回り社債マザーファンド（適格機関投資家専用）

順位	銘柄名	種類	クーポン(%)	償還日	投資国/地域 <sup>※2</sup>	通貨	投資比率 <sup>※1</sup>
1	CSCホールディングス	社債券	5.250	2024/ 6 / 1	アメリカ	米ドル	0.6%
2	スプリント	社債券	7.625	2025/ 2 /15	アメリカ	米ドル	0.5%
3	スプリント	社債券	7.625	2026/ 3 / 1	アメリカ	米ドル	0.5%
4	アライ・ファイナンシャル	社債券	5.750	2025/11/20	アメリカ	米ドル	0.4%
5	DISH DBS	社債券	5.875	2024/11/15	アメリカ	米ドル	0.4%
6	ラマー・メディア	社債券	5.000	2023/ 5 / 1	アメリカ	米ドル	0.4%
7	JBS USA LUX/JBS USAファイナンス	社債券	5.750	2025/ 6 /15	アメリカ	米ドル	0.4%
8	HCA	社債券	5.625	2028/ 9 / 1	アメリカ	米ドル	0.4%
9	MGMリゾーツ・インターナショナル	社債券	5.750	2025/ 6 /15	アメリカ	米ドル	0.4%
10	CDW/CDWファイナンス	社債券	4.250	2028/ 4 / 1	アメリカ	米ドル	0.4%

上記において、投資比率は表示単位以下を四捨五入して記載しています。

1 ファンドは各マザーファンドを通じて投資を行うため、各マザーファンドの投資銘柄をファンドが直接保有しているものとみなし、ファンドの純資産総額に対する投資比率として計算しています。

2 「投資国/地域」は、「第1ファンドの状況 1 ファンドの性格（1）ファンドの目的及び基本的性格（2）ファンドの特色」の記載に基づき、どこの国への投資であるかを委託会社が分類し、記載したものです。

## 第 2 【管理及び運営】

### 1 【申込（販売）手続等】

#### 申込方法

申込期間中の毎営業日に販売会社において、販売会社所定の方法で当ファンドの受益権の取得申込みの受付が行われます。

ただし、米国の銀行またはフランクフルト証券取引所のいずれかの休業日には、取得申込みの受付は行いません。

取得申込みの受付を行わない日（申込受付中止日）については、販売会社にお問い合わせください。

#### 申込価格

取得申込日の翌営業日の基準価額とします。

取得申込みには申込手数料を要します。

#### 申込単位

販売会社が定める単位とします。

ただし、「自動けいぞく投資コース」において収益分配金を再投資する場合は、1円以上1円単位とします。

#### 受渡方法

##### （a）取得申込代金の支払いについて

投資者は、申込みの販売会社が定める日までに取得申込代金を当該販売会社に支払うものとします。

##### （b）受益権の引渡しについて

当ファンドの受益権は振替受益権のため、申込みの販売会社が、取得申込代金の支払いと引き換えに振替機関等の口座に投資者にかかる受益権口数の増加を記載または記録することにより、受益権の引渡しが行われます。当該口座は、当該投資者が販売会社に取得申込みと同時にまたはあらかじめ申し出た口座とします。なお、委託会社は、追加信託により分割された受益権について、振替機関等の振替口座簿への新たな記載または記録をするため社振法に定める事項の振替機関への通知を行うものとします。振替機関等は、委託会社から振替機関への通知があった場合、社振法の規定にしたがい、その備える振替口座簿への新たな記載または記録を行います。受託会社は、追加信託により生じた受益権については追加信託のつど、振替機関の定める方法により、振替機関へ当該受益権にかかる信託を設定した旨の通知を行います。

#### 受付時間

原則として午後3時までとします。ただし、販売会社によっては受付時間が異なる場合があります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。

### 申込みの中止

有価証券が取引される市場における取引の停止、外国為替取引の停止その他やむを得ない事情（予測不可能な事態等が起きた場合を含みます。）により、基準価額が確定できない事情があるときは、取得申込みの受付が中止される場合があります。その場合には、投資者は当該受付中止以前に行った当日の取得申込みを撤回できます。ただし、投資者がその取得申込みを撤回しない場合には、その取得申込みは当該事情が解消した後の最初の基準価額の計算日にその取得申込みを受付けられたものとして取扱うこととします。

### 申込取扱場所

申込期間中、販売会社において申込みを取扱います。

販売会社に関しては、以下の照会先までお問い合わせください。

照会先：

J P モルガン・アセット・マネジメント株式会社

TEL：03 - 6736 - 2350（受付時間は営業日の午前9時～午後5時）

HPアドレス：<https://www.jpmorgan.com/jp/am/>

## 2【換金（解約）手続等】

### 換金方法

原則として毎営業日に販売会社にて解約請求により受け取ります。

ただし、米国の銀行またはフランクフルト証券取引所のいずれかの休業日には、換金申込みの受付は行いません。

換金申込みの受付を行わない日（申込受付中止日）については、販売会社にお問い合わせください。

### 換金価格

換金申込日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を差し引いた額とします。

（課税については、「第1 ファンドの状況 4 手数料等及び税金（5）課税上の取扱い」をご参照ください。）

換金価格は、毎営業日に計算され、販売会社に問い合わせることにより知ることができます。

販売会社に関しては、前記「1 申込（販売）手続等 申込取扱場所」の照会先までお問い合わせください。

換金時に手数料はかかりません。

### 信託財産留保額

換金申込日の翌営業日の基準価額に対し0.1%を乗じて得た額とします。

### 換金単位

販売会社が定める単位とします。

### 受渡方法

#### （a）換金代金の支払いについて

原則として換金申込日から起算して5営業日目から、販売会社の本・支店等において支払います。



### （b）受益権の引渡しについて

当ファンドの受益権は振替受益権のため、換金申込みを行う受益者は、その口座が開設されている振替機関等に対して当該受益者の申込みにかかる当ファンドの一部解約の通知を委託会社が行うのと引き換えに、販売会社を通じて当該一部解約にかかる受益権の口数と同口数の抹消の申請を行うものとし、社振法の規定にしたがい当該振替機関等の口座において当該口数の減少を記載または記録することにより、受益権の引渡しが行われます。なお、換金申込みは振替受益権をもって行うものとし、当ファンドが振替受益権化される以前に発行された当ファンドの受益証券をお手許で保有されている方は、換金申込みに際して個別に振替受益権とするための所要の手続きが必要であり、この手続きには時間を要しますのでご注意ください。

#### 受付時間

原則として午後3時までとします。ただし、販売会社によっては受付時間が異なる場合があります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。

#### 換金の中止

有価証券が取引される市場における取引の停止、外国為替取引の停止その他やむを得ない事情（予測不可能な事態等が起きた場合を含みます。）により、基準価額が確定できない事情があるときには、換金申込みの受付が中止される場合があります。その場合には、受益者は当該受付中止以前に行った当日の換金申込みを撤回できます。ただし、受益者がその換金申込みを撤回しない場合には、その換金申込みは当該事情が解消した後の最初の基準価額の計算日にその換金申込みを受付けたものとして取扱うこととします。

## 3【資産管理等の概要】

### （1）【資産の評価】

受益権1口当たりの純資産価額（基準価額）は、原則として各営業日に委託会社が計算します。受益権1口当たりの純資産価額は、信託財産に属する資産（受入担保金代用有価証券を除きます。）を法令および一般社団法人投資信託協会規則にしたがって時価評価して得た信託財産の資産総額から負債総額を控除した金額を、計算日における受益権総口数で除した金額をいいます。なお、便宜上1万口当たりに換算した価額で表示することがあります。

信託財産に属する外貨建資産の円換算は、原則として、わが国における計算日の対顧客電信売買相場の仲値によって計算し、外国為替予約の評価は、原則として、わが国における計算日の対顧客先物売買相場の仲値によって計算します。

受益権1万口当たりの基準価額は、販売会社に問い合わせることにより知ることができます。また、受益権1万口当たりの基準価額は、原則として計算日の翌日付の日本経済新聞朝刊に掲載されます。

販売会社に関しては、以下の照会先までお問い合わせください。

照会先：

J Pモルガン・アセット・マネジメント株式会社

TEL：03 - 6736 - 2350（受付時間は営業日の午前9時～午後5時）

HPアドレス：<https://www.jpmorgan.com/jp/am/>

### （2）【保管】

該当事項はありません。

## (3) 【信託期間】

無期限です。

ただし、後記「(5) その他 信託の終了等」に記載する特定の場合には、信託は終了しません。

## (4) 【計算期間】

当ファンドの計算期間は、毎月11日から翌月10日までとします。

ただし、計算期間終了日に該当する日(以下「該当日」といいます。)が休業日のとき、計算期間終了日は、該当日の翌営業日とし、その翌日より次の計算期間が開始されるものとします。

なお、計算期間終了日を「決算日」ということがあり、前記より当ファンドの決算日は原則として毎月10日(該当日が休業日の場合は翌営業日)となります。

## (5) 【その他】

信託の終了等(詳しくは、信託約款をご参照ください。)

## (a) 信託契約の解約

a. 委託会社は、当ファンドの純資産総額が20億円を下回ることとなった場合、当ファンドの信託契約を解約することが受益者のため有利であると認める場合、またはやむを得ない事情が発生した場合は、受託会社と合意のうえ、当ファンドの信託契約を解約し、信託を終了させることができます。この場合において、委託会社はあらかじめ解約しようとする旨を監督官庁に届け出ます。

b. 委託会社は、前記a.の場合において、あらかじめ、解約しようとする旨を公告し、かつ、その旨を記載した書面を知れている受益者に対し交付します。ただし、全ての受益者に対して書面を交付したときは、原則として、公告を行いません。

c. 前記b.の公告および書面には、受益者で異議のある者は一定の期間内に委託会社に対し異議を述べるべき旨を付記します。なお、一定の期間は一月を下らないものとします。

d. 前記c.の一定の期間内に異議を述べた受益者の受益権の口数が受益権の総口数の二分の一を超えるときは、前記a.の信託契約の解約をしません。

e. 委託会社は、前記d.により当ファンドの信託契約の解約をしないこととしたときは、解約しない旨およびその理由を公告し、かつ、これらの事項を記載した書面を知れている受益者に対して交付します。ただし、全ての受益者に対して書面を交付したときは、原則として、公告を行いません。

f. 前記c.からe.までの規定は、信託財産の状態に照らし、真にやむを得ない事情が生じている場合であって、前記c.の一定の期間が一月を下らないこととすることが困難な場合には適用しません。

(注) 委託会社が受益者に対してする公告は、日本経済新聞に掲載します。

## (b) 信託契約に関する監督官庁の命令

委託会社は、監督官庁より当ファンドの信託契約の解約の命令を受けたときは、その命令にしたがい、当ファンドの信託契約を解約し信託を終了させます。また、委託会社は、監督官庁の命令に基づいて信託約款を変更しようとするときは、後記「信託約款の変更」の規定にしたがいます。

## (c) 委託会社の登録取消に伴う取扱い

委託会社が監督官庁より登録の取消を受けたとき、解散したときまたは業務を廃止したときは、委託会社は、当ファンドの信託契約を解約し、信託を終了させます。ただし、監督官庁が当ファンドの信託契約に関する委託会社の業務を他の委託会社に引き継ぐことを命じたときは、後記「信託約款の変更」で受益者による反対が受益権総口数の二分の一を超える場合を除き、当ファンドはその委託会社と受託会社との間において存続します。

( d ) 委託会社の事業の譲渡および承継に伴う取扱い

委託会社は、事業の全部または一部を譲渡することがあり、これに伴い、当ファンドの信託契約に関する事業を譲渡することがあります。また、委託会社は、分割により事業の全部または一部を承継させることがあり、これに伴い、当ファンドの信託契約に関する事業は承継されることがあります。

( e ) 受託会社の辞任および解任に伴う取扱い

受託会社は、委託会社の承諾を受けてその任務を辞任することができます。受託会社はその任務に背いた場合、その他重要な事由が生じたときは、委託会社または受益者は、裁判所に受託会社の解任を請求することができます。受託会社が辞任した場合、または裁判所が受託会社を解任した場合、委託会社は、後記「 信託約款の変更」の規定にしたがい、新受託会社を選任します。ただし、委託会社は、新受託会社を選任できないときは、当ファンドの信託契約を解約し、信託を終了させます。

信託約款の変更（詳しくは、信託約款をご参照ください。）

- ( a ) 委託会社は、受益者の利益のため必要と認めるとき、またはやむを得ない事情が発生したときは、受託会社と合意のうえ、信託約款を変更することができるものとし、あらかじめ変更しようとする旨およびその内容を監督官庁に届け出ます。
- ( b ) 委託会社は、前記（ a ）の変更のうち、その内容が重大なものについて、あらかじめ変更しようとする旨およびその内容を公告し、かつ、これらの事項を記載した書面を知れている受益者に対して交付します。ただし、全ての受益者に対して書面を交付したときは、原則として公告を行いません。
- ( c ) 前記（ b ）の公告および書面には、受益者で異議のある者は一定の期間内に委託会社に対し異議を述べるべき旨を付記します。なお、一定の期間は一月を下らないものとします。
- ( d ) 前記（ c ）の一定の期間内に異議を述べた受益者の受益権の口数が受益権の総口数の二分の一を超えるときは、前記（ a ）の信託約款の変更をしません。
- ( e ) 委託会社は、前記（ d ）により信託約款の変更をしないこととしたときは、変更しない旨およびその理由を公告し、かつ、これらの事項を記載した書面を知れている受益者に対して交付します。ただし、全ての受益者に対して書面を交付したときは、原則として公告を行いません。
- ( f ) 委託会社は、監督官庁の命令に基づいて信託約款を変更しようとするときは、前記（ a ）から（ e ）までの規定にしたがいます。

(注) 委託会社が受益者に対してする公告は、日本経済新聞に掲載します。

### 運用報告書

委託会社は、当ファンドについて、3月、9月の計算期間終了日毎および償還時に、運用経過、信託財産の内容、有価証券の売買状況等を記載した運用報告書および運用報告書に記載すべき事項のうち重要な事項のみを記載した交付運用報告書を作成します。そのうえで、委託会社は交付運用報告書を知れている受益者に対して販売会社を通して交付します。また、運用報告書のすべての内容を委託会社のホームページに掲載します。これにより、委託会社は運用報告書を知れている受益者に対して交付したものとみなされますが、受益者から書面による運用報告書の交付の請求があった場合には、販売会社を通して交付します。

HPアドレス：<https://www.jpmorgan.com/jp/am/>

関係会社との契約の更新等に関する手続について

- ( a ) 委託会社と販売会社との間の募集等の取扱い等に関する契約において、有効期間満了の3ヵ月前までに、当事者のいずれからも何らの意思表示がないときは、自動的に1年間更新されるものとし、自動延長後の取扱いについてもこれと同様とされています。委託会社と販売会社との間の当該契約は、かかる規定にしたがって自動更新され、現在に至っています。当ファンドの受益権の募集等の取扱い等も当該契約に基づいています。
- ( b ) 委託会社と運用委託先との間の投資運用の委託に関する契約には期限の定めはありません。

#### 4【受益者の権利等】

当ファンドの受益権は、その取得申込口数に応じて、取得申込者に帰属します。この受益権は、信託の日時を異にすることにより差異を生ずることはありません。

受益者の有する主な権利は次のとおりです。

##### ( 1 ) 収益分配金の請求権

受益者は、当ファンドにかかる収益の分配を持分に応じて請求する権利を有します。

収益分配金は、毎計算期間終了日後1ヵ月以内の委託会社の指定する日（原則として毎計算期間終了日から起算して5営業日目）までに、毎計算期間終了日において振替機関等の口座簿に記載または記録されている受益者（当該収益分配金にかかる計算期間終了日以前において一部解約が行われた受益権にかかる受益者を除きます。また、当該収益分配金にかかる計算期間終了日以前に設定された受益権で取得申込代金支払前のため販売会社の名義で記載または記録されている受益権については原則として取得申込者として）に支払いを開始します。ただし、受益者が、時効前の収益分配金にかかる収益分配金交付票（当ファンドが振替受益権化される以前に発行されたもの）を保有している場合には、その収益分配金交付票と引換えに当該収益分配金を受益者に支払います。また、自動けいぞく投資契約に基づいて収益分配金を再投資する受益者に対しては、原則として毎計算期間終了日の翌営業日に、収益分配金が販売会社に交付され、販売会社は、受益者に対し遅滞なく収益分配金の再投資にかかる受益権の売付を行います。当該再投資により増加した受益権は、振替口座簿に記載または記録されます。

収益分配金の支払いは、販売会社において行うものとします。

収益分配金の請求権は、支払開始日から5年間その支払いを請求しないときは、その権利を失い、受託会社から交付を受けた金銭は委託会社に帰属します。

##### ( 2 ) 償還金の請求権

受益者は、償還金を持分に応じて委託会社に請求する権利を有します。

償還金は、信託終了後1ヵ月以内の委託会社の指定する日（原則として償還日（償還日が休業日の場合は当該償還日の翌営業日）から起算して5営業日目）までに、信託終了日において振替機関等の口座簿に記載または記録されている受益者（信託終了日以前において一部解約が行われた受益権にかかる受益者を除きます。また、当該信託終了日以前に設定された受益権で取得申込代金支払前のため販売会社の名義で記載または記録されている受益権については原則として取得申込者として）に支払いを開始します。当該受益者は、その口座が開設されている振替機関等に対して委託会社が当ファンドの償還の通知をするのと引き換えに、販売会社を通じて当該償還にかかる受益権の口数と同口数の抹消の申請を行うものとし、社振法の規定にしたがい当該振替機関等の口座において当該口数の減少の記載または記録が行われます。当ファンドが振替受益権化される以前に発行された当ファンドの受益証券を保有している受益者に対しては、償還金は、信託終了日後1ヵ月以内の委託会社の指定する日から当該受益証券と引き換えに当該受益者に支払われます。

償還金の支払いは、販売会社において行うものとします。

受益者が、償還金について前記の支払開始日から10年間その支払いを請求しないときは、その権利を失い、受託会社から交付を受けた金銭は、委託会社に帰属するものとします。

( 3 ) 受益権の一部解約の実行請求権

受益者は、自己に帰属する受益権について、委託会社に一部解約を請求する権利を有します。

( 4 ) 反対者の買取請求権

当ファンドの信託契約の解約または信託約款の重大な内容の変更を行う場合において、一定の期間内に委託会社に対して異議を述べた受益者は、受託会社に対し、自己に帰属する受益権を信託財産をもって買取すべき旨を請求することができます。この買取請求権の内容および買取請求の手續に関する事項は、前述の「 3 資産管理等の概要 ( 5 ) その他 信託の終了等」または「 信託約款の変更」に規定する公告または書面に付記します。

( 5 ) 帳簿の閲覧権

受益者は委託会社に対し、その営業時間内に当該受益者にかかる信託財産に関する帳簿書類の閲覧または謄写を請求することができます。

### 第3【ファンドの経理状況】

1. 当ファンドの財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和38年大蔵省令第59号)ならびに同規則第2条の2の規定により、「投資信託財産の計算に関する規則」(平成12年総理府令第133号)に基づき作成しております。  
なお、財務諸表に記載している金額は、円単位で表示しております。
2. 当ファンドの計算期間は6ヵ月未満であるため、財務諸表は6ヵ月毎に作成しております。
3. 当ファンドは、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第27特定期間(2019年9月11日から2020年3月10日まで)の財務諸表について、PwCあらた有限責任監査法人による監査を受けております。

## 1【財務諸表】

## 【JPMグローバル債券3分散ファンド(毎月決算型)】

## (1)【貸借対照表】

(単位:円)

	前期 (2019年9月10日現在)	当期 (2020年3月10日現在)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
親投資信託受益証券	2,147,424,103	1,959,644,748
未収入金	32,550	99
流動資産合計	2,147,456,653	1,959,644,847
資産合計	2,147,456,653	1,959,644,847
<b>負債の部</b>		
流動負債		
未払収益分配金	6,364,822	6,134,224
未払解約金	32,550	99
未払受託者報酬	87,514	91,692
未払委託者報酬	2,450,381	2,567,398
その他未払費用	34,995	36,666
流動負債合計	8,970,262	8,830,079
負債合計	8,970,262	8,830,079
<b>純資産の部</b>		
元本等		
元本	1,318,241,294	1,306,712,145
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金( )	2 1,043,924,903	2 1,116,297,377
(分配準備積立金)	250,575,537	239,218,901
元本等合計	2,138,486,391	1,950,814,768
純資産合計	2,138,486,391	1,950,814,768
負債純資産合計	2,147,456,653	1,959,644,847

## (2) 【損益及び剰余金計算書】

(単位:円)

	前期 (自 2019年3月12日 至 2019年9月10日)	当期 (自 2019年9月11日 至 2020年3月10日)
<b>営業収益</b>		
有価証券売買等損益	51,472,160	53,909,729
<b>営業収益合計</b>	<b>51,472,160</b>	<b>53,909,729</b>
<b>営業費用</b>		
受託者報酬	594,752	583,016
委託者報酬	1 16,653,059	1 16,324,466
その他費用	237,838	233,147
<b>営業費用合計</b>	<b>17,485,649</b>	<b>17,140,629</b>
<b>営業利益又は営業損失( )</b>	<b>33,986,511</b>	<b>71,050,358</b>
経常利益又は経常損失( )	33,986,511	71,050,358
<b>当期純利益又は当期純損失( )</b>	<b>33,986,511</b>	<b>71,050,358</b>
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額( )	949,835	1,164,206
<b>期首剰余金又は期首欠損金( )</b>	<b>1,090,857,626</b>	<b>1,043,924,903</b>
剰余金増加額又は欠損金減少額	60,328,014	48,138,457
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	60,328,014	48,138,457
剰余金減少額又は欠損金増加額	7,479,515	10,883,257
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	7,479,515	10,883,257
分配金	2 38,952,452	2 37,413,110
<b>期末剰余金又は期末欠損金( )</b>	<b>1,043,924,903</b>	<b>1,116,297,377</b>



## (3) 【注記表】

## (重要な会計方針に係る事項に関する注記)

	当財務諸表対象期間
有価証券の評価基準および評価方法	親投資信託受益証券 移動平均法に基づき、親投資信託受益証券の基準価額で評価しております。

## (貸借対照表に関する注記)

区分	前期 (2019年9月10日現在)	当期 (2020年3月10日現在)
1期首元本額	3,343,157,961円	3,182,411,294円
期中追加設定元本額	23,037,099円	33,966,307円
期中一部解約元本額	183,783,766円	149,265,456円
2元本の欠損	1,043,924,903円	1,116,297,377円
受益権の総数	3,182,411,294口	3,067,112,145口
1口当たりの純資産額	0.6720円	0.6360円
(1万口当たりの純資産額)	(6,720円)	(6,360円)

## (損益及び剰余金計算書に関する注記)

区分	前期 (自 2019年3月12日 至 2019年9月10日)	当期 (自 2019年9月11日 至 2020年3月10日)
1 信託財産の運用の指図に関する権限の全部または一部を委託するために要する費用として委託者報酬の中から支弁している額	<p>G I M 世界投資適格債券マザーファンド(適格機関投資家専用)</p> <p>報酬対象期間の毎月末時点におけるベビーファンドの信託財産に属する当該マザーファンド受益証券の時価総額を平均した額に年率0.25%を乗じ、当該報酬対象期間の日数に応じて実日数に基づき日割り計算して得た金額</p> <p>G I M 新興国現地通貨ソブリン・マザーファンド(適格機関投資家専用)</p> <p>報酬対象期間の毎月末時点におけるベビーファンドの信託財産に属する当該マザーファンド受益証券の時価総額を平均した額に年率0.35%を乗じ、当該報酬対象期間の日数に応じて実日数に基づき日割り計算して得た金額</p> <p>G I M 米国高利回り社債マザーファンド(適格機関投資家専用)</p> <p>報酬対象期間の毎月末時点におけるベビーファンドの信託財産に属する当該マザーファンド受益証券の時価総額を平均した額に年率0.35%を乗じ、当該報酬対象期間の日数に応じて実日数に基づき日割り計算して得た金額</p> <p>上記それぞれに算出した額の合計額</p>	<p>G I M 世界投資適格債券マザーファンド(適格機関投資家専用)</p> <p>同左</p> <p>G I M 新興国現地通貨ソブリン・マザーファンド(適格機関投資家専用)</p> <p>同左</p> <p>G I M 米国高利回り社債マザーファンド(適格機関投資家専用)</p> <p>同左</p> <p>上記それぞれに算出した額の合計額</p>
2 分配金の計算過程	<p>(自 2019年3月12日 至 2019年4月10日)</p> <p>費用控除後の配当等収益額 8,245,634円</p> <p>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額 - 円</p> <p>収益調整金額 37,750,502円</p> <p>分配準備積立金額 256,863,584円</p> <p>当ファンドの分配対象収益額 302,859,720円</p> <p>当ファンドの期末残存口数 3,322,185,444口</p>	<p>(自 2019年9月11日 至 2019年10月10日)</p> <p>費用控除後の配当等収益額 4,656,860円</p> <p>費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額 - 円</p> <p>収益調整金額 38,077,972円</p> <p>分配準備積立金額 248,834,770円</p> <p>当ファンドの分配対象収益額 291,569,602円</p> <p>当ファンドの期末残存口数 3,167,809,905口</p>

1万口当たり収益分配対象額	911.62円	920.41円
1万口当たり分配金額	20.00円	20.00円
収益分配金金額	6,644,370円	6,335,619円
	(自 2019年4月11日 至 2019年5月10日)	(自 2019年10月11日 至 2019年11月11日)
費用控除後の配当等収益額	5,296,116円	7,748,763円
費用控除後・繰越欠損金補填 後の有価証券売買等損益額	- 円	- 円
収益調整金額	37,838,673円	38,467,491円
分配準備積立金額	256,280,138円	245,070,192円
当ファンドの分配対象収益額	299,414,927円	291,286,446円
当ファンドの期末残存口数	3,298,431,287口	3,148,698,245口
1万口当たり収益分配対象額	907.74円	925.10円
1万口当たり分配金額	20.00円	20.00円
収益分配金金額	6,596,862円	6,297,396円
	(自 2019年5月11日 至 2019年6月10日)	(自 2019年11月12日 至 2019年12月10日)
費用控除後の配当等収益額	5,498,480円	4,358,610円
費用控除後・繰越欠損金補填 後の有価証券売買等損益額	- 円	- 円
収益調整金額	37,769,109円	38,879,903円
分配準備積立金額	252,214,231円	245,975,129円
当ファンドの分配対象収益額	295,481,820円	289,213,642円
当ファンドの期末残存口数	3,266,199,440口	3,147,092,411口
1万口当たり収益分配対象額	904.66円	918.98円
1万口当たり分配金額	20.00円	20.00円
収益分配金金額	6,532,398円	6,294,184円
	(自 2019年6月11日 至 2019年7月10日)	(自 2019年12月11日 至 2020年1月10日)
費用控除後の配当等収益額	12,464,561円	10,684,098円
費用控除後・繰越欠損金補填 後の有価証券売買等損益額	- 円	- 円
収益調整金額	37,353,184円	38,559,369円
分配準備積立金額	246,766,310円	239,915,954円
当ファンドの分配対象収益額	296,584,055円	289,159,421円
当ファンドの期末残存口数	3,211,229,858口	3,097,294,523口
1万口当たり収益分配対象額	923.58円	933.58円
1万口当たり分配金額	20.00円	20.00円
収益分配金金額	6,422,459円	6,194,589円
	(自 2019年7月11日 至 2019年8月13日)	(自 2020年1月11日 至 2020年2月10日)
費用控除後の配当等収益額	5,558,746円	4,891,284円
費用控除後・繰越欠損金補填 後の有価証券売買等損益額	- 円	- 円
収益調整金額	37,547,096円	38,648,635円

分配準備積立金額	251,236,020円	242,622,217円
当ファンドの分配対象収益額	294,341,862円	286,162,136円
当ファンドの期末残存口数	3,195,770,937口	3,078,549,226口
1万口当たり収益分配対象額	921.03円	929.53円
1万口当たり分配金額	20.00円	20.00円
収益分配金金額	6,391,541円	6,157,098円
	(自 2019年8月14日 至 2019年9月10日)	(自 2020年2月11日 至 2020年3月10日)
費用控除後の配当等収益額	7,817,634円	5,290,164円
費用控除後・繰越欠損金補填 後の有価証券売買等損益額	- 円	- 円
収益調整金額	37,637,505円	38,916,920円
分配準備積立金額	249,122,725円	240,062,961円
当ファンドの分配対象収益額	294,577,864円	284,270,045円
当ファンドの期末残存口数	3,182,411,294口	3,067,112,145口
1万口当たり収益分配対象額	925.64円	926.83円
1万口当たり分配金額	20.00円	20.00円
収益分配金金額	6,364,822円	6,134,224円

## （金融商品に関する注記）

## 金融商品の状況に関する注記

	当財務諸表対象期間
1. 金融商品に対する取組方針	当ファンドは証券投資信託として、有価証券等の金融商品への投資を信託約款に定める「運用の基本方針」に基づき行っております。
2. 金融商品の内容およびそのリスク	当ファンドが保有した主な金融商品は、以下に記載される各親投資信託受益証券であります。 G I M世界投資適格債券マザーファンド（適格機関投資家専用） G I M新興国現地通貨ソブリン・マザーファンド(適格機関投資家専用) G I M米国高利回り社債マザーファンド（適格機関投資家専用） 各親投資信託の受益証券を主要投資対象として運用を行うため、各親投資信託受益証券と同様のリスクを伴います。各親投資信託受益証券には、株価変動リスク、金利変動リスク、為替変動リスク、信用リスク、流動性のリスクがあります。当該リスクは結果的に当ファンドに影響を及ぼします。
3. 金融商品に係るリスク管理体制	当ファンドで投資対象とする金融商品に係るリスク管理体制は次のとおりです。 (1)運用部門から独立したインベストメント・ダイレクターは、パフォーマンス評価担当部署から報告を受け、運用成果（パフォーマンス）のモニターおよびリスク指標やリスク水準のチェックを行い、必要があれば是正を求めます。更に、投資制限の管理を行います。 (2)リスク管理部門は、投資制限遵守状況の管理等、運用状況の管理・監督を行っています。

## 金融商品の時価等に関する事項

	各特定期末
1. 貸借対照表計上額、時価およびその差額	貸借対照表計上額は期末の時価で計上しているため、その差額はありません。
2. 時価の算定方法	(1)有価証券 「重要な会計方針に係る事項に関する注記」に記載しております。 (2)有価証券以外の金融商品 有価証券以外の金融商品は、短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似していることから、当該金融商品の帳簿価額を時価としております。
3. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては、一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件によった場合、当該価額が異なることもあります。

## （有価証券に関する注記）

## 売買目的有価証券

種類	前期 (2019年9月10日現在)	当期 (2020年3月10日現在)
	最終計算期間の損益に含まれた評価 差額（円）	最終計算期間の損益に含まれた評価 差額（円）
親投資信託受益証券	54,036,761	149,450,289
合計	54,036,761	149,450,289

## （デリバティブ取引等に関する注記）

該当事項はありません。

## （関連当事者との取引に関する注記）

該当事項はありません。

## (4) 【附属明細表】

## 第1 有価証券明細表(2020年3月10日現在)

## (イ) 株式

該当事項はありません。

## (ロ) 株式以外の有価証券

種類	通貨	銘柄	口数	評価額	備考
親投資信託 受益証券	日本円	G I M世界投資適格債券マザーファンド (適格機関投資家専用)	454,362,042	689,903,324	
		G I M新興国現地通貨ソブリン・マザー ファンド(適格機関投資家専用)	436,486,236	628,627,477	
		G I M米国高利回り社債マザーファンド (適格機関投資家専用)	304,900,341	641,113,947	
合計			1,195,748,619	1,959,644,748	

## 第2 信用取引契約残高明細表

該当事項はありません。

## 第3 デリバティブ取引および為替予約取引の契約額等および時価の状況表

該当事項はありません。

## (参考)

当ファンドは「G I M世界投資適格債券マザーファンド(適格機関投資家専用)」受益証券、「G I M新興国現地通貨ソブリン・マザーファンド(適格機関投資家専用)」受益証券および「G I M米国高利回り社債マザーファンド(適格機関投資家専用)」受益証券を主要投資対象としており、貸借対照表の資産の部に計上された「親投資信託受益証券」は、全て同親投資信託の受益証券であります。

尚、同親投資信託の状況は以下の通りであります。

「G I M世界投資適格債券マザーファンド(適格機関投資家専用)」の状況

尚、以下に記載した情報は監査の対象外であります。

## (1) 貸借対照表

(単位:円)

区分	注記 番号	(2019年9月10日現在)	(2020年3月10日現在)
		金額	金額
資産の部			
流動資産			
預金		1,141,498,148	358,123,931
コール・ローン		26,119,884	26,455,664
国債証券		4,609,864,433	4,616,312,057
地方債証券		152,547,091	213,113,250
特殊債券		1,700,770,841	924,000,864
社債券		2,957,851,261	2,677,540,401
派生商品評価勘定		69,505,207	500,709,726
未収入金		1,546,075,279	1,276,520,989
未収利息		55,474,010	38,428,998
前払費用		7,470,638	13,259,493
流動資産合計		12,267,176,792	10,644,465,373
資産合計		12,267,176,792	10,644,465,373
負債の部			
流動負債			
派生商品評価勘定		66,435,834	466,720,471
未払金		2,719,601,271	1,473,229,508
未払解約金		10,850	33
未払利息		67	72
流動負債合計		2,786,048,022	1,939,950,084
負債合計		2,786,048,022	1,939,950,084
純資産の部			
元本等			
元本	1	6,339,861,822	5,732,555,250
剰余金			
剰余金又は欠損金( )		3,141,266,948	2,971,960,039
元本等合計		9,481,128,770	8,704,515,289
純資産合計		9,481,128,770	8,704,515,289
負債純資産合計		12,267,176,792	10,644,465,373



## ( 2 ) 注記表

## ( 重要な会計方針に係る事項に関する注記 )

	当財務諸表対象期間
1 . 有価証券の 評価基準お よび評価方 法	<p>国債証券、地方債証券、特殊債券および社債券 個別法に基づき、以下のとおり原則として時価で評価しております。</p> <p>(1)金融商品取引所等に上場されている有価証券 金融商品取引所等に上場されている有価証券は、原則として金融商品取引所等における最終相場（外貨建証券の場合は知りうる直近の最終相場）で評価しております。</p> <p>当該金融商品取引所等の最終相場がない場合には、当該金融商品取引所等における直近の日の最終相場で評価しておりますが、直近の日の最終相場によることが適当でないと認められた場合は、当該金融商品取引所等における気配相場で評価しております。</p> <p>(2)金融商品取引所等に上場されていない有価証券 当該有価証券については、原則として、日本証券業協会発表の売買参考統計値（平均値）、金融機関の提示する価額（ただし、売気配相場は使用しない）又は価格提供会社の提供する価額のいずれかから入手した価額で評価しております。</p> <p>(3)時価が入手できなかった有価証券 適正な評価額を入手できなかった場合又は入手した評価額が時価と認定できない事由が認められた場合は、委託会社が忠実義務に基づいて合理的事由をもって時価と認めた価額もしくは受託者と協議のうえ両者が合理的事由をもって時価と認めた価額で評価しております。</p>
2 . デリバティ プ等の評価 基準および 評価方法	<p>為替予約取引 個別法に基づき、原則として時価で評価しております。</p> <p>為替予約の評価は、原則として、わが国における対顧客先物売買相場の仲値によって計算しております。</p>
3 . その他財務 諸表作成の ための基本 となる重要 な事項	<p>外貨建取引等の処理基準 外貨建取引については、「投資信託財産の計算に関する規則」（平成12年総理府令第133号）第60条および第61条に従って処理しております。</p>

## （貸借対照表に関する注記）

区分	(2019年9月10日現在)	(2020年3月10日現在)
1期首元本額	6,713,371,944円	6,339,861,822円
期中追加設定元本額	32,921,843円	5,080,175円
期中解約元本額	406,431,965円	612,386,747円
元本の内訳（注）		
JPMグローバル債券3分散ファンド （毎月決算型）	483,704,489円	454,362,042円
GIM世界投資適格債券ファンドF （適格機関投資家専用）	5,856,157,333円	5,278,193,208円
合 計	6,339,861,822円	5,732,555,250円
受益権の総数	6,339,861,822口	5,732,555,250口
1口当たりの純資産額	1.4955円	1.5184円
（1万口当たりの純資産額）	（14,955円）	（15,184円）

（注）当該親投資信託受益証券を投資対象とする証券投資信託ごとの元本額

## （金融商品に関する注記）

## 金融商品の状況に関する注記

	当財務諸表対象期間
1. 金融商品に対する取組方針	当ファンドは証券投資信託として、有価証券等の金融商品への投資を信託約款に定める「運用の基本方針」に基づき行っております。
2. 金融商品の内容およびそのリスク	当ファンドが保有した主な金融商品は、国債証券、地方債証券、特殊債券、社債券およびデリバティブ取引であり、当ファンドで利用しているデリバティブ取引は、通貨関連では為替予約取引であります。当ファンドが保有した金融商品およびデリバティブ取引には、金利変動リスク、為替変動リスク、信用リスク、流動性のリスクがあります。 なお、デリバティブ取引は、通貨関連では信託財産の効率的な運用に資する目的として利用しております。
3. 金融商品に係るリスク管理体制	当ファンドは運用を外部委託しておりますが、投資対象とする金融商品に係るリスク管理体制は次のとおりです。 (1)運用部門から独立したインベストメント・ダイレクターおよび外部委託先において運用部門から独立したインベストメント・ダイレクターは、パフォーマンス評価担当部署から報告を受け、運用成果（パフォーマンス）のモニターを行います。さらに外部委託先のインベストメント・ダイレクターは、リスク指標やリスク水準のチェックを行い、必要があれば是正を求めます。 (2)リスク管理部門は、投資制限遵守状況の管理等、運用状況の管理・監督を行っております。 (3)運用商品部門は外部委託先のリスク管理体制に変更がないか継続的にモニタリングします。運用商品部門の部長はその結果をリスク・コミッティーに報告し、当該報告内容に問題点があった際には、必要に応じてリスク・コミッティーより勧告を受けます。また運用商品部門の部長は、委託先の業務遂行能力に問題があると判断した場合は、業務改善指導、委託解消等の対応策を実施します。

## 金融商品の時価等に関する事項

	各期末
1. 貸借対照表計上額、時価およびその差額	貸借対照表計上額は期末の時価で計上しているため、その差額はありませ ん。
2. 時価の算定方法	(1)有価証券 「重要な会計方針に係る事項に関する注記」に記載しております。一部の 債券時価に関しては合理的に算定された価額を採用する場合があります。合 理的に算定された価額は発行体の格付けや債券の償還年限を基にした国債に 対する上乘せ金利、取引業者からの提示価格、流動性、将来発生しうる キャッシュフロー、その他個々の債券の特性等を考慮して価格提供会社が算 出した価格を利用しております。 (2)デリバティブ取引 「デリバティブ取引等に関する注記」に記載しております。 (3)有価証券およびデリバティブ取引以外の金融商品 有価証券およびデリバティブ取引以外の金融商品は、短期間で決済され、 時価は帳簿価額と近似していることから、当該金融商品の帳簿価額を時価と しております。
3. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合に は合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては、 一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件によった場合、当該価 額が異なることもあります。

## (有価証券に関する注記)

## 売買目的有価証券

種類	(2019年9月10日現在)	(2020年3月10日現在)
	当期間の損益に含まれた評価差額 (円)	当期間の損益に含まれた評価差額 (円)
国債証券	246,314,438	186,871,602
地方債証券	5,822,139	12,558,376
特殊債券	11,848,158	8,526,381
社債券	149,146,786	41,904,450
合計	413,131,521	249,860,809

## （デリバティブ取引等に関する注記）

## 取引の時価等に関する事項

## （通貨関連）

区分	種類	(2019年9月10日現在)				(2020年3月10日現在)			
		契約額等 (円)	うち 1年超 (円)	時価 (円)	評価損益 (円)	契約額等 (円)	うち 1年超 (円)	時価 (円)	評価損益 (円)
市場 取引 以外 の取 引	為替予約取引 買建								
	アメリカドル	1,448,906,235	-	1,468,119,968	19,213,733	3,219,683,592	-	3,023,519,673	196,163,919
	カナダドル	325,460,881	-	331,967,194	6,506,313	827,846,577	-	771,887,446	55,959,131
	メキシコペソ	-	-	-	-	66,137,875	-	57,150,985	8,986,890
	ユーロ	1,466,090,778	-	1,470,704,078	4,613,300	2,275,764,457	-	2,232,684,111	43,080,346
	英ポンド	328,248,164	-	337,703,682	9,455,518	503,426,326	-	475,279,599	28,146,727
	スイスフラン	161,461,012	-	161,099,987	361,025	382,884,858	-	373,807,212	9,077,646
	スウェーデンクローネ	78,664,316	-	79,453,601	789,285	292,165,412	-	279,979,334	12,186,078
	ノルウェークローネ	654,403,046	-	664,342,996	9,939,950	10,367,769	-	9,426,523	941,246
	デンマーククローネ	-	-	-	-	21,941,427	-	21,630,910	310,517
	チェココルナ	11,497,085	-	11,517,794	20,709	8,849,020	-	8,472,872	376,148
	ハンガリーフォリント	8,621,528	-	8,500,774	120,754	8,413,015	-	8,287,544	125,471
	ポーランドズロチ	-	-	-	-	43,070,873	-	41,647,337	1,423,536
	オーストラリアドル	487,263,002	-	499,029,055	11,766,053	476,903,714	-	450,855,096	26,048,618
	ニュージーランドドル	126,738,974	-	128,196,936	1,457,962	669,328,744	-	624,456,191	44,872,553
	シンガポールドル	24,209,496	-	24,641,340	431,844	25,033,231	-	23,617,523	1,415,708
	タイバーツ	-	-	-	-	37,653,786	-	35,129,471	2,524,315
	イスラエル・シェケル	13,820,684	-	13,926,921	106,237	14,681,578	-	13,414,499	1,267,079
	オフショア元	77,331,824	-	77,956,892	625,068	505,720,550	-	481,264,749	24,455,801
	売建								
	アメリカドル	1,566,561,959	-	1,583,751,714	17,189,755	3,856,469,378	-	3,649,503,056	206,966,322
	カナダドル	354,180,195	-	361,003,007	6,822,812	1,101,826,263	-	1,009,553,329	92,272,934
	メキシコペソ	-	-	-	-	107,315,971	-	91,715,634	15,600,337
	ユーロ	1,649,187,867	-	1,662,813,251	13,625,384	1,450,657,731	-	1,426,097,494	24,560,237
	英ポンド	527,557,983	-	536,049,027	8,491,044	490,278,759	-	461,210,177	29,068,582
	スイスフラン	157,141,291	-	156,980,098	161,193	337,451,890	-	334,156,142	3,295,748
	スウェーデンクローネ	119,079,070	-	119,588,686	509,616	228,282,426	-	218,888,831	9,393,595
	ノルウェークローネ	210,548,841	-	215,213,397	4,664,556	-	-	-	-
	デンマーククローネ	20,448,608	-	20,538,974	90,366	-	-	-	-
	ポーランドズロチ	-	-	-	-	44,781,992	-	43,623,421	1,158,571
	オーストラリアドル	424,753,577	-	434,108,352	9,354,775	457,238,203	-	426,994,507	30,243,696
	ニュージーランドドル	130,507,595	-	130,584,396	76,801	640,045,878	-	602,949,044	37,096,834
タイバーツ	3,723,337	-	3,777,455	54,118	-	-	-	-	
オフショア元	57,526,702	-	58,183,488	656,786	675,524,313	-	633,830,185	41,694,128	
合計		10,433,934,050	-	10,559,753,063	3,069,373	18,779,745,608	-	17,831,032,895	33,989,255

## （注）1．為替予約の時価の算定方法

（1）対顧客先物売買相場の仲値が発表されている外貨については、以下のように評価しております。

為替予約の受渡日（以下「当該日」という。）の対顧客先物売買相場の仲値が発表されている場合は当該為替予約は当該仲値で評価しております。

当該日の対顧客先物売買相場の仲値が発表されていない場合は、以下の方法によっております。

- ・当該日を越える対顧客先物売買相場が発表されている場合には、発表されている先物相場のうち当該日に最も近い前後二つの対顧客先物売買相場の仲値をもとに計算したレートにより評価しております。
- ・当該日を越える対顧客先物売買相場が発表されていない場合には、当該日に最も近い発表されている対顧客先物売買相場の仲値により評価しております。

（2）対顧客先物売買相場の仲値が発表されていない外貨については、対顧客電信売買相場の仲値により評価しております。

2．換算において円未満の端数は切り捨てております。

3．契約額等および時価の合計欄の金額は、各々の合計金額であります。

## （関連当事者との取引に関する注記）

該当事項はありません。

## （3）附属明細表

## 第1 有価証券明細表（2020年3月10日現在）

## （イ）株式

該当事項はありません。

## （ロ）株式以外の有価証券

種類	通貨	銘柄	銘柄数 比率	券面総額	評価額	備考
国債証券	アメリカドル	BERMUDA 4.75% FEB29 REGS		210,000.00	244,668.90	
		HUNGARY USD 5.375% MAR24		40,000.00	45,650.00	
		ITALY 2.375% OCT24		480,000.00	479,716.80	
		KUWAIT 2.75% MAR22 REGS		280,000.00	285,770.80	
		MEXICO USD 4.15% MAR27		210,000.00	225,502.20	
		POLAND USD 3% MAR23		650,000.00	682,500.00	
		SAUDI USD2.75%FEB32 REGS		420,000.00	413,439.60	
		US T-BOND 2.375% NOV49		1,400,000.00	1,917,125.00	
		US T-BOND 2% FEB50		680,000.00	866,150.00	
		US T-BOND 3.125% MAY48		106,000.00	162,088.90	
		US T-BOND 3% AUG48		75,000.00	112,699.21	
		US T-BOND 3% FEB48		172,500.00	256,775.68	
		US T-BOND 3% FEB49		2,157,000.00	3,269,708.65	
		US T-NOTE 1.125% FEB22		2,800,000.00	2,840,578.13	
		US T-NOTE 1.375% JAN25		1,800,000.00	1,873,828.12	
		US T-NOTE 1.5% FEB30		2,540,000.00	2,774,156.24	
		US T-NOTE 1.5% JAN27		360,000.00	382,106.25	
		US T-NOTE 1.625% DEC21		1,302,400.00	1,329,567.25	
		US T-NOTE 2.25% APR24		1,117,500.00	1,196,685.35	
		US T-NOTE 2.375% MAY29		553,000.00	640,615.93	
		US T-NOTE 2.625% JUN21		1,200,000.00	1,232,578.12	
計		銘柄数：	21	18,553,400.00	21,231,911.13	
					(2,192,831,781)	
		組入時価比率：	25.2%		26.0%	
カナダドル		CANADA GOVT 2.25% JUN29		2,450,000.00	2,827,128.50	
		CANADA GOVT 2% JUN28		320,000.00	357,603.20	
		CANADA GOVT 5% JUN37		460,000.00	781,655.00	
		計	銘柄数：	3	3,230,000.00	3,966,386.70
					(300,017,489)	
		組入時価比率：	3.4%		3.6%	
メキシコペソ		MEXICO GOVT 10% DEC24		5,500,000.00	6,271,265.00	
		計	銘柄数：	1	5,500,000.00	6,271,265.00
					(31,168,187)	
		組入時価比率：	0.4%		0.4%	
ユーロ		CYPRUS 2.375% SEP28 EMTN		344,000.00	393,742.40	
		FINLAND 1.375% APR47 30Y		60,000.00	85,498.80	
		FRANCE OAT 0% NOV29		320,000.00	332,134.40	
		FRANCE OAT 2% MAY48		540,000.00	806,814.00	
		FRANCE OAT 3.25% MAY45		264,800.00	469,702.24	
		GERMANY BUND 0% AUG29		1,540,000.00	1,673,841.40	
		GERMANY BUND 1.25% AUG48		280,000.00	428,386.00	

		INDNSA 1.45% SEP26		100,000.00	103,775.00	
		ITALY BTP 2.7% MAR47		2,000.00	2,204.28	
		ITALY BTP 3.85% SEP49		336,000.00	451,530.24	
		ITALY BTP 3% AUG29		3,592,000.00	4,098,148.72	
		ITALY BTP 4.75% SEP44		52,000.00	77,200.76	
		SAUDI EURO.75%JUL27 REGS		150,000.00	152,181.00	
	計	銘柄数 :	13	7,580,800.00	9,075,159.24	
					(1,066,966,471)	
		組入時価比率 :	12.3%		12.7%	
	英ポンド	UK GOVT 4.25% DEC40		582,541.22	1,019,662.67	
		UK GOVT 4.25% DEC55		265,000.00	597,654.50	
	計	銘柄数 :	2	847,541.22	1,617,317.17	
					(218,192,259)	
		組入時価比率 :	2.5%		2.6%	
	ポーランドズロチ	POLAND GOVT 5.75% SEP22		650,000.00	723,352.50	
	計	銘柄数 :	1	650,000.00	723,352.50	
					(19,631,786)	
		組入時価比率 :	0.2%		0.2%	
	オーストラリアドル	AUSTRALIA 3% MAR47 150		1,003,000.00	1,414,631.20	
	計	銘柄数 :	1	1,003,000.00	1,414,631.20	
					(96,180,775)	
		組入時価比率 :	1.1%		1.1%	
	オフショア元	CHINA GOVT 2.94% OCT24		30,000,000.00	30,761,430.00	
		CHINA GOVT 3.16% JUN23		500,000.00	512,195.00	
		CHINA GOVT 3.38% NOV24		500,000.00	520,360.00	
		CHINA GOVT 3.48% JUN27		8,000,000.00	8,490,880.00	
		CHINA GOVT 4.1% DEC22		1,000,000.00	1,046,470.00	
		CHINA GOVT 4.29% MAY29		3,000,000.00	3,397,590.00	
		CHINA GOVT 4.5% MAY34		1,500,000.00	1,793,505.00	
	計	銘柄数 :	7	44,500,000.00	46,522,430.00	
					(691,323,309)	
		組入時価比率 :	7.9%		8.2%	
	小計				4,616,312,057	
					(4,616,312,057)	
地方債証券	カナダドル	HYDRO QUEBEC 6.5% 19		100,000.00	163,606.00	
		ONTARIO 2.6%		1,090,000.00	1,169,679.00	
		PROV BRCOL 2.8%		60,000.00	74,827.80	
		QUEBEC 5%		250,000.00	397,322.50	
	計	銘柄数 :	4	1,500,000.00	1,805,435.30	
					(136,563,126)	
		組入時価比率 :	1.6%		1.6%	
	ユーロ	LAND NORDRHEIN2.15% EMTN		95,000.00	177,963.50	
	計	銘柄数 :	1	95,000.00	177,963.50	
					(20,923,168)	
		組入時価比率 :	0.2%		0.2%	
	オーストラリアドル	QUEENSLAND 3.5%		670,000.00	818,163.80	
	計	銘柄数 :	1	670,000.00	818,163.80	
					(55,626,956)	
		組入時価比率 :	0.6%		0.7%	
	小計				213,113,250	
					(213,113,250)	
特殊債券	アメリカドル	FG G18592		830,581.04	869,468.40	
		FN BF0263		629,802.11	685,742.68	

		FN BF0381		633,411.88	700,958.11
		FN FM1747		900,941.61	987,205.68
		FN FM2399		999,828.96	1,055,816.46
		FR SD8044		1,329,686.73	1,373,733.50
		PEMEX 6.35%		91,000.00	72,216.46
		SINOPEC 2.95% REGS		200,000.00	213,280.00
	計	銘柄数 :	8	5,615,252.33	5,958,421.29
					(615,385,750)
		組入時価比率 :	7.1%		7.3%
	ユーロ	BPIFRANCE 0.625%		300,000.00	318,084.00
		CA FRANCAISE 0.5% EMTN		100,000.00	106,085.00
		EFSF 0.95% EMTN		350,000.00	389,602.50
		EIB 0.875% EMTN		500,000.00	533,225.00
		ESM 1.125% EMTN		150,000.00	176,719.50
		EUROPEAN UNION3.375%EMTN		50,000.00	72,535.50
		KOREA HOUSING 0.01% REGS		380,000.00	384,126.80
		KOREA HOUSING 0.1% REGS		181,000.00	183,343.95
		KOREA HOUSING 0.75% REGS		100,000.00	103,249.00
		TEMASEK FIN 0.5% GMTN		190,000.00	199,317.60
	計	銘柄数 :	10	2,301,000.00	2,466,288.85
					(289,961,580)
		組入時価比率 :	3.3%		3.4%
	スウェーデンクローネ	EIB 1.25% EMTN		1,610,000.00	1,711,333.40
	計	銘柄数 :	1	1,610,000.00	1,711,333.40
					(18,653,534)
		組入時価比率 :	0.2%		0.2%
	小計				924,000,864
					(924,000,864)
社債券	アメリカドル	AB INBEV 4.439%		60,000.00	72,641.44
		AB INBEV 4.6%		40,000.00	46,420.00
		AB INBEV 4.7%		80,000.00	96,611.20
		AB INBEV 4.75%		80,000.00	93,962.40
		AB INBEV 4.9%		50,000.00	60,411.00
		ABBVIE 4.875%		135,000.00	168,640.65
		ACTAVIS 3.25%		90,000.00	93,938.40
		AIG 3.9%		55,000.00	60,477.45
		ALTRIA GROUP 2.85%		48,000.00	49,580.64
		AMER AIRLINE 3.2% AA		153,810.00	163,456.96
		AMERICAN TOWER 3.95%		30,000.00	34,296.00
		ANTHEM 5.1%		60,000.00	77,493.60
		APPLE 4.65%		50,000.00	69,071.00
		ARGENTUM VAR		200,000.00	216,950.00
		AT&T INC 4.3%		100,000.00	111,087.00
		BALTIMORE GAS&ELEC 2.8%		100,000.00	103,670.00
		BANK OF MONTREAL 3.3% E		120,000.00	128,874.00
		BAT 4.54%		60,000.00	62,670.00
		BBCMS 2017-C1 A4		250,000.00	279,067.50
		BCARD 2018-1X A		334,000.00	334,215.76
		BERKSHIRE 4.45% WI		65,000.00	87,018.75
		BK OF AMERICA 3.248% MTN		140,000.00	147,890.40
		BK OF AMERICA FLT		65,000.00	68,030.30
		BK OF AMERICA FLT MTN		150,000.00	153,681.00

	BK OF AMERICA FLT MTN R	95,000.00	101,326.05
	BK OF AMERICA FLT MTN T	90,000.00	96,584.40
	BNSF 3.55%	19,000.00	22,000.21
	BNSF 4.15%	3,000.00	3,838.80
	BOEING CO 3.5%	25,000.00	27,260.00
	BOSTON SCIENTIFIC 4.7%	40,000.00	54,773.20
	BOSTON SCIENTIFIC 4%	100,000.00	117,162.00
	BP CAPITAL 3%	40,000.00	40,282.00
	BPCE 2.75% REGS	250,000.00	260,202.50
	BRISTOL-MYERS 2.9% REGS	127,000.00	133,121.40
	BRISTOL-MYERS 3.4% REGS	80,000.00	90,903.20
	BRISTOL-MYERS 4.25% REGS	40,000.00	54,091.20
	BX 2020-BXLX A	185,000.00	184,593.49
	CAPITAL ONE 3.75%	20,000.00	22,365.00
	CGCMT 2016-P6 A5	250,000.00	277,972.50
	CIBC 3.1%	135,000.00	143,586.00
	CITIGROUP 4.65%	30,000.00	39,314.10
	CITIGROUP FLT	240,000.00	263,606.40
	CITIGROUP FLT V	340,000.00	348,343.60
	CLEVELAND 3.5% REGS	160,000.00	181,520.00
	CMS ENERGY 2.95%	35,000.00	36,944.95
	COMCAST 3.9%	45,000.00	53,359.65
	COMCAST 3.95%	50,000.00	55,801.50
	COMCAST 4%	80,000.00	98,736.00
	COMCAST CORP 4.45%	110,000.00	145,519.00
	COMCAST CORP 4.6%	50,000.00	69,354.00
	CONSTELLATION BR 4.5%	25,000.00	29,831.00
	COX COMMS 3.35% REGS	170,000.00	180,341.10
	CSX 3.25%	45,000.00	48,997.35
	CVS HEALTH 3.25%	50,000.00	52,624.50
	CVS HEALTH 3%	40,000.00	41,532.80
	CVS HEALTH 4.3%	119,000.00	133,804.79
	DBS BANK 3.3% REGS	400,000.00	416,092.00
	EMERA US FIN 4.75%	65,000.00	85,108.20
	ENTERGY 2.95%	45,000.00	48,501.90
	ENTERGY LOUISIANA 4.95%	49,000.00	55,589.03
	ENTERGY MISSISSIPPI 2.85%	80,000.00	87,951.20
	EPPLP 2.8%	60,000.00	62,999.40
	EXELON 3.4%	325,000.00	337,184.25
	FIRSTENERGY 2.65%	45,000.00	46,537.79
	FIRSTENERGY 3.9% B	125,000.00	140,107.50
	FORTIS 3.055%	96,000.00	104,521.92
	GE 3.1% GMTN	168,000.00	173,345.76
	GE 4.125%	2,000.00	2,207.78
	GE CAPITAL 4.418%	210,000.00	235,378.50
	GM 3.95%	30,000.00	31,454.40
	GM 5.15%	30,000.00	27,996.00
	GM 5.65%	105,000.00	114,425.85
	GOLDMAN SACHS 3.5%	270,000.00	295,906.50
	GOLDMAN SACHS 3.85%	175,000.00	188,870.50
	GOLDMAN SACHS FLT	45,000.00	46,526.85
	GSK 3%	105,000.00	111,779.85



	GSMS 2017-GS5 A4		125,000.00	138,036.25
	GSMS 2020-GS45 A5		134,000.00	143,696.24
	HALLIBURTON 5%		45,000.00	38,087.77
	HSBC HLDGS VAR		270,000.00	281,264.40
	KEURIG DR PEPPER 2.55%		51,000.00	52,186.77
	KEURIG DR PEPPER 3.43%		90,000.00	99,033.30
	KEURIG DR PEPPER 4.417%		19,000.00	21,070.81
	KIMCO REALITY 3.125%		265,000.00	276,010.75
	KIMCO REALITY 3.4%		45,000.00	47,294.55
	KROGER 3.875%		75,000.00	81,462.90
	M STANLEY FLT		330,000.00	353,057.10
	MPLX 4.5%		35,000.00	29,464.07
	MSAC 2004-SD2 A		111,357.17	111,285.12
	NATL RURAL UTIL 4.3%		10,000.00	14,235.10
	NEXTERA ENERGY 2.9%		220,000.00	226,045.60
	NEXTERA ENERGY 3.15%		40,000.00	42,627.20
	NISOURCE 2.95%		90,000.00	95,271.30
	NISOURCE 5.65%		20,000.00	27,509.20
	NOBLE ENERGY 3.9%		42,000.00	44,960.58
	NOBLE ENERGY 5.25%		50,000.00	54,340.00
	NORFOLK SOUTHERN 3.942%		75,000.00	89,365.50
	OCCIDENTAL PETRO 3.5%		45,000.00	45,931.05
	OCCIDENTAL PETRO 4.4%		50,000.00	31,813.50
	ORACLE 4%		50,000.00	62,647.00
	PENAR 2018-2X A1		333,000.00	333,230.43
	PEPSICO 3.375%		35,000.00	41,655.25
	PFIZER 3.45%		15,000.00	17,024.85
	PFIZER 4%		30,000.00	38,644.20
	PHILIP MORRIS 3.875%		30,000.00	32,784.30
	PHILLIPS 66 4.875%		10,000.00	12,069.70
	RBS FLT		250,000.00	258,565.00
	RBS FLT 25		200,000.00	212,960.00
	S CALIF EDISON 3.6% C		50,000.00	55,658.10
	SCHLUMBERGER 3.9% REGS		175,000.00	182,358.75
	SEMPRA ENERGY 3.8%		20,000.00	23,252.00
	SHELL 3.125%		40,000.00	44,112.00
	SHIRE ACQ 3.2%		140,000.00	148,499.40
	SPECTRA ENERGY 4.5%		40,000.00	43,187.64
	SUNOCO LOGISTICS 5.3%		110,000.00	115,790.40
	SWEPCO 3.9% J		15,000.00	18,249.11
	TOTAL 3.461%		40,000.00	47,012.00
	UBS FLT REGS		200,000.00	206,790.00
	UNION ELECTRIC 3.5%		15,000.00	16,938.90
	UNION PACIFIC 3.15%		55,000.00	58,304.40
	UNION PACIFIC 3.55% MTN		30,000.00	34,262.70
	UNITED AIR 3.1% AA		156,255.13	165,317.92
	UNITED TECH 3.95%		4,000.00	4,566.36
	UNITED TECH 4.125%		80,000.00	95,573.60
	VENTAS 4.375%		24,000.00	28,300.01
	VERIZON 2.625%		80,000.00	84,400.00
	VERIZON 4.272%		195,000.00	238,759.95
	VERIZON COMMS 4.329%		75,000.00	88,962.75

		VODAFONE 4.125%		35,000.00	38,719.45	
		VODAFONE 4.25%		20,000.00	22,783.80	
		VODAFONE 5%		75,000.00	92,251.50	
		WELLS FARGO 3.75% MTN		40,000.00	42,432.40	
		WELLS FARGO 5.375%		125,000.00	167,020.00	
		WELLS FARGO FLT BKNT		490,000.00	492,944.90	
		WESTPAC 2% REGS		200,000.00	210,598.00	
		WESTPAC VAR EMTN		90,000.00	100,607.40	
		WFCM 2017-RC1 A4		250,000.00	277,290.00	
	計	銘柄数：	137	14,093,422.30	15,300,906.55	
					(1,580,277,628)	
		組入時価比率：	18.2%		18.7%	
	ユーロ	ABN AMRO 6.375% EMTN		200,000.00	213,234.00	
		ABN AMRO BANK 1.125%		100,000.00	122,902.00	
		ABN AMRO BANK VAR EMTN		200,000.00	201,256.00	
		AIB GRP VAR EMTN		215,000.00	211,329.95	
		AMERICAN TOWER 1.375%		140,000.00	146,391.00	
		ANZ BANK 0.45% EMTN		200,000.00	205,994.00	
		APPLE 1.375%		100,000.00	110,630.00	
		ASB FIN 0.625% EMTN		150,000.00	156,220.50	
		ASB FIN 0.75% EMTN		430,000.00	453,211.40	
		BANCO BILBAO VAR GMTN		100,000.00	101,809.00	
		BANCO SANTANDER 0.25%		100,000.00	104,352.00	
		BANCO SANTANDER3.25% DIP		200,000.00	215,196.00	
		BAYER 2.125%		100,000.00	109,010.00	
		BK OF AMERICA FLT EMTN		149,000.00	153,404.44	
		BP CAPITAL 2.972% EMTN		100,000.00	113,139.00	
		CBA 0.375% EMTN		111,000.00	113,608.50	
		CBA 0.5% EMTN		550,000.00	575,564.00	
		CIBC 0.04%		100,000.00	102,444.00	
		EDP FIN 1.5% EMTN		161,000.00	172,754.61	
		ENEL 1.125% EMTN		136,000.00	142,204.32	
		GE 1.875%		100,000.00	105,944.00	
		HEATHROW 1.5% EMTN		154,000.00	156,460.92	
		ING GRP VAR EMTN		300,000.00	320,424.00	
		LIB MUTUAL 1.75% REGS		114,000.00	119,163.06	
		LLOYDS BK 0.125% EMTN		100,000.00	102,164.00	
		M STANLEY 1.875% GMTN		200,000.00	214,280.00	
		MEDTRONIC 1%		100,000.00	102,035.00	
		MMB SCF 0.05% EMTN		100,000.00	101,353.00	
		MONTE DEI PASCHI 0.875%		100,000.00	103,273.00	
		MOTABILITY 0.875% EMTN		122,000.00	126,937.34	
		NATIONWIDE 0.05% EMTN		100,000.00	101,524.00	
		NATIONWIDE 0.625% EMTN		180,000.00	191,120.40	
		NATL BK GREECE 2.75%EMTN		190,000.00	193,146.40	
		NIBC BANK 0.01% EMTN		200,000.00	202,786.00	
		NIBC BANK 0.5% EMTN		100,000.00	105,014.00	
		NORTEGAS 2.065% EMTN		100,000.00	108,806.00	
		SANTANDER UK 0.05% GMTN		143,000.00	145,817.10	
		SEB VAR 26 S.289		105,000.00	107,460.15	
		SIKA 0.875%		100,000.00	102,766.00	
		SKY 2.25% GMTN		100,000.00	111,528.00	

		TOTAL 1.375% EMTN		100,000.00	106,847.00	
		TRANSURBAN FIN 2% EMTN		100,000.00	109,262.00	
		VOLKSWAGEN 2.625%		60,000.00	63,797.40	
		WESTPAC 0.5% GMTN		190,000.00	196,530.30	
	計	銘柄数 :	44	6,700,000.00	7,023,093.79	
					(825,705,136)	
		組入時価比率 :	9.5%		9.8%	
	英ポンド	BSKY UK2 A		172,612.77	172,672.14	
		CENTRICA 4.375% EMTN		100,000.00	118,551.00	
		EVERSHOLT 6.359% EMTN		100,000.00	123,702.00	
		FSQ 2020-1X A		111,000.00	110,594.40	
		HEATHROW 6.75% EMTN		100,000.00	130,591.00	
		HSBC HLDGS 5.75% EMTN		100,000.00	121,464.00	
		LAN 2020-1X 2A		146,000.00	145,808.01	
		LLOYDS BK 9.625%		200,000.00	245,874.00	
		LONDON & QUADRANT 3.125%		140,000.00	169,041.60	
		NAB 1.125% EMTN		500,000.00	505,385.00	
	計	銘柄数 :	10	1,669,612.77	1,843,683.15	
					(248,731,293)	
		組入時価比率 :	2.9%		3.0%	
	スウェーデンクローネ	STADSHYPOTEK 1.5% 1587		2,000,000.00	2,094,160.00	
	計	銘柄数 :	1	2,000,000.00	2,094,160.00	
					(22,826,344)	
		組入時価比率 :	0.3%		0.3%	
	小計				2,677,540,401	
					(2,677,540,401)	
	合計				8,430,966,572	
					(8,430,966,572)	

(注) 各通貨計欄の( )内は、邦貨換算額であります。

(注) 小計・合計金額欄の( )内は、外貨建有価証券に係るもので、内書であります。

(注) 比率は左より組入時価の純資産に対する比率、および各通貨計欄の合計金額に対する比率であります。

## 第2 信用取引契約残高明細表

該当事項はありません。

### 第3 デリバティブ取引および為替予約取引の契約額等および時価の状況表

当表に記載すべき内容は、「デリバティブ取引等に関する注記 取引の時価等に関する事項」  
に開示しておりますので、記載を省略しております。

「G I M新興国現地通貨ソブリン・マザーファンド(適格機関投資家専用)」の状況  
尚、以下に記載した情報は監査の対象外であります。

## (1) 貸借対照表

(単位:円)

区分	注記 番号	(2019年9月10日現在)	(2020年3月10日現在)
		金額	金額
資産の部			
流動資産			
預金		403,340,941	440,899,265
コール・ローン		3,444,981	15,445,918
国債証券		9,392,251,419	8,087,268,295
特殊債券		51,616,452	108,780,574
社債券		28,210,609	24,502,255
派生商品評価勘定		24,493,694	223,447,442
未収入金		266,389,188	199,471,877
未収利息		100,627,731	93,575,590
前払費用		22,282,265	18,929,963
差入委託証拠金		3,208,015	3,064,986
流動資産合計		10,295,865,295	9,215,386,165
資産合計		10,295,865,295	9,215,386,165
負債の部			
流動負債			
派生商品評価勘定		28,935,770	171,209,959
未払金		235,975,746	325,094,602
未払解約金		21,281,972	7,975,242
未払利息		8	42
流動負債合計		286,193,496	504,279,845
負債合計		286,193,496	504,279,845
純資産の部			
元本等			
元本	1	6,600,266,310	6,048,635,455
剰余金			
剰余金又は欠損金( )		3,409,405,489	2,662,470,865
元本等合計		10,009,671,799	8,711,106,320
純資産合計		10,009,671,799	8,711,106,320
負債純資産合計		10,295,865,295	9,215,386,165

## ( 2 ) 注記表

## ( 重要な会計方針に係る事項に関する注記 )

	当財務諸表対象期間
1. 有価証券の評価基準および評価方法	<p>国債証券、特殊債券および社債券 個別法に基づき、以下のとおり原則として時価で評価しております。</p> <p>(1)金融商品取引所等に上場されている有価証券 金融商品取引所等に上場されている有価証券は、原則として金融商品取引所等における最終相場（外貨建証券の場合は知りうる直近の最終相場）で評価しております。 当該金融商品取引所等の最終相場がない場合には、当該金融商品取引所等における直近の日の最終相場で評価しておりますが、直近の日の最終相場によることが適当でないと認められた場合は、当該金融商品取引所等における気配相場で評価しております。</p> <p>(2)金融商品取引所等に上場されていない有価証券 当該有価証券については、原則として、日本証券業協会発表の売買参考統計値（平均値）、金融機関の提示する価額（ただし、売気配相場は使用しない）又は価格提供会社の提供する価額のいずれかから入手した価額で評価しております。</p> <p>(3)時価が入手できなかった有価証券 適正な評価額を入手できなかった場合又は入手した評価額が時価と認定できない事由が認められた場合は、委託会社が忠実義務に基づいて合理的事由をもって時価と認めた価額もしくは受託者と協議のうえ両者が合理的事由をもって時価と認めた価額で評価しております。</p>
2. デリバティブ等の評価基準および評価方法	<p>(1)デリバティブ取引 個別法に基づき、原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、原則として知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場によっております。</p> <p>(2)為替予約取引 個別法に基づき、原則として時価で評価しております。 為替予約の評価は、原則として、わが国における対顧客先物売買相場の仲値によって計算しております。</p>
3. その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項	<p>外貨建取引等の処理基準 外貨建取引については、「投資信託財産の計算に関する規則」（平成12年総理府令第133号）第60条および第61条に従って処理しております。</p>

## （貸借対照表に関する注記）

区分	(2019年9月10日現在)	(2020年3月10日現在)
1期首元本額	6,871,292,248円	6,600,266,310円
期中追加設定元本額	548,885,553円	482,283,737円
期中解約元本額	819,911,491円	1,033,914,592円
元本の内訳（注）		
JPMグローバル債券3分散ファンド （毎月決算型）	464,601,790円	436,486,236円
GIM新興国現地通貨ソブリン・ファ ンドF（適格機関投資家専用）	2,386,533,357円	2,328,521,037円
JPM新興国毎月決算ファンド	3,677,727,327円	3,194,038,412円
JPM新興国年1回決算ファンド	71,403,836円	89,589,770円
合 計	6,600,266,310円	6,048,635,455円
受益権の総数	6,600,266,310口	6,048,635,455口
1口当たりの純資産額 （1万口当たりの純資産額）	1.5166円 (15,166円)	1.4402円 (14,402円)

（注）当該親投資信託受益証券を投資対象とする証券投資信託ごとの元本額

## （金融商品に関する注記）

## 金融商品の状況に関する注記

	当財務諸表対象期間
1. 金融商品に対する取組方針	当ファンドは証券投資信託として、有価証券等の金融商品への投資を信託約款に定める「運用の基本方針」に基づき行っております。
2. 金融商品の内容及びそのリスク	<p>当ファンドが保有した主な金融商品は、国債証券、特殊債券、社債券およびデリバティブ取引であり、当ファンドで利用しているデリバティブ取引は、債券関連では債券先物取引、通貨関連では為替予約取引、金利関連では金利先物取引であります。当ファンドが保有した金融商品およびデリバティブ取引には、金利変動リスク、為替変動リスク、信用リスク、流動性のリスクがあります。</p> <p>なお、デリバティブ取引は、債券関連では将来の債券の価格変動リスクを回避し、通貨関連では信託財産の効率的な運用に資する目的、金利関連では金利変動リスクを回避し、効率的な運用に資することを目的として利用しております。</p>
3. 金融商品に係るリスク管理体制	<p>当ファンドは運用を外部委託しておりますが、投資対象とする金融商品に係るリスク管理体制は次のとおりです。</p> <p>(1)運用部門から独立したインベストメント・ダイレクターおよび外部委託先において運用部門から独立したインベストメント・ダイレクターは、パフォーマンス評価担当部署から報告を受け、運用成果（パフォーマンス）のモニターを行います。さらに外部委託先のインベストメント・ダイレクターは、リスク指標やリスク水準のチェックを行い、必要があれば是正を求めます。</p> <p>(2)リスク管理部門は、投資制限遵守状況の管理等、運用状況の管理・監督を行っています。</p> <p>(3)運用商品部門は外部委託先のリスク管理体制に変更がないか継続的にモニタリングします。運用商品部門の部長はその結果をリスク・コミッティーに報告し、当該報告内容に問題点があった際には、必要に応じてリスク・コミッティーより勧告を受けます。また運用商品部門の部長は、委託先の業務遂行能力に問題があると判断した場合は、業務改善指導、委託解消等の対応策を実施します。</p>

## 金融商品の時価等に関する事項

	各期末
1. 貸借対照表計上額、時価およびその差額	貸借対照表計上額は期末の時価で計上しているため、その差額はありませ ん。
2. 時価の算定方法	(1)有価証券 「重要な会計方針に係る事項に関する注記」に記載しております。一部の 債券時価に関しては合理的に算定された価額を採用する場合があります。合 理的に算定された価額は発行体の格付けや債券の償還年限を基にした国債に 対する上乘せ金利、取引業者からの提示価格、流動性、将来発生しうる キャッシュフロー、その他個々の債券の特性等を考慮して価格提供会社が算 出した価格を利用しております。 (2)デリバティブ取引 「デリバティブ取引等に関する注記」に記載しております。 (3)有価証券およびデリバティブ取引以外の金融商品 有価証券およびデリバティブ取引以外の金融商品は、短期間で決済され、 時価は帳簿価額と近似していることから、当該金融商品の帳簿価額を時価と しております。
3. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合に は合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては、 一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件によった場合、当該価 額が異なることもあります。

## (有価証券に関する注記)

## 売買目的有価証券

種類	(2019年9月10日現在)	(2020年3月10日現在)
	当期間の損益に含まれた評価差額 (円)	当期間の損益に含まれた評価差額 (円)
国債証券	414,367,120	129,501,910
特殊債券	70,187	2,069,953
社債券	552,137	536,502
合計	414,849,070	132,108,365



## (デリバティブ取引等に関する注記)

## 取引の時価等に関する事項

## (通貨関連)

区分	種類	(2019年9月10日現在)				(2020年3月10日現在)			
		契約額等 (円)	うち 1年超 (円)	時価 (円)	評価損益 (円)	契約額等 (円)	うち 1年超 (円)	時価 (円)	評価損益 (円)
市場 取引 以外 の取 引	為替予約取引 買建								
	アメリカドル	971,271,901	-	975,243,989	3,972,088	1,731,294,414	-	1,651,590,648	79,703,766
	メキシコペソ	109,138,277	-	111,418,623	2,280,346	54,750,025	-	46,249,556	8,500,469
	トルコリラ	107,251,837	-	108,191,166	939,329	32,474,112	-	30,215,817	2,258,295
	チェココルナ	92,884,930	-	93,052,240	167,310	231,118,191	-	221,751,717	9,366,474
	ハンガリーフォリント	163,928,277	-	162,180,039	1,748,238	79,177,841	-	77,588,905	1,588,936
	ポーランドズロチ	576,786,268	-	582,284,761	5,498,493	758,656,104	-	740,506,334	18,149,770
	タイバーツ	15,329,115	-	15,445,191	116,076	156,392,740	-	148,767,161	7,625,579
	南アフリカランド	177,200,848	-	184,704,753	7,503,905	251,552,187	-	225,998,497	25,553,690
	オフショア元	-	-	-	-	190,062,032	-	180,211,108	9,850,924
	売建								
	アメリカドル	1,267,519,552	-	1,280,327,698	12,808,146	1,754,183,232	-	1,665,089,176	89,094,056
	メキシコペソ	320,962,537	-	322,361,221	1,398,684	470,727,402	-	409,624,630	61,102,772
	トルコリラ	72,633,167	-	71,289,530	1,343,637	16,295,242	-	15,523,264	771,978
	チェココルナ	45,900,381	-	46,030,766	130,385	-	-	-	-
	ハンガリーフォリント	50,054,611	-	50,471,016	416,405	190,589,965	-	188,516,474	2,073,491
	ポーランドズロチ	101,713,835	-	102,492,100	778,265	365,649,445	-	362,088,817	3,560,628
	タイバーツ	169,687,654	-	171,970,041	2,282,387	212,469,360	-	197,944,001	14,525,359
南アフリカランド	210,319,716	-	217,020,466	6,700,750	369,672,832	-	325,462,518	44,210,314	
オフショア元	-	-	-	-	105,890,168	-	106,393,380	503,212	
合計		4,452,582,906	-	4,494,483,600	4,442,076	6,970,955,292	-	6,593,522,003	52,237,483

## (注) 1. 為替予約の時価の算定方法

(1) 対顧客先物売買相場の仲値が発表されている外貨については、以下のように評価しております。

為替予約の受渡日(以下「当該日」という。)の対顧客先物売買相場の仲値が発表されている場合は当該為替予約は当該仲値で評価しております。

当該日の対顧客先物売買相場の仲値が発表されていない場合は、以下の方法によっております。

- ・当該日を越える対顧客先物売買相場の仲値が発表されている場合には、発表されている先物相場のうち当該日に最も近い前後二つの対顧客先物売買相場の仲値をもとに計算したレートにより評価しております。
- ・当該日を越える対顧客先物売買相場の仲値が発表されていない場合には、当該日に最も近い発表されている対顧客先物売買相場の仲値により評価しております。

(2) 対顧客先物売買相場の仲値が発表されていない外貨については、対顧客電信売買相場の仲値により評価しております。

2. 換算において円未満の端数は切り捨てております。

3. 契約額等および時価の合計欄の金額は、各々の合計金額であります。

## (関連当事者との取引に関する注記)

該当事項はありません。

## (3) 附属明細表

## 第1 有価証券明細表(2020年3月10日現在)

## (イ) 株式

該当事項はありません。

## (ロ) 株式以外の有価証券

種類	通貨	銘柄	銘柄数 比率	券面総額	評価額	備考	
国債証券	メキシコペソ	MEXICO GOVT 10% DEC24		1,036,600.00	1,181,962.41		
		MEXICO GOVT 10% NOV36		3,307,300.00	4,338,648.43		
		MEXICO GOVT 5.75% MAR26		15,000,000.00	14,311,650.00		
		MEXICO GOVT 6.5% JUN22		45,980,000.00	46,010,346.80		
		MEXICO GOVT 7.5% JUN27		74,600,000.00	78,371,776.00		
		MEXICO GOVT 7.75% MAY31		7,800,000.00	8,412,768.00		
		MEXICO GOVT 7.75% NOV42		1,700,000.00	1,842,375.00		
		MEXICO GOVT 8.5% MAY29		41,710,000.00	46,870,778.30		
		MEXICO GOVT 8.5% NOV38		29,600,000.00	34,297,520.00		
		MEXICO GOVT 8% DEC23		54,000,000.00	56,824,200.00		
		MEXICO I/L 4% NOV40		530,000.00	3,816,082.89		
		計	銘柄数:	11	275,263,900.00	296,278,107.83	
						(1,472,502,195)	
			組入時価比率:	16.9%		17.9%	
ブラジルリアル		BRAZIL 10% JAN23 NTN		15,848,000.00	17,960,047.11		
		BRAZIL 10% JAN25 NTN		6,940,000.00	8,080,838.84		
		BRAZIL 10% JAN27 NTN		7,810,000.00	9,227,163.55		
		BRAZIL 10% JAN29 NTN		3,030,000.00	3,618,577.50		
		BRAZIL I/L 6% AUG22 NTN		3,166,000.00	11,619,289.65		
		BRAZIL I/L 6% AUG26 NTN		420,000.00	1,647,172.84		
		BRAZIL I/L 6% AUG50 NTN		150,000.00	712,572.45		
計	銘柄数:	7	37,364,000.00	52,865,661.94			
				(1,156,172,026)			
	組入時価比率:	13.3%		14.1%			
チリペソ		CHILE GOVT 4.5% FEB21		180,000,000.00	185,194,800.00		
		CHILE GOVT 4.5% MAR26		945,000,000.00	1,052,484,300.00		
		CHILE GOVT 4.7% SEP30		130,000,000.00	150,985,900.00		
計	銘柄数:	3	1,255,000,000.00	1,388,665,000.00			
				(170,250,328)			
	組入時価比率:	2.0%		2.1%			
コロンビアペソ		COLOMBIA 6% APR28 GDN		150,000,000.00	147,445,500.00		
		COLOMBIA GOVT 9.85% JUN27		92,000,000.00	115,931,040.00		
		COLOMBIA TES 10% JUL24		1,200,000,000.00	1,405,344,000.00		
		COLOMBIA TES 6% APR28		7,900,900,000.00	7,716,888,039.00		
		COLOMBIA TES 7.25% OCT34		650,000,000.00	715,117,000.00		
		COLOMBIA TES 7% MAY22		4,800,000,000.00	4,999,056,000.00		
		計	銘柄数:	6	14,792,900,000.00	15,099,781,579.00	
				(409,204,080)			
	組入時価比率:	4.7%		5.0%			
ペルーソル		PERU GOVT 5.4% AUG34		180,000.00	199,125.00		
		PERU GOVT 5.94% FEB29 GDN		180,000.00	209,988.00		
		PERU GOVT 6.35% AUG28		2,210,000.00	2,642,077.10		
		PERU GOVT 6.9% AUG37 GDN		5,300,000.00	6,722,626.00		
		PERU GOVT 6.35% AUG28 GDN		429,000.00	513,903.39		
		PERU GOVT 6.95% AUG31 GDN		3,025,000.00	3,779,223.25		
計	銘柄数:	6	11,324,000.00	14,066,942.74			
				(413,990,124)			
	組入時価比率:	4.8%		5.0%			
ウルグアイペソ		URUGUAY 9.875% JUN22 REGS		4,880,000.00	4,794,502.40		

	計	銘柄数：	1	4,880,000.00	4,794,502.40
					(11,554,750)
		組入時価比率：	0.1%		0.1%
	ドミニカペソ	DOMINICA 8.9% FEB23 REGS		17,000,000.00	16,753,840.00
		DOMREP 9.75% JUN26 REGS		14,000,000.00	14,112,420.00
	計	銘柄数：	2	31,000,000.00	30,866,260.00
					(59,263,219)
		組入時価比率：	0.7%		0.7%
	ディナール	SERBIA 4.5% JAN26 7Y		19,060,000.00	20,874,321.40
		SERBIA 5.875% FEB28 10Y		23,330,000.00	28,320,520.30
	計	銘柄数：	2	42,390,000.00	49,194,841.70
					(49,155,485)
		組入時価比率：	0.6%		0.6%
	トルコリラ	TURKEY GOVT 10.6% FEB26		4,150,000.00	3,981,634.50
		TURKEY GOVT 11% FEB27		3,070,000.00	2,973,233.60
		TURKEY GOVT 11% MAR22		1,286,046.00	1,273,699.95
		TURKEY GOVT 7.1% MAR23		219,389.00	195,012.68
		TURKEY GOVT 8.5% SEP22		1,221,507.00	1,145,309.39
		TURKEY GOVT 8.8% SEP23		1,530,000.00	1,402,245.00
		TURKEY GOVT 8% MAR25		1,019,108.00	883,882.55
		TURKEY GOVT 9.2% SEP21		852,812.00	827,270.28
	計	銘柄数：	8	13,348,862.00	12,682,287.95
					(212,808,791)
		組入時価比率：	2.4%		2.6%
	チェココルナ	CZECH REPUBLIC 4.2% 49		1,200,000.00	1,766,532.00
		CZECH REPUBLIC 4.85% 53		9,920,000.00	17,694,304.00
	計	銘柄数：	2	11,120,000.00	19,460,836.00
					(89,519,845)
		組入時価比率：	1.0%		1.1%
	ハンガリーフォリント	HUNGARY 1.5% AUG22 22/C		130,000,000.00	132,727,400.00
		HUNGARY 3% AUG30 30/A		251,000,000.00	279,455,870.00
		HUNGARY 3% OCT38 38/A		388,880,000.00	425,524,162.40
	計	銘柄数：	3	769,880,000.00	837,707,432.40
					(293,197,601)
		組入時価比率：	3.4%		3.6%
	ポーランドズロチ	POLAND 2.75% OCT29 1029		9,350,000.00	10,437,592.00
		POLAND GOVT 4% OCT23		1,640,000.00	1,801,556.40
		POLAND GOVT 5.75% SEP22		6,300,000.00	7,010,955.00
	計	銘柄数：	3	17,290,000.00	19,250,103.40
					(522,447,806)
		組入時価比率：	6.0%		6.4%
	ロシアルーブル	RUSSIA 7.25% MAY34 6225		52,098,000.00	55,129,582.62
		RUSSIA 7.65% APR30 6228		42,180,000.00	46,311,109.20
		RUSSIA 7.75% SEP26 6219		4,358,000.00	4,733,703.18
		RUSSIA 7.95% OCT26 6226		46,000,000.00	50,462,000.00
		RUSSIA 8.15% FEB27 6207		164,550,000.00	182,857,010.25
	計	銘柄数：	5	309,186,000.00	339,493,405.25
					(471,895,833)
		組入時価比率：	5.4%		5.7%
	ルーマニアレイ	ROMANIA GOVT 3.65% SEP31		4,295,000.00	3,967,935.75
		ROMANIA GOVT 5% FEB29		470,000.00	504,601.40
	計	銘柄数：	2	4,765,000.00	4,472,537.15
					(109,040,455)
		組入時価比率：	1.3%		1.3%
	マレーシアリングgit	MALAYSIA 3.48% MAR23		402,000.00	411,684.18
		MALAYSIA 3.502% MAY27		1,900,000.00	1,989,015.00
		MALAYSIA 3.8% AUG23		2,500,000.00	2,592,700.00
		MALAYSIA 3.828% JUL34		3,000,000.00	3,261,900.00
		MALAYSIA 3.882% MAR22		2,655,000.00	2,719,728.90

		MALAYSIA 4.07% SEP26		869,000.00	935,183.04
		MALAYSIA 4.181% JUL24		700,000.00	741,916.00
		MALAYSIA 4.232% JUN31		2,872,000.00	3,205,439.20
		MALAYSIA 4.498% APR30		2,080,000.00	2,361,424.00
		MALAYSIA 4.642% NOV33		2,400,000.00	2,800,752.00
		MALAYSIA 4.786% OCT35		400,000.00	480,920.00
	計	銘柄数:	11	19,778,000.00	21,500,662.32
					(524,401,153)
		組入時価比率:	6.0%		6.4%
	タイバーツ	THAI GOVT 1.6% JUN35		6,000,000.00	6,459,600.00
		THAI GOVT 2.125% DEC26		4,200,000.00	4,585,434.00
		THAI GOVT 2.4% DEC23 0		14,800,000.00	15,755,192.00
		THAI GOVT 2.875% DEC28		29,292,000.00	34,367,424.84
		THAI GOVT 3.3% JUN38		30,000,000.00	40,812,000.00
		THAI GOVT 3.4% JUN36		2,200,000.00	2,961,068.00
		THAI GOVT 3.58% DEC27		834,000.00	1,002,676.50
		THAI GOVT 3.625% JUN23		3,176,000.00	3,477,783.52
		THAI GOVT 3.65% JUN31		8,200,000.00	10,555,204.00
		THAI GOVT 3.775% JUN32		37,062,000.00	49,010,418.18
		THAI GOVT 4.875% JUN29		579,000.00	782,240.58
	計	銘柄数:	11	136,343,000.00	169,769,041.62
					(556,842,456)
		組入時価比率:	6.4%		6.8%
	フィリピンペソ	PHIL GOVT 8% JUL31 2017		5,600,000.00	7,583,520.00
		PHIL GOVT5.75%APR25 7-61		2,963,554.00	3,229,444.06
	計	銘柄数:	2	8,563,554.00	10,812,964.06
					(22,058,446)
		組入時価比率:	0.3%		0.3%
	インドネシアルピア	INDON 10.5% AUG30 FR52		6,191,000,000.00	7,515,874,000.00
		INDON 7.375% MAY48 FR76		9,601,000,000.00	9,340,908,910.00
		INDON 7.5% AUG32 FR74		6,760,000,000.00	6,681,854,400.00
		INDON 7.5% MAY38 FR75		2,937,000,000.00	2,895,882,000.00
		INDON 7% MAY27 FR59		10,597,000,000.00	10,598,271,640.00
		INDON 7% SEP30 FR82		1,940,000,000.00	1,924,732,200.00
		INDON 8.25% MAY36 FR72		21,685,000,000.00	22,701,809,650.00
		INDON 8.375% MAR34 FR68		148,000,000.00	155,624,960.00
		INDON 8.75% MAY31 FR73		11,305,000,000.00	12,850,393,500.00
		INDON 9% MAR29 FR71		22,542,000,000.00	24,966,617,520.00
	計	銘柄数:	10	93,706,000,000.00	99,631,968,780.00
					(717,350,175)
		組入時価比率:	8.2%		8.7%
	ウクライナフリブナ	UKRAI14.64%JUN20REGS GDN		400,000.00	404,991.08
		UKRAIN15.84%FEB25REGSGDN		4,000,000.00	4,496,773.60
		UKRAINE 17.25% SEP20 GDN		1,435,000.00	1,498,378.78
		UKRAINE0% APR20 REGS GDN		2,300,000.00	2,287,042.18
	計	銘柄数:	4	8,135,000.00	8,687,185.64
					(35,964,948)
		組入時価比率:	0.4%		0.4%
	エジプトポンド	EGYPT T-BILL 13OCT20		850,000.00	774,713.80
		EGYPT T-BILL19JAN21 364D		2,000,000.00	1,781,102.58
		EGYPT T-BILL21APR20 273D		3,200,000.00	3,110,195.40
		EGYPT T-BILL28JUL20 273D		2,000,000.00	1,892,173.34
	計	銘柄数:	4	8,050,000.00	7,558,185.12
					(49,657,276)
		組入時価比率:	0.6%		0.6%
	南アフリカランド	S.AFRICA 7% FEB31 R213		23,210,000.00	19,382,438.90
		S.AFRICA 8.5% JAN37 2037		8,445,658.00	7,283,957.74
		S.AFRICA 8% JAN30 2030		6,338,251.00	5,851,156.41

		S.AFRICA 9% JAN40 2040		5,595,390.00	4,980,624.50
		S.AFRICA10.5% DEC26 R186		33,656,829.00	37,672,761.83
		S.AFRICA6.25% MAR36 R209		8,441,256.00	5,896,808.20
		S.AFRICA8.75% FEB48 2048		20,948,708.00	17,847,461.26
		S.AFRICA8.75% JAN44 2044		3,805,030.00	3,257,219.83
		S.AFRICA8.875%FEB35 2035		7,786,398.00	7,103,998.07
	計	銘柄数:	9	118,227,520.00	109,276,426.74
					(703,740,188)
		組入時価比率:	8.1%		8.6%
	ナイジェリアナイラ	NIGERIA GOVT13.98% FEB28		71,900,000.00	82,835,990.00
		NIGERIA T-BILL 09APR20		46,324,000.00	45,850,964.56
	計	銘柄数:	2	118,224,000.00	128,686,954.56
					(36,251,115)
		組入時価比率:	0.4%		0.4%
	小計				8,087,268,295
					(8,087,268,295)
特殊債券	オフショア元	CHINA DEV BK 3.42% 1908		3,400,000.00	3,496,940.80
		CHINA DEV BK 3.45% 1915		3,700,000.00	3,823,420.90
	計	銘柄数:	2	7,100,000.00	7,320,361.70
					(108,780,574)
		組入時価比率:	1.2%		1.3%
	小計				108,780,574
					(108,780,574)
社債券	コロンビアペソ	EPM 8.375% REGS		841,000,000.00	904,142,280.00
	計	銘柄数:	1	841,000,000.00	904,142,280.00
					(24,502,255)
		組入時価比率:	0.3%		0.3%
	小計				24,502,255
					(24,502,255)
	合計				8,220,551,124
					(8,220,551,124)

(注) 各通貨計欄の( )内は、邦貨換算額であります。

(注) 小計・合計金額欄の( )内は、外貨建有価証券に係わるもので、内書であります。

(注) 比率は左より組入時価の純資産に対する比率、および各通貨計欄の合計金額に対する比率であります。

## 第2 信用取引契約残高明細表

該当事項はありません。

## 第3 デリバティブ取引および為替予約取引の契約額等および時価の状況表

当表に記載すべき内容は、「デリバティブ取引等に関する注記 取引の時価等に関する事項」  
に開示しておりますので、記載を省略しております。

「G I M米国高利回り社債マザーファンド(適格機関投資家専用)」の状況  
尚、以下に記載した情報は監査の対象外であります。

## (1) 貸借対照表

(単位:円)

区分	注記 番号	(2019年9月10日現在)	(2020年3月10日現在)
		金額	金額
資産の部			
流動資産			
預金		46,749,206	49,742,923
コール・ローン		1,318,770	1,269,650
株式		3,368,383	3,225,386
特殊債券		1,111,188	1,020,566
社債券		655,711,506	576,761,780
未収入金		3,624,775	-
未収利息		10,506,085	8,865,470
前払費用		509,981	237,757
流動資産合計		722,899,894	641,123,532
資産合計		722,899,894	641,123,532
負債の部			
流動負債			
派生商品評価勘定		10,996	23,296
未払金		3,458,773	-
未払解約金		10,850	33
未払利息		3	3
流動負債合計		3,480,622	23,332
負債合計		3,480,622	23,332
純資産の部			
元本等			
元本	1	324,505,623	304,900,341
剰余金			
剰余金又は欠損金( )		394,913,649	336,199,859
元本等合計		719,419,272	641,100,200
純資産合計		719,419,272	641,100,200
負債純資産合計		722,899,894	641,123,532

(注) 「G I M米国高利回り社債マザーファンド(適格機関投資家専用)」の計算期間は、毎年1月9日から7月8日  
および7月9日から翌年1月8日まで(計算期間終了日が休業日の場合は、その翌営業日まで)であり、当ファ  
ンドの特定期間と異なります。

## ( 2 ) 注記表

## ( 重要な会計方針に係る事項に関する注記 )

	当財務諸表対象期間
1. 有価証券の評価基準および評価方法	<p>株式 移動平均法に基づき、以下のとおり原則として時価で評価しております。</p> <p>特殊債券および社債券 個別法に基づき、以下のとおり原則として時価で評価しております。</p> <p>(1)金融商品取引所等に上場されている有価証券 金融商品取引所等に上場されている有価証券は、原則として金融商品取引所等における最終相場（外貨建証券の場合は知りうる直近の最終相場）で評価しております。</p> <p>当該金融商品取引所等の最終相場がない場合には、当該金融商品取引所等における直近の日の最終相場で評価しておりますが、直近の日の最終相場によることが適当でないと認められた場合は、当該金融商品取引所等における気配相場で評価しております。</p> <p>(2)金融商品取引所等に上場されていない有価証券 当該有価証券については、原則として、日本証券業協会発表の売買参考統計値（平均値）、金融機関の提示する価額（ただし、売気配相場は使用しない）又は価格提供会社の提供する価額のいずれかから入手した価額で評価しております。</p> <p>(3)時価が入手できなかった有価証券 適正な評価額を入手できなかった場合又は入手した評価額が時価と認定できない事由が認められた場合は、委託会社が忠実義務に基づいて合理的事由をもって時価と認めた価額もしくは受託者と協議のうえ両者が合理的事由をもって時価と認めた価額で評価しております。</p>
2. デリバティブ等の評価基準および評価方法	<p>為替予約取引 個別法に基づき、原則として時価で評価しております。</p> <p>為替予約の評価は、原則として、わが国における対顧客先物売買相場の仲値によって計算しております。</p>
3. その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項	<p>外貨建取引等の処理基準 外貨建取引については、「投資信託財産の計算に関する規則」（平成12年総理府令第133号）第60条および第61条に従って処理しております。</p>

## （貸借対照表に関する注記）

区分	(2019年9月10日現在)	(2020年3月10日現在)
1期首元本額	340,686,886円	324,505,623円
期中追加設定元本額	11,191,341円	3,411,129円
期中解約元本額	27,372,604円	23,016,411円
元本の内訳（注）		
JPMグローバル債券3分散ファンド （毎月決算型）	324,505,623円	304,900,341円
合 計	324,505,623円	304,900,341円
受益権の総数	324,505,623口	304,900,341口
1口当たりの純資産額 （1万口当たりの純資産額）	2.2170円 (22,170円)	2.1027円 (21,027円)

（注）当該親投資信託受益証券を投資対象とする証券投資信託ごとの元本額

## （金融商品に関する注記）

## 金融商品の状況に関する注記

	当財務諸表対象期間
1. 金融商品に対する取組方針	当ファンドは証券投資信託として、有価証券等の金融商品への投資を信託約款に定める「運用の基本方針」に基づき行っております。
2. 金融商品の内容およびそのリスク	当ファンドが保有した主な金融商品は、株式、特殊債券、社債券およびデリバティブ取引であり、当ファンドで利用しているデリバティブ取引は、通貨関連では為替予約取引であります。当ファンドが保有した金融商品およびデリバティブ取引には、株価変動リスク、金利変動リスク、為替変動リスク、信用リスク、流動性のリスクがあります。 なお、デリバティブ取引は、通貨関連では信託財産の効率的な運用に資する目的として利用しております。
3. 金融商品に係るリスク管理体制	当ファンドは運用を外部委託しておりますが、投資対象とする金融商品に係るリスク管理体制は次のとおりです。 (1)運用部門から独立したインベストメント・ダイレクターおよび外部委託先において運用部門から独立したインベストメント・ダイレクターは、パフォーマンス評価担当部署から報告を受け、運用成果（パフォーマンス）のモニターを行います。さらに外部委託先のインベストメント・ダイレクターは、リスク指標やリスク水準のチェックを行い、必要があれば是正を求めます。 (2)リスク管理部門は、投資制限遵守状況の管理等、運用状況の管理・監督を行っております。 (3)運用商品部門は外部委託先のリスク管理体制に変更がないか継続的にモニタリングします。運用商品部門の部長はその結果をリスク・コミッティーに報告し、当該報告内容に問題点があった際には、必要に応じてリスク・コミッティーより勧告を受けます。また運用商品部門の部長は、委託先の業務遂行能力に問題があると判断した場合は、業務改善指導、委託解消等の対応策を実施します。



## 金融商品の時価等に関する事項

	各期間末
1. 貸借対照表計上額、時価およびその差額	貸借対照表計上額は期末の時価で計上しているため、その差額はありませぬ。
2. 時価の算定方法	<p>(1)有価証券 「重要な会計方針に係る事項に関する注記」に記載しております。一部の債券時価に関しては合理的に算定された価額を採用する場合があります。合理的に算定された価額は発行体の格付けや債券の償還年限を基にした国債に対する上乘せ金利、取引業者からの提示価格、流動性、将来発生しうるキャッシュフロー、その他個々の債券の特性等を考慮して価格提供会社が算出した価格を利用しております。</p> <p>(2)デリバティブ取引 「デリバティブ取引等に関する注記」に記載しております。</p> <p>(3)有価証券およびデリバティブ取引以外の金融商品 有価証券およびデリバティブ取引以外の金融商品は、短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似していることから、当該金融商品の帳簿価額を時価としております。</p>
3. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては、一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件によった場合、当該価額が異なることもあります。

## (有価証券に関する注記)

## 売買目的有価証券

種類	(2019年9月10日現在)	(2020年3月10日現在)
	当期間の損益に含まれた評価差額 (円)	当期間の損益に含まれた評価差額 (円)
株式	71,491	411,948
特殊債券	6,012	48,273
社債券	263,749	27,048,475
合計	341,252	26,684,800

(注) 当期間の損益に含まれた評価差額は、当親投資信託の計算期間開始日から本報告書における開示対象ファンドの特定期間末日までの期間に対応する金額であります。

## (デリバティブ取引等に関する注記)

## 取引の時価等に関する事項

## (通貨関連)

区分	種類	(2019年9月10日現在)				(2020年3月10日現在)			
		契約額等 (円)	うち 1年超 (円)	時価 (円)	評価損益 (円)	契約額等 (円)	うち 1年超 (円)	時価 (円)	評価損益 (円)
市場 取引 以外 の取 引	為替予約取引 売建 アメリカドル	2,802,064	-	2,813,060	10,996	2,875,302	-	2,898,598	23,296
合計		2,802,064	-	2,813,060	10,996	2,875,302	-	2,898,598	23,296

## (注) 1. 為替予約の時価の算定方法

(1) 対顧客先物売買相場の仲値が発表されている外貨については、以下のように評価しております。

為替予約の受渡日(以下「当該日」という。)の対顧客先物売買相場の仲値が発表されている場合は当該為替予約は当該仲値で評価しております。

当該日の対顧客先物売買相場の仲値が発表されていない場合は、以下の方法によっております。

- ・当該日を越える対顧客先物売買相場が発表されている場合には、発表されている先物相場のうち当該日に最も近い前後二つの対顧客先物売買相場の仲値をもとに計算したレートにより評価しております。
- ・当該日を越える対顧客先物売買相場が発表されていない場合には、当該日に最も近い発表されている対顧客先物売買相場の仲値により評価しております。

(2) 対顧客先物売買相場の仲値が発表されていない外貨については、対顧客電信売買相場の仲値により評価しております。

2. 換算において円未満の端数は切り捨てております。

3. 契約額等および時価の合計欄の金額は、各々の合計金額であります。

## (関連当事者との取引に関する注記)

該当事項はありません。

## (3) 附属明細表

## 第1 有価証券明細表（2020年3月10日現在）

## (イ) 株式

通貨	銘柄	株式数	評価額単価	評価額金額	備考
アメリカドル	CLAIRE'S STORES 14% PFD	10	1,750.00	17,500.00	*
	CLAIRE'S STORES INC	17	600.00	10,200.00	
	MYT HOLDING CO 10% REGS PFD	4,227	0.83	3,529.54	*
小計	銘柄数：	3		31,229.54	
				(3,225,386)	
	組入時価比率：	0.5%		100.0%	
合計				3,225,386	
				(3,225,386)	

(注) 各通貨計欄の( )内は、邦貨換算額であります。

(注) 合計金額欄の( )内は、外貨建有価証券に係わるもので、内書であります。

(注) 比率は左より組入時価の純資産に対する比率、および各通貨計欄の合計金額に対する比率であります。

(注) 備考欄の\*の銘柄は優先証券であることを表しております。

## (ロ) 株式以外の有価証券

種類	通貨	銘柄	銘柄数 比率	券面総額	評価額	備考
特殊債券	アメリカドル	DAE FUNDING 4.5% REGS		5,000.00	4,912.50	
		DAE FUNDING 5% REGS		5,000.00	4,969.05	
	計	銘柄数：	2	10,000.00	9,881.55	
					(1,020,566)	
		組入時価比率：	0.2%		0.2%	
	小計				1,020,566	
					(1,020,566)	
社債券	アメリカドル	ACADIA HLTH 5.125%		10,000.00	9,875.80	
		ACADIA HLTH 5.625%		10,000.00	10,094.10	
		ACADIA HLTH 6.5%		5,000.00	5,108.60	
		ACE CASH EXP 12% REGS		14,000.00	11,435.06	
		ADT 4.125%		21,000.00	20,706.21	
		ADT 4.875% REGS		10,000.00	9,132.90	
		ADVANCED DRAINAGE5% REGS		2,000.00	2,065.60	
		AECOM 5.125%		20,000.00	20,387.00	
		AHERN RENTALS7.375% REGS		20,000.00	15,795.80	
		ALBERTSONS 5.875% REGS		2,000.00	2,038.80	
		ALBERTSONS 6.625%		35,000.00	35,667.10	
		ALBERTSONS 7.5% REGS		8,000.00	8,805.52	
		ALLIED UNIVERS6.625%REGS		3,000.00	3,109.80	
		ALLY FINANCIAL 4.625%		15,000.00	16,142.85	
		ALLY FINANCIAL 5.75%		78,000.00	87,436.44	
		ALLY FINANCIAL 8% 31		12,000.00	16,331.10	
		AMC ENTERTAIN 5.875% 26		3,000.00	1,980.45	
		AMC ENTERTAINMENT 5.75%		11,000.00	7,139.00	
		AMC ENTERTAINMENT 6.125%		12,000.00	7,752.48	
		AMC NETWORKS 4.75%		3,000.00	2,977.89	
		AMC NETWORKS 4.75% C		17,000.00	16,997.45	
		AMER AIRLINE 5% REGS		6,000.00	5,146.68	
		AMERICAN AXLE 6.25%		34,000.00	30,926.74	
AMERICAN AXLE 6.25% Y		8,000.00	7,196.72			
AMERICAN AXLE 6.5%		8,000.00	7,160.24			
AMERIGAS 5.625%		10,000.00	10,062.40			
AMERIGAS 5.875%		5,000.00	5,156.50			
AMKOR TECH 6.625% REGS		5,000.00	5,377.70			

	AMSTED IND 5.625% REGS	7,000.00	7,424.83
	ANTERO RESCS 5.375%	3,000.00	1,950.00
	ANTERO RESCS 5.625%	2,000.00	777.86
	ARCONIC 5.9%	32,000.00	36,532.41
	ARCONIC 5.95%	5,000.00	5,385.00
	ARCONIC 6.15%	2,000.00	2,025.52
	ARCONIC 6.75%	7,000.00	7,975.10
	AUTOMATION 6.5% REGS	7,000.00	6,898.92
	AVIS BUDGET 5.25% REGS	14,000.00	13,104.14
	AVIS BUDGET 5.75% REGS	8,000.00	7,332.32
	AVOLON HLDGS 5.25% REGS	6,000.00	6,580.56
	AVOLON HLDGS 5.5% REGS	11,000.00	11,874.28
	B&G FOODS 5.25%	33,000.00	32,788.47
	BALL 5.25%	25,000.00	26,853.00
	BAUSCH HEALTH 7% REGS	7,000.00	7,263.83
	BAUSCH HEALTH 8.5% REGS	10,000.00	10,724.20
	BAUSCH HEALTH 9.25% REGS	15,000.00	16,419.37
	BAUSCH HEALTH5.875% REGS	2,000.00	1,998.00
	BAUSCH HEALTH6.125% REGS	26,000.00	26,130.00
	BAUSCH HEALTH7.25% REGS	7,000.00	7,382.34
	BERRY GLOBAL 4.5% REGS	8,000.00	7,833.68
	BERRY GLOBAL 5.125%	30,000.00	29,724.30
	BERRY GLOBAL 5.625% REGS	4,000.00	4,093.80
	BERRY PLSTCS 5.5%	20,000.00	19,827.40
	BIG RIVER 7.25% REGS	5,000.00	4,990.25
	BOMBARDIER 7.5% 24 REGS	26,000.00	24,327.68
	BOMBARDIER 7.5% 25 REGS	10,000.00	9,275.00
	BOOZ ALLEN 5.125% REGS	7,000.00	7,160.93
	BOYD GAMING 6.375%	10,000.00	10,001.50
	BOYD GAMING 6% WI	6,000.00	5,844.36
	BOYNE USA 7.25% REGS	19,000.00	20,187.50
	BRINK'S 4.625% REGS	20,000.00	20,451.80
	BROOKFIELD 5.75% REGS	16,000.00	14,554.96
	BUCKEYE PARTNERS 3.95%	15,000.00	13,836.60
	CALERES 6.25%	10,000.00	10,222.60
	CALLON PETRO 6.125%	7,000.00	2,800.14
	CALLON PETRO 6.375%	2,000.00	1,559.80
	CALPINE 5.5%	20,000.00	19,946.20
	CALPINE 8.5% ESCROW	200,000.00	-
	CATALENT PHARMA 5% REGS	2,000.00	2,050.00
	CB ESCROW 8% REGS	7,000.00	7,347.97
	CBS OUTDOOR 5.625%	20,000.00	20,187.80
	CCM MERGER 6% REGS	7,000.00	7,118.65
	CCO HLDGS 4.75% REGS	16,000.00	16,259.84
	CCO HLDGS 5.125% REGS R	5,000.00	5,100.65
	CCO HOLDINGS 5.75% REGS	25,000.00	25,871.75
	CDK GLOBAL 5.25% REGS	5,000.00	5,134.65
	CDW 4.25%	62,000.00	61,722.24
	CDW 5.5%	5,000.00	5,412.45
	CEDAR FAIR 5.25% REGS	2,000.00	1,946.46
	CEDAR FAIR 5.375%	3,000.00	2,880.00
	CENTENE 5.25% REGS	10,000.00	10,340.20
	CENTENE CORP 4.75%	5,000.00	5,027.85
	CENTURYLINK 5.625%	11,000.00	11,445.28
	CENTURYLINK 5.8% T	20,000.00	20,843.40
	CENTURYLINK 6.875% G	3,000.00	3,283.29

	CENTURYLINK 7.5% Y		5,000.00	5,490.85
	CHARTER COMM 4.908%		11,000.00	12,289.97
	CHEMOURS 5.375%		4,000.00	3,192.76
	CHEMOURS 7%		17,000.00	15,034.63
	CHENIERE ENERGY 5.25%		4,000.00	3,970.00
	CHENIERE ENERGY 5.625%		7,000.00	6,892.79
	CHUKCHANSI 9.75% REGS		20,875.04	10,364.03
	CINCINNATI BELL 7% REGS		15,000.00	15,282.75
	CINEMARK 4.875%		11,000.00	10,525.90
	CIT GROUP 4.75%		10,000.00	10,295.20
	CIT GROUP 5.25%		9,000.00	9,625.59
	CIT GROUP 6.125%		11,000.00	12,800.92
	CITGO 6.25% REGS		9,000.00	9,005.58
	CLEAR CHNL 5.125% REGS		53,000.00	53,085.86
	CLEAR CHNL 9.25% REGS		20,000.00	20,099.80
	CLW PAPER 4.5%		15,000.00	14,982.60
	CMTY HLTH SYS 6.25%		12,000.00	11,844.60
	CMTY HLTH SYS 8% REGS		13,000.00	13,106.99
	CMTY HLTH SYS8.625% REGS		16,000.00	16,636.48
	CNG HLDGS 12.5% REGS		30,000.00	27,981.00
	COLFAX 6.375% REGS		4,000.00	4,188.64
	COLFAX 6% REGS		2,000.00	2,067.84
	COMMERCIAL METALS 5.375%		9,000.00	8,979.48
	COMMSCOPE FIN 5.5% REGS		5,000.00	5,058.40
	COMMSCOPE FIN 6% REGS		22,000.00	22,229.90
	COMMSCOPE FIN 8.25% REGS		9,000.00	8,638.74
	COMMSCOPE TECH 5% REGS		7,000.00	5,924.18
	COMMSCOPE TECH 6% REGS		11,000.00	9,845.00
	CONCORDIA INTL 8%		15,000.00	13,913.55
	CONSTELLATION 8.5% REGS		11,000.00	7,729.83
	COVANTA 5.875% 25		2,000.00	2,040.00
	CRESTWOOD 5.625% REGS		5,000.00	3,878.25
	CRESTWOOD 5.75%		14,000.00	11,287.15
	CROWN AMER/CAP 4.25%		8,000.00	8,130.40
	CROWN AMER/CAP 4.75%		8,000.00	8,114.72
	CSC HOLDINGS 5.25%		110,000.00	114,936.80
	CSC HOLDINGS 6.75%		10,000.00	10,421.30
	CUMULUS MEDIA 6.75% REGS		7,000.00	7,113.26
	CURO GRP 8.25% REGS		24,000.00	19,308.48
	CVR PARTNERS 9.25% REGS		49,000.00	49,987.84
	DAVITA HEALTHCARE 5.125%		14,000.00	13,846.00
	DAVITA HEALTHCARE 5%		25,000.00	24,889.00
	DCP MIDSTREAM 3.875%		19,000.00	16,897.65
	DCP MIDSTREAM 4.95%		3,000.00	3,011.13
	DCP MIDSTREAM 5.375%		5,000.00	5,025.70
	DELEK LOGISTICS 6.75% WI		16,000.00	16,218.88
	DELL INTL 7.125% REGS		30,000.00	30,357.60
	DIEBOLD 8.5%		4,000.00	3,370.04
	DISH DBS 5.875% 22		7,000.00	7,105.56
	DISH DBS 5.875% 24		80,000.00	78,929.60
	DISH DBS 6.75%		39,000.00	39,879.06
	DOLE FOOD 7.25% REGS		19,000.00	18,674.72
	DOWNSTREAM DE10.5%REGS E		25,000.00	25,526.50
	DYNEGY 5.875%		48,000.00	48,285.60
	EMBARQ CORP 7.995%		30,000.00	31,750.20
	EMC 3.375%		6,000.00	5,989.44

	ENLINK MIDSTREAM 4.15%		6,000.00	4,565.04
	ENLINK MIDSTREAM 4.4%		15,000.00	12,460.65
	ENLINK MIDSTREAM 4.85%		4,000.00	3,343.22
	ENLINK MIDSTREAM 5.6%		3,000.00	2,219.22
	ENSCO 5.75%		3,000.00	590.01
	ENSCO 7.75%		3,000.00	626.76
	ENTERCON MEDIA 6.5% REGS		8,000.00	8,262.72
	ENTERPRISE 12% REGS		30,000.00	34,206.00
	EP NRG/EVRST 7.75% REGS		11,000.00	2,640.00
	EP NRG/EVRST 8% REGS C		8,000.00	3,735.84
	EP NRG/EVRST 9.375% REGS		23,000.00	417.91
	ESH HOSPITALITY 4.625% REGS		9,000.00	8,143.11
	ESH HOSPITALITY 5.25% REGS		12,000.00	11,532.36
	FMG RESCS 5.125% REGS		12,000.00	12,687.24
	FREEPOR-T-MC 3.875%		28,000.00	27,930.00
	FREEPOR-T-MC 4.55%		5,000.00	4,950.70
	FREEPOR-T-MC 5.4%		3,000.00	2,853.19
	FREEPOR-T-MC 5%		15,000.00	14,760.00
	FRONTIER COMMS 8.5% REGS		15,000.00	14,725.65
	GENESIS NRG 6.25%		8,000.00	5,280.00
	GENESYS 10% REGS		16,000.00	17,088.80
	GLOBAL AIR 6.5% REGS		10,000.00	9,517.50
	GLOBAL PRN 7%		7,000.00	7,259.77
	GM 6.75% ESCROW		25,000.00	-
	GM 8.1% ESCROW		200,000.00	-
	GM 8.375% ESCROW		265,000.00	-
	GM MLT ESCROW		35,000.00	-
	GOODYEAR TIRE 4.875%		26,000.00	23,950.16
	GOODYEAR TIRE 5.125%		10,000.00	9,812.25
	GOODYEAR TIRE 5%		28,000.00	26,750.50
	GRAY ESCROW 7% REGS		7,000.00	7,627.13
	GRAY TV 5.125% REGS		10,000.00	10,028.40
	GRAY TV 5.875% REGS		5,000.00	5,144.05
	GREIF 6.5% REGS		6,000.00	6,383.88
	H&E EQUIP 5.625%		15,000.00	14,524.20
	HANESBRANDS 4.625% REGS		5,000.00	5,084.45
	HANESBRANDS 4.875% REGS		5,000.00	5,093.30
	HARSCO 5.75% REGS		3,000.00	2,966.55
	HAT HLDGS 5.25% REGS		4,000.00	4,111.88
	HCA 5.625%		62,000.00	70,018.15
	HCA HEALTHCARE 6.25%		30,000.00	31,465.20
	HCA INC 5.375%		33,000.00	36,123.78
	HCA INC 5.875% 26		15,000.00	16,667.85
	HCA INC 7.5%		10,000.00	11,228.40
	HERC HLDGS 5.5% REGS		9,000.00	8,788.23
	HERTZ 5.5% REGS		7,000.00	5,640.53
	HERTZ 7.125% REGS		5,000.00	4,005.45
	HERTZ 7.625% REGS		2,000.00	1,913.70
	HILCORP NRG 6.25% REGS		6,000.00	4,746.54
	HILTON 4.625%		4,000.00	3,874.40
	HILTON 4.875%		12,000.00	11,913.24
	HILTON DOMESTIC 4.875%		3,000.00	2,946.03
	HILTON DOMESTIC 5.125%		3,000.00	2,992.65
	HILTON GRAND 6.125%		10,000.00	10,644.10
	HUBBAY MINERALS 7.25% REGS		10,000.00	9,700.00
	HUGHES SAT 6.625%		6,000.00	6,508.86

	ICAHN ENTERPRI 6.375% WI		5,000.00	5,006.20
	ICAHN ENTERPRIS 6.25% WI		14,000.00	14,093.24
	ICAHN ENTERPRIS 6.75% WI		4,000.00	4,009.12
	ICAHN ENTERPRIS4.75%REGS		15,000.00	15,313.20
	ICAHN ENTERPRISES 6.25%		8,000.00	7,882.56
	IHEARTCOMMS 5.25% REGS		6,000.00	6,273.18
	IHEARTCOMMS 6.375%		30,000.00	32,426.40
	IHEARTCOMMS 8.375%		10,000.00	10,209.70
	INFOR 6.5%		21,000.00	20,998.74
	INTELSAT 5.5%		44,000.00	34,452.00
	INTELSAT 8.5% REGS		12,000.00	9,243.48
	INTELSAT 8% REGS		18,000.00	18,264.60
	INTERTAPE POLYMER7% REGS		3,000.00	3,173.19
	IRB HLDG 6.75 REGS		13,000.00	13,023.27
	IRON MOUNTAIN 5.25% REGS		9,000.00	9,098.91
	IRON MOUNTAIN 5.75%		22,000.00	21,620.28
	IRON MOUNTAIN4.875% REGS		13,000.00	12,926.94
	JBS USA 5.75% APR		4,000.00	3,998.40
	JBS USA 5.75% REGS		67,000.00	68,737.98
	JBS USA 5.875% APR		4,000.00	4,009.52
	JBS USA 6.5% REGS		17,000.00	18,455.54
	JBS USA 6.5% REGS D		4,000.00	4,288.68
	LAMAR MEDIA 5.75%		8,000.00	8,196.88
	LENNAR 4.5%		10,000.00	10,450.00
	LENNAR 5.25%		5,000.00	5,434.70
	LENNAR 5.875%		15,000.00	16,369.80
	LEVEL 3 5.25%		5,000.00	5,100.25
	LEVEL 3 5.375%		5,000.00	5,042.90
	LEVEL 3 5.375% 24		17,000.00	16,778.15
	LEVEL 3 5.625%		17,000.00	17,017.85
	LIB MED IT 4% EB		12,000.00	8,444.76
	LIBERTY INTERACTI3.75%EB		8,000.00	5,637.28
	LIVE NATION 5.625% REGS		9,000.00	8,631.36
	LPL HLDGS 5.75% REGS		8,000.00	8,120.64
	LPL HLDGS 5.75% REGS C		5,000.00	5,163.75
	MALLINCKRODT 5.5% REGS		10,000.00	3,500.00
	MARRIOTT 4.75% REGS		2,000.00	1,921.78
	MARRIOTT 6.5%		15,000.00	15,974.70
	MASTEC INC 4.875%		17,000.00	17,050.66
	MATADOR 5.875%		6,000.00	4,680.00
	MATTEL 3.15%		12,000.00	11,851.68
	MATTEL 6.75% MAY		38,000.00	40,185.00
	MATTEL 6.75% REGS		11,000.00	11,472.45
	MGM GROWTH 5.75%		6,000.00	6,155.94
	MGM RESORTS 5.75%		70,000.00	70,014.00
	MIDCONTINENT 5.375% REGS		4,000.00	4,200.88
	MMLP 7.25%		17,000.00	15,730.27
	MPH ACQUISIT 7.125% REGS		14,000.00	12,904.78
	MTS SYSTEMS 5.75% REGS		6,000.00	5,910.72
	NATIONSTAR 8.125% REGS		16,000.00	16,617.44
	NATIONSTAR 9.125% REGS		8,000.00	8,670.88
	NAVIENT 5.875%		10,000.00	9,934.20
	NCR 5.75% REGS		5,000.00	5,210.05
	NCR 6.125% REGS		5,000.00	5,200.25
	NEIMAN MARCUS 14% REGS		13,277.00	5,974.65
	NEIMAN MARCUS 8% REGS		20,000.00	5,645.00

	NETFLIX 4.375%		10,000.00	10,446.00
	NETFLIX 4.875%		10,000.00	10,639.90
	NETFLIX 5.375% REGS		6,000.00	6,559.74
	NETFLIX 5.875%		2,000.00	2,215.92
	NETFLIX 5.875% T		29,000.00	32,454.48
	NEW ALBERTSONS 7.45%		27,000.00	27,135.00
	NEWELL BRANDS MLT		55,000.00	56,287.00
	NEXSTAR ESCR5.625%REGS27		6,000.00	6,151.38
	NEXSTAR ESCROW5.625%REGS		10,000.00	10,256.00
	NEXTERA ENERGY4.25% REGS		8,000.00	8,148.80
	NEXTERA ENERGY4.25%REGSF		4,000.00	4,087.56
	NIELSEN 5% REGS M		42,000.00	41,624.52
	NOKIA 3.375%		5,000.00	5,021.70
	NOVA CHEMICALS4.875%REGS		8,000.00	7,706.80
	NOVELIS 5.875% REGS		20,000.00	19,992.60
	NRG ENERGY 5.25% REGS		2,000.00	1,995.92
	NRG ENERGY 5.75% WI		8,000.00	8,166.40
	NRG ENERGY 7.25%		10,000.00	10,629.30
	NUANCE COMMS 5.625%		11,000.00	11,556.60
	NUSTAR LOGISTICS 5.625%		10,000.00	9,046.25
	NUSTAR LOGISTICS 6%		3,000.00	3,131.61
	OASIS PETRO 6.875%		4,000.00	1,269.84
	OCEANEERING INTL 6%		4,000.00	2,420.48
	OI EUROPEAN 4% REGS		6,000.00	6,067.14
	OI INC/OBGC 5.375% REGS		5,000.00	5,243.00
	OI INC/OBGC 5% REGS		10,000.00	9,946.60
	OI INC/OBGC 6.375% REGS		3,000.00	3,361.77
	OPEN TEXT 5.875% REGS		9,000.00	9,450.00
	OUTFRONT MEDIA 5% REGS		5,000.00	5,119.10
	PARK AEROSPACE 4.5% REGS		12,000.00	12,374.40
	PARK AEROSPACE 5.5% REGS		6,000.00	6,570.84
	PARK AEROSPACE5.25% REGS		5,000.00	5,281.55
	PBF HLDG 7.25%		6,000.00	6,048.06
	PBF LOGISTICS 6.875%		8,000.00	8,136.56
	PEABODY SEC FIN 6% REGS		10,000.00	7,604.90
	PENSKE AUTO 5.5%		29,000.00	28,776.41
	PERFORMANCE FOODS 5.5%REGS		5,000.00	5,124.60
	PETSMART 5.875% REGS		28,000.00	27,941.48
	PILGRIM'S 5.75% MAR		4,000.00	4,040.48
	PILGRIM'S 5.75% REGS		21,000.00	21,262.71
	PILGRIM'S 5.75% REGS C		3,000.00	3,057.60
	PLANTRONICS 5.5% REGS		14,000.00	11,623.78
	POST HOLDINGS 5.5% REGS		7,000.00	7,157.99
	POST HOLDINGS 5% REGS		22,000.00	22,434.28
	PRECIS DRILL 5.25%		2,000.00	1,208.56
	PRECIS DRILL 7.125% REGS		6,000.00	4,263.72
	PRIME SECSRVC 5.25% REGS		8,000.00	8,091.84
	PRIME SECSRVC 5.75% REGS		17,000.00	17,550.97
	QEP RESOURCES 5.25%		2,000.00	869.78
	QEP RESOURCES 5.375%		14,000.00	7,696.08
	QORVO 5.5%		7,000.00	7,180.46
	QUICKEN LOANS 5.25% REGS		23,000.00	23,190.21
	QUICKEN LOANS 5.75% REGS		11,000.00	11,294.03
	RADIAN GRP 4.5%		8,000.00	8,348.64
	RADIAN GRP 4.875%		3,000.00	3,176.04
	REYNOLDS GP 5.125% REGS		30,000.00	29,781.60



	REYNOLDS GP 7% REGS	10,000.00	10,237.30
	RYMAN 4.75% REGS	5,000.00	4,651.37
	SCIENTIFIC GAMES 5% REGS	33,000.00	30,680.10
	SEALED AIR 4.875% REGS	10,000.00	10,472.90
	SEALED AIR 5.25% REGS	8,000.00	8,433.28
	SEALED AIR 5.5% REGS	35,000.00	38,197.95
	SHELF DRILL 8.25% REGS	10,000.00	8,412.50
	SINCLAIR TV 5.125% REGS	8,000.00	7,880.88
	SINCLAIR TV 5.625% REGS	15,000.00	15,116.70
	SIRIUS XM 4.625% REGS	12,000.00	12,015.96
	SIRIUS XM 4.625% REGS 24	17,000.00	17,714.00
	SIRIUS XM 5.375% 26 REGS	12,000.00	12,266.16
	SIRIUS XM 5.5% REGS	8,000.00	8,500.48
	SIX FLAGS 4.875% REGS	3,000.00	2,788.56
	SIX FLAGS 5.5% REGS	3,000.00	2,689.23
	SM ENERGY 6.625%	7,000.00	2,546.25
	SM ENERGY 6.75%	4,000.00	1,668.47
	SOLERA 10.5% REGS	15,000.00	15,636.90
	SPECTRUM BR 5.75%	20,000.00	19,857.80
	SPECTRUM BR 5% REGS	2,000.00	1,980.42
	SPECTRUM BR 6.125%	10,000.00	10,315.60
	SPRINGLEAF FIN 5.625%	22,000.00	23,229.80
	SPRINGLEAF FIN 6.125% 22	5,000.00	5,179.30
	SPRINGLEAF FIN 6.125% 24	5,000.00	5,175.95
	SPRINGLEAF FIN 7.125%	31,000.00	33,471.63
	SPRINT 7.125%	7,000.00	7,802.13
	SPRINT 7.25%	16,000.00	16,764.96
	SPRINT 7.625%	75,000.00	86,019.75
	SPRINT 7.625% 26	72,000.00	83,430.00
	SPRINT 7.875%	10,000.00	11,205.00
	SPRINT 8.75%	19,000.00	26,544.71
	SS&C TECH 5.5% REGS	10,000.00	10,456.80
	STANDARD INDUST4.75%REGS	15,000.00	14,985.45
	STANDARD INDUSTRIES5%REGS	5,000.00	5,039.55
	STAPLES 10.75% REGS	7,000.00	6,327.72
	STAPLES 7.5% REGS	15,000.00	14,446.05
	STARS GRP 7% REGS	10,000.00	10,500.50
	STATION CASINOS 5% REGS	10,000.00	9,100.00
	STEEL DYNAMICS 5.5%	10,000.00	10,218.80
	STEEL DYNAMICS 5%	10,000.00	10,835.00
	SUMMIT MATE 5.125% REGS	52,000.00	53,052.48
	SUMMIT MID 5.75%	15,000.00	9,750.00
	SUNOCO LP 4.875%	4,000.00	4,008.60
	SUNOCO LP 5.5%	5,000.00	3,998.50
	SUNOCO LP 5.875%	3,000.00	3,065.73
	SUNOCO LP 6%	13,000.00	13,257.14
	SYMANTEC 5% REGS	12,000.00	11,766.36
	T-MOBILE USA 4.5%	26,000.00	26,452.66
	T-MOBILE USA 4.75%	11,000.00	11,331.43
	T-MOBILE USA 6.5% 24	5,000.00	5,087.35
	T-MOBILE USA 6.5% 26	13,000.00	13,495.95
	T-MOBILE USA 6%	9,000.00	9,047.34
	T-MOBILE USA 6% 24	4,000.00	4,051.36
	TALLGRASS NRG 5.5% REGS	10,000.00	8,262.85
	TARGA RESCS 4.25%	26,000.00	23,698.74
	TARGA RESCS 5.875%	10,000.00	9,348.90

	TEAM HEALTH 6.375% REGS	62,000.00	32,755.22
	TEGNA 4.875% REGS	10,000.00	10,000.00
	TEGNA 5.5% REGS	10,000.00	10,278.10
	TELECOM ITALIA 6.375%	15,000.00	17,137.05
	TELECOM ITALIA 6%	6,000.00	6,660.00
	TELEFLEX 4.875%	2,000.00	2,095.46
	TEMPUR SEALY INTL 5.5%	38,000.00	39,600.75
	TENET HEALTH 4.625%	18,000.00	17,904.06
	TENET HEALTH 4.625% REGS	3,000.00	3,007.05
	TENET HEALTH 4.875% REGS	13,000.00	12,972.31
	TENET HEALTH 5.125%	60,000.00	60,678.00
	TENET HEALTH 5.125% REGS	11,000.00	11,141.13
	TENET HEALTH 6.25% REGS	13,000.00	13,196.43
	TENNANT 5.625%	15,000.00	15,465.15
	TERRAFORM 4.25% REGS	9,000.00	9,105.30
	TERRAFORM 5% REGS	11,000.00	11,426.47
	TERRAFORM 6.125% REGS	4,000.00	4,195.96
	THHH 11.5% REGS ESCROW	215,000.00	430.00
	TRANSDIGM 6.25% REGS	13,000.00	13,388.96
	TRANSDIGM 6.5%	8,000.00	7,926.64
	TRANSDIGM INC 6.5%	11,000.00	11,084.37
	TRANSOCEAN 5.875% REGS	5,010.06	4,114.66
	TRANSOCEAN 6.125% REGS	7,515.00	7,441.72
	TRANSOCEAN 6.25% REGS	6,300.00	5,545.00
	TRANSOCEAN 6.875% REGS	3,000.00	2,935.02
	TRINSEO 5.375% REGS	19,000.00	16,625.00
	TRONOX 6.5% REGS	12,000.00	10,915.32
	ULTRA RESCS 11%	42,900.00	5,577.00
	UNITED CONTINENTAL 5%	17,000.00	15,946.34
	UNITED RENTALS 4.625%	15,000.00	14,987.55
	UNITED RENTALS 4.875%	45,000.00	45,442.80
	UNITED RENTALS 5.5% D	21,000.00	21,178.08
	UNITED RENTALS 6.5%	10,000.00	10,493.90
	VALEANT 5.5% REGS	29,000.00	29,418.76
	VALEANT 9% REGS	25,000.00	26,965.00
	VIACOM FLT	5,000.00	5,120.40
	VIACOM FLT C	5,000.00	5,354.43
	VIDEOTRON 5.125% REGS	28,000.00	29,070.44
	VIDEOTRON 5.375% REGS	27,000.00	28,808.73
	W&T OFFSHORE 9.75% REGS	7,000.00	5,011.30
	WESCO 5.375%	10,000.00	10,282.30
	WESTERN DIGI 4.75%	17,000.00	17,044.20
	WHITING PETRO 1.25% CB	4,000.00	1,510.00
	WHITING PETRO 6.625%	7,000.00	695.38
	WILLIAM CARTER5.625%REGS	5,000.00	5,217.90
	WMG ACQUISITION 5% REGS	10,000.00	10,207.90
	WMG ACQUISITION5.5% REGS	4,000.00	4,155.00
	WYNDHAM DESTINATI MLT 24	8,000.00	8,411.36
	WYNDHAM DESTINATI MLT 25	2,000.00	2,192.70
	WYNDHAM DESTINATI MLT 27	26,000.00	26,496.86
	WYNN RESORTS 5.125% REGS	6,000.00	5,368.92
	XPO LOGISTICS 6.75% REGS	22,000.00	22,501.82
	XPO LOGISTICS6.125% REGS	9,000.00	9,132.30
	YUM! BRANDS 4.75% REGS	7,000.00	7,290.99
	ZAYO 5.75% REGS	22,000.00	22,398.42
	ZAYO GRP 6%	10,000.00	10,206.60

	計	銘柄数：	420	6,663,877.10	5,584,447.92	
					(576,761,780)	
		組入時価比率：	90.0%		99.8%	
	小計				576,761,780	
					(576,761,780)	
	合計				577,782,346	
					(577,782,346)	

(注)各通貨計欄の( )内は、邦貨換算額であります。

(注)小計・合計金額欄の( )内は、外貨建有価証券に係わるもので、内書であります。

(注)比率は左より組入時価の純資産に対する比率、および各通貨計欄の合計金額に対する比率であります。

## 第2 信用取引契約残高明細表

該当事項はありません。

## 第3 デリバティブ取引および為替予約取引の契約額等および時価の状況表

当表に記載すべき内容は、「デリバティブ取引等に関する注記 取引の時価等に関する事項」  
に開示しておりますので、記載を省略しております。

## 2【ファンドの現況】

## 【純資産額計算書】

(2020年4月10日現在)

種類	金額	単位
資産総額	1,900,215,364	円
負債総額	8,645,989	円
純資産総額( - )	1,891,569,375	円
発行済口数	3,040,433,410	口
1口当たり純資産額( / )	0.6221	円

(参考) G I M世界投資適格債券マザーファンド(適格機関投資家専用)

(2020年4月10日現在)

種類	金額	単位
資産総額	10,700,790,512	円
負債総額	1,836,038,628	円
純資産総額( - )	8,864,751,884	円
発行済口数	5,844,761,150	口
1口当たり純資産額( / )	1.5167	円

(参考) G I M新興国現地通貨ソブリン・マザーファンド(適格機関投資家専用)

(2020年4月10日現在)

種類	金額	単位
資産総額	7,912,402,083	円
負債総額	228,222,008	円
純資産総額( - )	7,684,180,075	円
発行済口数	5,596,955,870	口
1口当たり純資産額( / )	1.3729	円

(参考) G I M米国高利回り社債マザーファンド(適格機関投資家専用)

(2020年4月10日現在)

種類	金額	単位
資産総額	633,619,521	円
負債総額	-	円
純資産総額( - )	633,619,521	円
発行済口数	303,229,514	口
1口当たり純資産額( / )	2.0896	円

## 第4【内国投資信託受益証券事務の概要】

### 1 名義書換

当ファンドの受益権は、社振法に定める振替投資信託受益権の形態で発行されますので、名義書換手続はありませんが、その譲渡は以下の手続により行われます。

- (1) 受益者は、その保有する受益権を譲渡する場合には、当該受益者の譲渡の対象とする受益権が記載または記録されている振替口座簿にかかる振替機関等に振替の申請をするものとします。
- (2) 前記(1)の申請があった場合には、前記(1)の振替機関等は、当該譲渡にかかる譲渡人の保有する受益権の口数の減少および譲受人の保有する受益権の口数の増加につき、その備える振替口座簿に記載または記録するものとします。ただし、前記(1)の振替機関等が振替先口座を開設したものでない場合には、譲受人の振替先口座を開設した他の振替機関等（当該他の振替機関等の上位機関を含みます。）に社振法の規定にしたがい、譲受人の振替先口座に受益権の口数の増加の記載または記録が行われるよう通知するものとします。
- (3) 前記(1)の振替について、委託会社は、当該受益者の譲渡の対象とする受益権が記載または記録されている振替口座簿にかかる振替機関等と譲受人の振替先口座を開設した振替機関等が異なる場合等において、委託会社が必要と認めるときまたはやむを得ない事情があると判断したときは、振替停止日や振替停止期間を設けることができます。

### 2 受益者に対する特典 ありません。

### 3 受益証券の譲渡制限の内容

当ファンドの受益権には、譲渡制限はありません。なお、受益権の譲渡は、振替口座簿への記載または記録によらなければ、委託会社および受託会社に対抗することができません。

### 4 その他内国投資信託受益証券事務の概要

#### (1) 受益権の再分割

委託会社は、受託会社と合意のうえ、社振法に定めるところにしたがい、一定日現在の受益権を均等に再分割できます。

#### (2) 償還金

償還金は、償還日において振替機関等の振替口座簿に記載または記録されている受益者（償還日以前において一部解約が行われた受益権にかかる受益者を除きます。また、当該償還日以前に設定された受益権で取得申込代金支払前のため販売会社の名義で記載または記録されている受益権については原則として取得申込者として）に支払います。

#### (3) 質権口記載または記録の受益権の取扱いについて

振替機関等の振替口座簿の質権口に記載または記録されている受益権にかかる収益分配金の支払い、一部解約の実行の請求の受付、一部解約金および償還金の支払い等については、信託約款の規定によるほか、民法その他の法令等にしたがって取扱われます。

## 第二部【委託会社等の情報】

### 第1【委託会社等の概況】

#### 1【委託会社等の概況】

資本金の額（2020年4月末現在）

資本金の額	2,218百万円
会社が発行する株式の総数	70,000株
発行済株式総数	56,265株

会社の意思決定機構

取締役会は、会社の業務執行上重要な事項を決定し、その決議は、取締役の過半数が出席し、その出席取締役の過半数をもって行われます。

取締役は、株主総会において選任され、任期は選任後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時株主総会の終結の時までとします。増員により、または補欠として選任された取締役の任期は、他の在任取締役の任期の満了する時までとします。

また、取締役会は以下の事項（法令上取締役会の決議事項とされているものを除きます。）を決議または審議することを以下の機関に委任しています。

- （イ）業務執行にかかる重要な事項（リスク管理に関する事項を除きます。）：経営委員会
- （ロ）リスク管理上の重要な事項：ビジネス・コントロール・コミッティ

投資運用の意思決定機構

（イ）株式運用本部



- （a）株式運用本部は、株式運用部、投資調査部および株式運用サポート室で構成されます。
- （b）株式運用部では、運用業務遂行上必要と認められる諸会議の開催による運用戦略の方向性の決定等により投資判断を行います。なお、投資調査部のアナリストとの議論を通じ投資判断の際の参考とします。また、同部が行う国内外の株式の運用や海外関係会社に運用を委託している株式の運用等について、関係各部署と連携し、顧客、投資家、販売会社およびコンサルタント会社への商品内容説明、販売支援、新商品の企画立案等に関する事項を行います。
- （c）投資調査部に所属するアナリストは主に国内株式の分析を行い、その結果に基づき各銘柄に評価を付します。
- （d）株式運用サポート室は、運用実績の分析を行い、前記（b）の株式運用部にその結果を提供します。

（ロ）前記（イ）以外に為替ヘッジを行う場合は、クライアント・ビジネス本部のグローバル運用商品部およびグローバル債券商品部が為替ヘッジのための投資判断を行います。

（注）前記（イ）および（ロ）の意思決定機構、組織名称等は、2020年4月末現在のものであり、今後変更となる場合があります。

## 2【事業の内容及び営業の概況】

投資信託及び投資法人に関する法律に定める投資信託委託会社として、証券投資信託の設定を行うとともに、金融商品取引法に定める金融商品取引業者として当該証券投資信託および投資一任契約に基づき委託された資産の運用（投資運用業）を行っています。また金融商品取引法に定める以下の業務を行っています。

- ・投資助言・代理業
- ・有価証券の募集もしくは売出しの取扱いまたは私募の取扱いに関する第一種金融商品取引業
- ・有価証券の募集もしくは売出しの取扱いまたは私募の取扱い、および証券投資信託の募集または私募に関する第二種金融商品取引業

委託会社が設定・運用している投資信託は、2020年4月末現在以下のとおりです（親投資信託は本数のみ。 ）。

	本数	純資産額（百万円）
公募追加型株式投資信託	67	692,218
公募単位型株式投資信託	-	-
公募追加型債券投資信託	-	-
公募単位型債券投資信託	-	-
私募投資信託	63	4,018,804
総合計	130	4,711,022
親投資信託	54	-

（注）百万円未満は四捨五入

### 3【委託会社等の経理状況】

1．委託会社であるJ Pモルガン・アセット・マネジメント株式会社（以下「当社」という。）の財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（昭和38年大蔵省令第59号。以下「財務諸表等規則」という。）並びに同規則第2条の規定により、「金融商品取引業等に関する内閣府令」（平成19年内閣府令第52号。以下「金融商品取引業等に関する内閣府令」という。）に基づいて作成しております。

また、当社の中間財務諸表は、「中間財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（昭和52年大蔵省令第38号）並びに同規則第38条及び第57条に基づき、「金融商品取引業等に関する内閣府令」に基づいて作成しております。

なお、財務諸表及び中間財務諸表の記載金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

2．当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第29期事業年度（2018年4月1日から2019年3月31日まで）の財務諸表について、P w Cあらた有限責任監査法人による監査を受けております。

また、第30期中間会計期間（2019年4月1日から2019年9月30日まで）の中間財務諸表については、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、P w Cあらた有限責任監査法人による中間監査を受けております。



## ( 1 ) 【貸借対照表】

		第28期 (2018年3月31日)			第29期 (2019年3月31日)		
資産の部							
区分	注記 番号	内訳	金額	構成比	内訳	金額	構成比
		(千円)	(千円)	(%)	(千円)	(千円)	(%)
<b>流動資産</b>							
現金及び預金			11,797,632			15,698,047	
前払費用			24,288			20,735	
未収入金			36,147			11,933	
未収委託者報酬			2,408,280			2,066,605	
未収収益			1,464,696			1,359,147	
関係会社短期貸付金			4,751,000			3,901,000	
その他			14,055			574	
流動資産計			20,496,100	98.6		23,058,042	98.6
<b>固定資産</b>							
投資その他の資産			294,112			317,400	
関係会社株式		60,000			60,000		
投資有価証券		27			27		
敷金保証金		97,612			98,545		
前払年金費用		60,699			88,900		
その他		75,773			69,926		
固定資産計			294,112	1.4		317,400	1.4
資産合計			20,790,213	100.0		23,375,443	100.0

		第28期 (2018年3月31日)			第29期 (2019年3月31日)		
負債の部							
区分	注記 番号	内訳	金額	構成比	内訳	金額	構成比
		(千円)	(千円)	(%)	(千円)	(千円)	(%)
流動負債							
預り金			219,484			124,997	
未払金			1,762,101			1,586,271	
未払手数料		1,193,819			1,020,805		
その他未払金		568,282			565,466		
未払費用			539,165			569,460	
未払法人税等			624,002			1,066,438	
賞与引当金			634,004			590,294	
役員賞与引当金			-			35,788	
流動負債計			3,778,757	18.2		3,973,252	17.0
固定負債							
長期未払金			349,014			286,824	
賞与引当金			308,985			389,086	
役員賞与引当金			-			106,665	
固定負債計			658,000	3.1		782,576	3.3
負債合計			4,436,757	21.3		4,755,829	20.3

		第28期 (2018年3月31日)			第29期 (2019年3月31日)		
純資産の部							
区分	注記 番号	内訳	金額	構成比	内訳	金額	構成比
		(千円)	(千円)	(%)	(千円)	(千円)	(%)
株主資本							
資本金			2,218,000	10.7		2,218,000	9.5
資本剰余金			1,000,000	4.8		1,000,000	4.3
資本準備金		1,000,000			1,000,000		
利益剰余金			13,135,458	63.2		15,401,616	65.9
利益準備金		33,676			33,676		
その他利益剰余金							
繰越利益剰余金		13,101,782			15,367,939		
株主資本計			16,353,458	78.7		18,619,616	79.7
評価・換算差額等							
その他有価証券評価差額金			2	0.0		2	0.0
評価・換算差額等計			2	0.0		2	0.0
純資産合計			16,353,456	78.7		18,619,613	79.7
負債・純資産合計			20,790,213	100.0		23,375,443	100.0

## ( 2 ) 【損益計算書】

区分	注記 番号	第28期 (自2017年4月1日 至2018年3月31日)			第29期 (自2018年4月1日 至2019年3月31日)		
		内訳	金額	百分比	内訳	金額	百分比
		(千円)	(千円)	(%)	(千円)	(千円)	(%)
営業収益							
委託者報酬			12,446,131			14,035,964	
運用受託報酬			5,788,387			6,154,913	
業務受託報酬			1,430,987			2,057,519	
その他営業収益			348,871			256,704	
営業収益計			20,014,377	100.0		22,505,101	100.0
営業費用							
支払手数料			6,209,103			7,436,223	
広告宣伝費			153,740			162,266	
調査費			1,897,150			1,760,202	
委託調査費		1,555,380			1,454,877		
調査費		324,761			286,936		
図書費		17,007			18,388		
委託計算費			303,836			288,996	
営業雑経費			286,552			247,970	
通信費		13,917			12,017		
印刷費		241,049			198,583		
協会費		28,217			33,731		
諸会費		3,369			3,638		
営業費用計			8,850,383	44.2		9,895,658	44.0

区分	注記 番号	第28期 (自2017年4月1日 至2018年3月31日)			第29期 (自2018年4月1日 至2019年3月31日)		
		内訳	金額	百分比	内訳	金額	百分比
		(千円)	(千円)	(%)	(千円)	(千円)	(%)
一般管理費							
給料			5,064,982		5,056,630		
役員報酬及び賞与		302,393			283,061		
給料・手当		3,186,497			3,093,292		
賞与		905,378			942,629		
賞与引当金繰入額		670,712			639,350		
役員賞与引当金繰入額		-			98,296		
福利厚生費			393,358		383,253		
交際費			17,403		13,830		
寄付金			11,544		8,404		
旅費交通費			149,516		176,449		
租税公課			140,135		152,677		
不動産関連費用			1,114,905		1,051,170		
退職給付費用			248,750		217,801		
退職金			154,442		158,967		
消耗器具備品費			50,426		29,676		
事務委託費			331,399		322,502		
関係会社等配賦経費			2,062,711		1,845,247		
諸経費			96,551		79,342		
一般管理費計			9,836,127	49.2	9,495,955		42.2
営業利益			1,327,866	6.6	3,113,488		13.8

区分	注記 番号	第28期 (自2017年4月1日 至2018年3月31日)			第29期 (自2018年4月1日 至2019年3月31日)		
		内訳	金額	百分比	内訳	金額	百分比
		(千円)	(千円)	(%)	(千円)	(千円)	(%)
営業外収益							
受取配当金	1	454,000			437,000		
投資有価証券売却益		86,573			0		
受取利息	1	14,113			16,957		
その他営業外収益		34,949			61,187		
営業外収益計			589,637	2.9		515,145	2.3
営業外費用							
投資有価証券売却損		1,447			-		
為替差損		25,196			13,470		
その他営業外費用		4,484			216		
営業外費用計			31,128	0.1		13,686	0.1
経常利益			1,886,375	9.4		3,614,946	16.0
税引前当期純利益			1,886,375	9.4		3,614,946	16.0
法人税、住民税及び事業税			839,234	4.2		1,348,788	6.0
当期純利益			1,047,141	5.2		2,266,157	10.0

## (3) 【株主資本等変動計算書】

第28期(自2017年4月1日 至2018年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本						株主資本 合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			
		資本準備金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益 剰余金	利益剰余金 合計	
当期首残高	2,218,000	1,000,000	1,000,000	33,676	12,054,640	12,088,317	15,306,317
当期変動額							
当期純利益	-	-	-	-	1,047,141	1,047,141	1,047,141
株主資本以外の 項目の当期変動 額(純額)	-	-	-	-	-	-	-
当期変動額合計	-	-	-	-	1,047,141	1,047,141	1,047,141
当期末残高	2,218,000	1,000,000	1,000,000	33,676	13,101,782	13,135,458	16,353,458

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有 価証券評 価差額金	評価・換 算差額等 合計	
当期首残高	41,176	41,176	15,265,140
当期変動額			
当期純利益	-	-	1,047,141
株主資本以外の 項目の当期変動 額(純額)	41,174	41,174	41,174
当期変動額合計	41,174	41,174	1,088,315
当期末残高	2	2	16,353,456

第29期（自2018年4月1日 至2019年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			株主資本 合計
		資本準備金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益 剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計	
当期首残高	2,218,000	1,000,000	1,000,000	33,676	13,101,782	13,135,458	16,353,458
当期変動額							
当期純利益	-	-	-	-	2,266,157	2,266,157	2,266,157
株主資本以外の 項目の当期変動 額（純額）	-	-	-	-	-	-	-
当期変動額合計	-	-	-	-	2,266,157	2,266,157	2,266,157
当期末残高	2,218,000	1,000,000	1,000,000	33,676	15,367,939	15,401,616	18,619,616

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有 価証券評 価差額金	評価・換 算差額等 合計	
当期首残高	2	2	16,353,456
当期変動額			
当期純利益	-	-	2,266,157
株主資本以外の 項目の当期変動 額（純額）	0	0	0
当期変動額合計	0	0	2,266,157
当期末残高	2	2	18,619,613



## 重要な会計方針

### 1. 有価証券の評価基準及び評価方法

#### (1) 関係会社株式

移動平均法による原価法を採用しております。

#### (2) その他有価証券

##### 時価のあるもの

期末日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定）を採用しております。

### 2. 引当金の計上基準

#### (1) 賞与引当金

従業員に対する賞与の支給に備えるため、当事業年度に帰属する額を計上しております。

#### (2) 役員賞与引当金

役員に対する賞与の支給に備えるため、当事業年度に帰属する額を計上しております。

#### (3) 退職給付引当金

従業員に対する退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務と年金資産の見込額に基づき退職給付引当金を計上しております。ただし、当事業年度末においては、年金資産の額が、退職給付債務に未認識数理計算上の差異等を加減した額を超過するため、資産の部に前払年金費用を計上しております。

退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当事業年度末までの期間に帰属させる方法については、期間定額基準によっております。

過去勤務費用については、その発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（8年）による定額法により、発生した事業年度から費用処理しております。

数理計算上の差異は、その発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（8年）による定額法により按分額を、それぞれ発生した翌事業年度から費用処理することとしております。

### 3. その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項

#### 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

## 未適用の会計基準等

「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 平成30年3月30日）

「収益認識に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第30号 平成30年3月30日）

## (1) 概要

収益認識に関する包括的な会計基準であります。収益は、次の5つのステップを適用し認識されます。

ステップ1：顧客との契約を識別する。

ステップ2：契約における履行義務を識別する。

ステップ3：取引価格を算定する。

ステップ4：契約における履行義務に取引価格を配分する。

ステップ5：履行義務を充足した時に又は充足するにつれて収益を認識する。

## (2) 適用予定日

2022年3月期の期首より適用予定であります。

## (3) 当該会計基準等の適用による影響

影響額は、当財務諸表の作成時において評価中であります。

## 注記事項

## （貸借対照表関係）

第28期 (2018年3月31日)	第29期 (2019年3月31日)
関係会社項目 関係会社に対する資産および負債には区分掲記されたもの以外に注記すべき事項はありません。	関係会社項目 関係会社に対する資産および負債には区分掲記されたもの以外に注記すべき事項はありません。

## （損益計算書関係）

第28期 (自2017年4月1日 至2018年3月31日)	第29期 (自2018年4月1日 至2019年3月31日)
1 関係会社との取引に係るものが次のとおり含まれております。	1 関係会社との取引に係るものが次のとおり含まれております。
関係会社からの受取利息 14,112千円	関係会社からの受取利息 16,957千円
関係会社からの受取配当金 454,000千円	関係会社からの受取配当金 437,000千円

## （株主資本等変動計算書関係）

第28期（自2017年4月1日 至2018年3月31日）

発行済株式の種類及び総数に関する事項

	当事業年度期首 株式数（株）	当事業年度 増加株式数（株）	当事業年度 減少株式数（株）	当事業年度末 株式数（株）
発行済株式				
普通株式	56,265	-	-	56,265
合計	56,265	-	-	56,265

第29期（自2018年4月1日 至2019年3月31日）

発行済株式の種類及び総数に関する事項

	当事業年度期首 株式数（株）	当事業年度 増加株式数（株）	当事業年度 減少株式数（株）	当事業年度末 株式数（株）
発行済株式				
普通株式	56,265	-	-	56,265
合計	56,265	-	-	56,265

## (リース取引関係)

第28期 (自2017年4月1日 至2018年3月31日)	第29期 (自2018年4月1日 至2019年3月31日)						
該当事項はありません。	オペレーティング・リース取引のうち解約不能のものに係る未経過リース料は以下のとおりであります。  <table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="padding-right: 20px;">1年以内</td> <td style="text-align: right;">48,482千円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td style="text-align: right;">20,201千円</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">合計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">68,683千円</td> </tr> </table>	1年以内	48,482千円	1年超	20,201千円	合計	68,683千円
1年以内	48,482千円						
1年超	20,201千円						
合計	68,683千円						

## (金融商品関係)

## (1) 金融商品の状況に関する事項

## 金融商品に対する取組方針

自社が設定する投資信託やグループ会社が運用する投資信託について、その設定時に運用上十分な信託財産があることが見込めない場合に、「シードキャピタル」として当該投資信託を自己資金により取得することがあります。

当社は、営業活動援助のため、子会社であるJPMAMジャパン・ケイマン・ファンド・リミテッドへの短期貸付を行っております。

## 金融商品の内容及びそのリスク

営業債権のうち、自社が設定・運用する投資信託から受領する未収委託者報酬、及び未収収益のうち国内年金基金等から受領する債権については信託銀行により分別管理されている信託財産から回収され、一般債権とは異なり、信用リスクは極めて低いと認識しております。海外グループ会社に対する未収収益は未払費用と部分的に相殺され、信用リスクが軽減されております。また、外貨建て債権の未収収益については為替の変動リスクに晒されておりますが、外貨建て債務と部分的に相殺され、為替変動リスクが軽減されております。

営業債務である未払金は基本的に3ヶ月以内の支払い期日であり、未払手数料、及び未払費用についてはそのほとんどが6ヶ月以内の支払い期日であります。一部外貨建てのものについては、為替の変動リスクに晒されておりますが、上述の通り外貨建て債権と部分的に相殺され、リスクが軽減されております。

関係会社に対し短期貸付を行っており、関係会社短期貸付金は貸出先の信用リスクに晒されております。関係会社短期貸付金は、3ヶ月の期日であり、金利の変動リスクは僅少です。

投資有価証券は、上述のシードキャピタルであり、市場価格の変動リスクに晒されております。

敷金保証金は建物等の賃貸契約に関連する保証金であり、差入先の信用リスクに晒されております。

## 金融商品に係るリスク管理体制

## ( ) 信用リスク（取引先の契約不履行等に係るリスク）の管理

営業債権のうち、海外グループ会社に対する未収収益は担当部署が各関係会社ごとに期日及び残高を定期的に管理し、回収懸念の早期把握を図っております。

関係会社短期貸付金は、子会社であるJPMAMジャパン・ケイマン・ファンド・リミテッドの営業活動から得られるキャッシュ・フローをモニタリングしており、貸倒や回収遅延の懸念はほぼないと認識しております。

## ( ) 市場リスク（為替や金利等の変動リスク）の管理

外貨建ての営業債権債務のうち、大半を占める米国ドル建ての債権債務に対しての為替変動リスクについては担当部署が月次でモニタリングしており、債権もしくは債務の超過に対して米国ドル建て預金と円建て預金との間で資金移動をして為替変動リスクの軽減に努めております。

## ( ) 資金調達に係る流動性リスク（支払期日に支払いを実行できなくなるリスク）の管理

各部署からの報告に基づき担当部署が適宜資金繰計画を作成・更新するとともに、手許流動性の維持などにより流動性リスクを管理しております。

## (2) 金融商品の時価等に関する事項

貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。なお、金額的重要性が低いと判断するものは次表には含めておりません。また、時価を把握することが極めて困難と認められるものは次表には含めておりません（（注2）参照）。

第28期（2018年3月31日）

（単位：千円）

	貸借対照表計上額	時価	差額
(1) 現金及び預金	11,797,632	11,797,632	-
(2) 未収委託者報酬	2,408,280	2,408,280	-
(3) 未収収益	1,464,696	1,464,696	-
(4) 関係会社短期貸付金	4,751,000	4,751,000	-
資産計	20,421,609	20,421,609	-
(1) 未払手数料	1,193,819	1,193,819	-
(2) その他未払金	568,282	568,282	-
(3) 未払費用	539,165	539,165	-
(4) 長期未払金	349,014	349,014	-
負債計	2,650,281	2,650,281	-

## (注1) 金融商品の時価算定方法

資産

## (1) 現金及び預金、(2) 未収委託者報酬、(3) 未収収益及び(4) 関係会社短期貸付金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。

負債

## (1) 未払手数料、(2) その他未払金、及び(3) 未払費用

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。

## (4) 長期未払金

長期未払金の時価については、当該未払金の支払までの期間を基にリスクフリーレートで割り引いた現在価値により算定しており、時価は帳簿価額と近似していることから当該帳簿価額によっております。

## (注2) 時価を把握することが極めて困難と認められる金融商品

(単位：千円)

	貸借対照表計上額
関係会社株式	60,000

関係会社株式については、市場価格がなく、かつ、将来キャッシュ・フローを見積ることなどができず、時価を把握することが極めて困難と認められるものであるため、上表に含めておりません。

第29期（2019年3月31日）

（単位：千円）

	貸借対照表計上額	時価	差額
(1) 現金及び預金	15,698,047	15,698,047	-
(2) 未収委託者報酬	2,066,605	2,066,605	-
(3) 未収収益	1,359,147	1,359,147	-
(4) 関係会社短期貸付金	3,901,000	3,901,000	-
資産計	23,024,800	23,024,800	-
(1) 未払手数料	1,020,805	1,020,805	-
(2) その他未払金	565,466	565,466	-
(3) 未払費用	569,460	569,460	-
(4) 長期未払金	286,824	286,824	-
負債計	2,442,557	2,442,557	-

## （注1）金融商品の時価算定方法

資産

## (1) 現金及び預金、(2) 未収委託者報酬、(3) 未収収益及び(4) 関係会社短期貸付金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。

負債

## (1) 未払手数料、(2) その他未払金、及び(3) 未払費用

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。

## (4) 長期未払金

長期未払金の時価については、当該未払金の支払までの期間を基にリスクフリーレートで割り引いた現在価値により算定しており、時価は帳簿価額と近似していることから当該帳簿価額によっております。

## （注2）時価を把握することが極めて困難と認められる金融商品

（単位：千円）

	貸借対照表計上額
関係会社株式	60,000

関係会社株式については、市場価格がなく、かつ、将来キャッシュ・フローを見積ることなどができず、時価を把握することが極めて困難と認められるものであるため、上表に含めておりません。

## 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明

金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては変動要因を織り込んでいるため、異なる前提条件等を採用することにより、当該価額が変動することがあります。

## (3) 金銭債権及び満期のある有価証券の決算日後の償還予定額

第28期(2018年3月31日)

(単位:千円)

	1年以内	1年超 5年以内	5年超 10年以内	10年超
現金及び預金	11,797,632	-	-	-
未収委託者報酬	2,408,280	-	-	-
未収収益	1,464,696	-	-	-
関係会社短期貸付金	4,751,000	-	-	-
合計	20,421,609	-	-	-

第29期(2019年3月31日)

(単位:千円)

	1年以内	1年超 5年以内	5年超 10年以内	10年超
現金及び預金	15,698,047	-	-	-
未収委託者報酬	2,066,605	-	-	-
未収収益	1,359,147	-	-	-
関係会社短期貸付金	3,901,000	-	-	-
合計	23,024,800	-	-	-



## (有価証券関係)

## 1. 関係会社株式

関係会社株式 (第28期の貸借対照表計上額は60,000千円、第29期の貸借対照表計上額は60,000千円)については市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められるものであることから、記載しておりません。

## 2. その他有価証券

第28期(2018年3月31日)

(単位:千円)

	種類	貸借対照表計上額	取得原価	差額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	その他投資信託	-	-	-
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	その他投資信託	27	30	2
合計		27	30	2

第29期(2019年3月31日)

(単位:千円)

	種類	貸借対照表計上額	取得原価	差額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	その他投資信託	-	-	-
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	その他投資信託	27	30	2
合計		27	30	2

## 3. 当事業年度中に売却したその他有価証券

第28期(自2017年4月1日 至2018年3月31日)

(単位:千円)

種類	売却額	売却益の合計額	売却損の合計額
その他投資信託	2,886,126	86,573	1,447

第29期(自2018年4月1日 至2019年3月31日)

(単位:千円)

種類	売却額	売却益の合計額	売却損の合計額
その他投資信託	10	0	-

## （退職給付関係）

## 1．採用している退職給付制度の概要

当社は確定拠出型年金制度、及びキャッシュバランス型年金制度を採用しております。

## 2．キャッシュバランス型年金制度

## (1) 退職給付債務の期首残高と期末残高の調整表

	第28期 (2018年3月31日)	第29期 (2019年3月31日)
	(千円)	(千円)
退職給付債務の期首残高	1,438,648	1,376,741
勤務費用	185,799	170,477
利息費用	5,755	5,507
数理計算上の差異の発生額	12,545	180,184
退職給付の支払額	240,916	222,653
退職給付債務の期末残高	1,376,741	1,510,256

## (2) 年金資産の期首残高と期末残高の調整表

	第28期 (2018年3月31日)	第29期 (2019年3月31日)
	(千円)	(千円)
年金資産の期首残高	1,596,600	1,601,397
期待運用収益	11,176	8,007
数理計算上の差異の発生額	58,590	184,461
事業主からの拠出額	175,947	168,622
退職給付の支払額	240,916	222,653
年金資産の期末残高	1,601,397	1,739,834

## (3) 退職給付債務及び年金資産の期末残高と貸借対照表に計上された退職給付引当金及び前払年金費用の調整表

	第28期 (2018年3月31日)	第29期 (2019年3月31日)
	(千円)	(千円)
積立型制度の退職給付債務	1,376,741	1,510,256
年金資産	1,601,397	1,739,834
	224,656	229,578
未認識数理計算上の差異	163,853	140,678
未認識過去勤務費用	104	-
貸借対照表に計上された負債と資産の純額	60,699	88,900
前払年金費用	60,699	88,900
貸借対照表に計上された負債と資産の純額	60,699	88,900

## (4) 退職給付費用及びその内訳項目の金額

	第28期 (自2017年4月1日 至2018年3月31日)	第29期 (自2018年4月1日 至2019年3月31日)
	(千円)	(千円)
勤務費用	185,799	170,477
利息費用	5,755	5,507
期待運用収益	11,176	8,007
数理計算上の差異の費用処理額	18,366	27,452
過去勤務債務の費用処理額	414	104
その他(注1)	13,607	8,919
キャッシュバランス型年金制度に係る退職給付費用(注2)	175,205	149,340

(注1) その他の金額は、主に当社への出向者分の退職給付費用であります。

(注2) 当社からの出向者分の退職給付費用は、上記金額に含まれておりません。

## (5) 年金資産に関する事項

## 年金資産の主な内訳

年金資産合計に対する主な分類ごとの比率は、次のとおりであります。

	第28期 (2018年3月31日)	第29期 (2019年3月31日)
債券	49%	51%
現金及び預金	51%	49%
合計	100%	100%

## 長期期待運用収益率の設定方法

年金資産の長期期待運用収益率を決定するため、現在及び予想される年金資産の配分と、年金資産を構成する多様な資産からの現在及び将来期待される長期の収益率を考慮しております。

## (6) 数理計算上の計算基礎に関する事項

	第28期 (2018年3月31日)	第29期 (2019年3月31日)
主要な数理計算上の計算基礎		
割引率	0.4%	0.4%
長期期待運用収益率	0.7%	0.5%

## 3. 確定拠出制度

当社の確定拠出制度への要拠出額は、第28期事業年度73,544千円、第29期事業年度68,460千円であります。

## (税効果会計関係)

## 1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

	第28期 (2018年3月31日)	第29期 (2019年3月31日)
繰延税金資産	(千円)	(千円)
賞与引当金	240,628	286,600
未払費用	123,728	173,650
未払事業税	40,523	59,662
長期前払費用	76,161	84,986
減価償却超過額	113,576	138,298
その他	12,691	8,350
繰延税金資産小計	581,925	734,846
評価性引当額(注)	581,925	734,846
繰延税金資産合計	-	-
繰延税金負債		
繰延税金負債合計	-	-
繰延税金資産又は繰延税金負債( )の純額	-	-

(注) 評価性引当額が152,921千円増加しております。この増加の内容は、上記の一時差異の増加に関わる評価性引当額を追加的に認識したことに伴うものであります。

## 2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との間に重要な差異があるときの、当該差異の原因となった主要な項目別の内訳

	第28期 (2018年3月31日)	第29期 (2019年3月31日)
法定実効税率	30.86%	30.62%
(調整)		
交際費等永久に損金に算入されない項目	4.40%	2.28%
評価性引当額	3.16%	4.25%
住民税等均等割	0.31%	0.13%
過年度法人税等	5.67%	0.02%
その他	0.09%	0.00%
税効果会計適用後の法人税等の負担率	44.49%	37.31%

（セグメント情報等）

## セグメント情報

当社は、資産運用業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

## 関連情報

第28期（自2017年4月1日 至2018年3月31日）

### 1．サービスごとの情報

（単位：千円）

	投資信託委託業務	投資一任及び 投資助言業務	業務受託報酬	その他	合計
外部顧客への売上高	12,446,131	5,788,387	1,430,987	348,871	20,014,377

### 2．地域ごとの情報

#### 営業収益

（単位：千円）

日本	英国	その他	合計
14,455,359	2,072,302	3,486,715	20,014,377

（注）営業収益は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

### 3．主要な顧客ごとの情報

（単位：千円）

顧客の名称	営業収益	関連するセグメント
JPMorgan Asset Management (UK) Limited	2,062,917	資産運用業

第29期(自2018年4月1日 至2019年3月31日)

## 1. サービスごとの情報

(単位:千円)

	投資信託委託業務	投資一任及び 投資助言業務	業務受託報酬	その他	合計
外部顧客への売上高	14,035,964	6,154,913	2,057,519	256,704	22,505,101

## 2. 地域ごとの情報

営業収益

(単位:千円)

日本	英国	香港	その他	合計
15,553,649	2,453,206	2,613,294	1,884,951	22,505,101

(注) 営業収益は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

## 3. 主要な顧客ごとの情報

(単位:千円)

顧客の名称	営業収益	関連するセグメント
JPMorgan Asset Management (UK) Limited	2,436,118	資産運用業
JF Asset Management Limited	2,613,294	資産運用業

## （関連当事者情報）

## 1. 関連当事者との取引

第28期（自2017年4月1日 至2018年3月31日）

## 親会社

種類	会社等の名称	所在地	資本金又は出資金	事業の内容	議決権等の所有（被所有）割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額（千円）	科目	期末残高（千円）
親会社	J Pモルガン・チェース・ホールディングス・エルエルシー	米国 ニューヨーク	222,090 百万米ドル	持株会社	被所有 間接 100%	人件費の立替	-	-	未払金	450,778

## （注）取引条件及び取引条件の決定方針等

当社の役職員への賞与の支払いの一部はJ Pモルガン・チェース・ホールディングス・エルエルシー（以下、「親会社」という。）により行われております。これらの費用は親会社より当社に請求されるものであり、未払いの金額については親会社に対する債務として処理しております。

## 子会社

種類	会社等の名称	所在地	資本金又は出資金	事業の内容	議決権等の所有（被所有）割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額（千円）	科目	期末残高（千円）
子会社	JPMAMジャパン・ケイマン・ファン・ド・リミテッド	英国領 ケイマン諸島 グランドケイマン	3,500千円	外国投資 信託の管理 会社としての 業務	所有 直接 100%	資金の貸借等 及び役員の兼 任	資金の貸付 （注）	17,069,000	関係会社 短期貸付金	4,751,000
							資金の回収	16,328,000		
							受取利息	14,112	未収収益	96
							配当の受取	454,000	-	-

## （注）取引条件及び取引条件の決定方針等

資金の貸付については、貸付利率は市場金利を勘案して利率を合理的に決定しており、返済条件は期間3ヶ月であります。なお、担保は受け入れておりません。

## 兄弟会社等

種類	会社等の名称	所在地	資本金又は出資金	事業の内容	議決権等の所有（被所有）割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額（千円）	科目	期末残高（千円）
最終的な親会社 が同一である 会社	JPMorgan Asset Management (UK) Limited	英国 ロンドン	24百万 ポンド	投資運用業	なし	投資の助言ま たは投資一任	調査費	1,077,595	未払費用	291,063
最終的な親会社 が同一である 会社	JF Asset Management Limited	香港 セントラル	60百万 香港ドル	投資運用業	なし	投資の助言ま たは投資一任	運用受託 報酬	1,708,734	未収収益	511,882
最終的な親会社 が同一である 会社	J Pモルガン証 券株式会社	東京都 千代田区	73,272,250 千円	金融商品 取引業	なし	職員の兼職	一般管理 費	1,409,458	未払金	116,223

（注1）取引金額および期末残高には、消費税等は含まれておりません。

## （注2）取引条件及び取引条件の決定方針等

運用受託報酬及び調査費に関しては、運用の再委託の一般的な手数料率を勘案し、協議の上、再委託契約を結んで行っております。

第29期（自2018年4月1日 至2019年3月31日）

## 親会社

種類	会社等の名称	所在地	資本金又は出資金	事業の内容	議決権等の所有（被所有）割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額（千円）	科目	期末残高（千円）
親会社	J Pモルガン・チェース・ホールディングス・エルエルシー	米国 ニューヨーク	222,876 百万米ドル	持株会社	被所有 間接 100%	人件費の立替	-	-	未払金	397,949

（注）取引条件及び取引条件の決定方針等

当社の役員への賞与の支払いの一部はJ Pモルガン・チェース・ホールディングス・エルエルシー（以下、「親会社」という。）により行われております。これらの費用は親会社より当社に請求されるものであり、未払いの金額については親会社に対する債務として処理しております。

## 子会社

種類	会社等の名称	所在地	資本金又は出資金	事業の内容	議決権等の所有（被所有）割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額（千円）	科目	期末残高（千円）
子会社	JPMAMジャパン・ケイマン・ファン・ド・リミテッド	英国領 ケイマン諸島 グランドケイマン	3,500千円	外国投資 信託の管 理会社と しての業 務	所有 直接 100%	資金の貸借等 及び役員 の兼任	資金の貸付 (注)	17,554,000	関係会社 短期貸付金	3,901,000
							資金の回収	18,404,000		
							受取利息	16,957	未収収益	118
							配当の受取	437,000	-	-

（注）取引条件及び取引条件の決定方針等

資金の貸付については、貸付利率は市場金利を勘案して利率を合理的に決定しており、返済条件は期間3ヶ月であります。なお、担保は受け入れておりません。

## 兄弟会社等

種類	会社等の名称	所在地	資本金又は出資金	事業の内容	議決権等の所有（被所有）割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額（千円）	科目	期末残高（千円）
最終的な親会社 が同一である 会社	JPMorgan Asset Management (UK) Limited	英国 ロンドン	24百万 ポンド	投資運用業	なし	投資の助言ま たは投資一任	調査費	1,003,333	未払費用	279,661
最終的な親会社 が同一である 会社	JF Asset Management Limited	香港 セントラル	60百万 香港ドル	投資運用業	なし	投資の助言ま たは投資一任	運用受託 報酬	2,457,468	未収収益	603,775

（注1）取引金額および期末残高には、消費税等は含まれておりません。

（注2）取引条件及び取引条件の決定方針等

運用受託報酬及び調査費に関しては、運用の再委託の一般的な手数料率を勘案し、協議の上、再委託契約を結んで行っております。

## 2. 親会社又は重要な関連会社に関する注記

## 親会社情報

直接親会社 J Pモルガン・アセット・マネジメント（アジア）インク（非上場）

最終的な親会社 J Pモルガン・チェース・アンド・カンパニー（ニューヨーク証券取引所、ロンドン証券取引所に上場）



## ( 1 株当たり情報 )

	第28期 (自2017年4月1日 至2018年3月31日)	第29期 (自2018年4月1日 至2019年3月31日)
1株当たり純資産額	290,650.60円	330,927.11円
1株当たり当期純利益	18,610.88円	40,276.51円

なお、当事業年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在していないため記載しておりません。

## 1株当たりの当期純利益の算定上の基礎

	第28期 (自2017年4月1日 至2018年3月31日)	第29期 (自2018年4月1日 至2019年3月31日)
損益計算書上の当期純利益	1,047,141千円	2,266,157千円
普通株主に帰属しない金額	-	-
普通株式に係る当期純利益	1,047,141千円	2,266,157千円
普通株式の期中平均株式数	56,265株	56,265株

## 中間財務諸表

## (1) 中間貸借対照表

(単位：千円)

第30期中間会計期間末

(2019年9月30日)

## 資産の部

## 流動資産

現金及び預金		14,207,037
前払費用		56,845
未収入金		8,784
未収委託者報酬		1,928,542
未収収益		1,337,970
関係会社短期貸付金		3,300,000
その他		14,087
流動資産計		20,853,269

## 固定資産

## 有形固定資産

器具備品	1	23,160
有形固定資産計		23,160

## 投資その他の資産

関係会社株式		60,000
投資有価証券		48,828
敷金保証金		98,745
前払年金費用		100,492
その他		55,013
投資その他の資産計		363,080

## 固定資産計

386,240

## 資産合計

21,239,510

(単位：千円)

第30期中間会計期間末

(2019年9月30日)

負債の部	
流動負債	
預り金	56,117
未払金	1,262,410
未払手数料	927,050
その他未払金	335,360
未払費用	645,623
未払法人税等	823,266
賞与引当金	1,193,264
役員賞与引当金	21,439
流動負債計	4,002,121
固定負債	
長期未払金	285,932
賞与引当金	537,942
役員賞与引当金	194,404
繰延税金負債	30,770
固定負債計	1,049,049
負債合計	5,051,170
純資産の部	
株主資本	
資本金	2,218,000
資本剰余金	
資本準備金	1,000,000
資本剰余金合計	1,000,000
利益剰余金	
利益準備金	33,676
その他利益剰余金	
繰越利益剰余金	12,936,665
利益剰余金合計	12,970,341
株主資本合計	16,188,341
評価・換算差額等	
その他有価証券評価差額金	1
評価・換算差額等合計	1
純資産合計	16,188,339
負債・純資産合計	21,239,510

## (2) 中間損益計算書

(単位：千円)

		第30期中間会計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
<b>営業収益</b>		
委託者報酬		6,233,722
運用受託報酬		3,083,049
業務受託報酬		980,490
その他		52,983
営業収益計		10,350,245
<b>営業費用</b>		
支払手数料		3,313,168
調査費		844,332
その他営業費用		322,860
営業費用計		4,480,360
一般管理費		4,609,712
営業利益		1,260,173
営業外収益	1	30,880
営業外費用		4
経常利益		1,291,049
税引前中間純利益		1,291,049
法人税、住民税及び事業税		691,553
法人税等調整額		30,770
法人税等合計		722,324
中間純利益		568,725

## 重要な会計方針

項目	第30期中間会計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
1. 有価証券の評価基準 及び評価方法	<p>(1) 関係会社株式 移動平均法による原価法を採用しております。</p> <p>(2) その他有価証券 時価のあるもの 中間決算日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定）を採用しております。 時価のないもの 移動平均法による原価法を採用しております。</p>
2. 引当金の計上基準	<p>(1) 賞与引当金 従業員に対する賞与の支給に備えるため、当中間会計期間に帰属する額を計上しております。</p> <p>(2) 役員賞与引当金 役員に対する賞与の支給に備えるため、当中間会計期間に帰属する額を計上しております。</p> <p>(3) 退職給付引当金 従業員に対する退職給付に備えるため、当中間期末における退職給付債務と年金資産の見込額に基づき退職給付引当金を計上しております。ただし、当中間期末においては、年金資産の額が、退職給付債務に未認識数理計算上の差異等を加減した額を超過するため、資産の部に前払年金費用を計上しております。 退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当中間期末までの期間に帰属させる方法については、期間定額基準によっております。 過去勤務債務については、その発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（8年）による定額法により、発生した事業年度から費用処理しております。 数理計算上の差異は、その発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（8年）による定額法により按分額を、それぞれ発生した翌事業年度から費用処理することとしております。</p>
3. 固定資産の減価償却 方法	<p>有形固定資産 定率法を採用しております。 なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。</p> <p>器具備品 5年</p>
4. その他中間財務諸表 作成のための基本と なる重要な事項	<p>消費税等の会計処理 消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。</p>

## 注記事項

## (中間貸借対照表関係)

第30期中間会計期間末 (2019年9月30日)	
1 有形固定資産の減価償却累計額	
器具備品	5,790千円
2 消費税等の取扱い	
仮払消費税等及び仮受消費税等は、相殺の うえ、金額的重要性が乏しいため、流動負債 の「その他未払金」に含めて表示しておりま す。	

## (中間損益計算書関係)

第30期中間会計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	
1 営業外収益のうち主要なもの	
為替差益	9,871千円
受取利息	7,098千円

## (リース取引関係)

第30期中間会計期間末 (2019年9月30日)	
オペレーティング・リース取引のうち解約不能 のものに係る未経過リース料は以下のとおりであ ります。	
1年以内	44,442 千円
1年超	- 千円
合計	44,442 千円

## （金融商品関係）

第30期中間会計期間末（2019年9月30日）

## 金融商品の時価等に関する事項

2019年9月30日における中間貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。なお、金額的重要性が低いと判断するものは次表には含めておりません。また、時価を把握することが極めて困難と認められるものは次表には含めておりません（（注）2．参照）。

（単位：千円）

	中間貸借対照表 計上額	時価	差額
(1) 現金及び預金	14,207,037	14,207,037	-
(2) 未収委託者報酬	1,928,542	1,928,542	-
(3) 未収収益	1,337,970	1,337,970	-
(4) 関係会社短期貸付金	3,300,000	3,300,000	-
資産計	20,773,551	20,773,551	-
(1) 未払手数料	927,050	927,050	-
(2) その他未払金	335,360	335,360	-
(3) 未払費用	645,623	645,623	-
(4) 長期未払金	285,932	285,932	-
負債計	2,193,965	2,193,965	-

（注）1．金融商品の時価算定方法

資産

(1) 現金及び預金、(2) 未収委託者報酬、(3) 未収収益、及び(4) 関係会社短期貸付金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。

負債

(1) 未払手数料、(2) その他未払金、及び(3) 未払費用

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。

(4) 長期未払金

長期未払金の時価については、当該未払金の支払までの期間を基にリスクフリーレートで割り引いた現在価値により算定しており、時価は帳簿価額と近似していることから当該帳簿価額によっております。

（注）２．時価を把握することが極めて困難と認められる金融商品

（単位：千円）

	中間貸借対照表計上額
関係会社株式	60,000
投資有価証券（合同会社出資金）	48,810

上記の関係会社株式及び投資有価証券（合同会社出資金）については、市場価格がなく、かつ、将来キャッシュ・フローを見積ることなどができず、時価を把握することが極めて困難と認められるものであるため、上表に含めておりません。

金融商品の時価等に関する事項についての補足説明

金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては変動要因を織り込んでいるため、異なる前提条件等を採用することにより、当該価額が変動することがあります。

（有価証券関係）

第30期中間会計期間末（2019年9月30日）

１．関係会社株式

関係会社株式（中間貸借対照表計上額 60,000千円）については市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められるものであることから、記載しておりません。

２．その他有価証券

投資有価証券（合同会社出資金）（中間貸借対照表計上額 48,810千円）については市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められるものであることから、記載しておりません。



(セグメント情報等)

## セグメント情報

当社は、資産運用業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

## 関連情報

第30期中間会計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

## 1. サービスごとの情報

(単位: 千円)

	委託者報酬	運用受託報酬	業務受託報酬	その他	合計
外部顧客への売上高	6,233,722	3,083,049	980,490	52,983	10,350,245

## 2. 地域ごとの情報

営業収益

(単位: 千円)

日本	香港	英国	その他	合計
6,775,574	1,340,502	1,188,597	1,045,571	10,350,245

(注) 営業収益は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

## 3. 主要な顧客ごとの情報

(単位: 千円)

顧客の名称	営業収益	関連するセグメント
JPMorgan Asset Management (Asia Pacific) Limited	1,285,827	資産運用業
JPMorgan Asset Management (UK) Limited	1,187,009	資産運用業

## (1株当たり情報)

第30期中間会計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	
1株当たり純資産額	287,715.98円
1株当たり中間純利益金額	10,107.97円
なお、潜在株式調整後1株当たり中間純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。	
1株当たりの中間純利益の算定上の基礎	
中間損益計算書上の中間純利益	568,725千円
普通株主に帰属しない金額	-
普通株式に係る中間純利益	568,725千円
普通株式の期中平均株式数	56,265株

#### 4【利害関係人との取引制限】

委託会社は、金融商品取引法の定めるところにより、利害関係人との取引について、次に掲げる行為を行うことが禁止されています。

- (1) 自己またはその取締役もしくは執行役との間における取引を行うことを内容とした運用を行うこと(投資者の保護に欠け、もしくは取引の公正を害し、または金融商品取引業の信用を失墜させるおそれがないものとして内閣府令で定めるものを除きます。)
- (2) 運用財産相互間において取引を行うことを内容とした運用を行うこと(投資者の保護に欠け、もしくは取引の公正を害し、または金融商品取引業の信用を失墜させるおそれがないものとして内閣府令で定めるものを除きます。)
- (3) 通常の見積りの条件と異なる条件であって取引の公正を害するおそれのある条件で、委託会社の親法人等(委託会社の総株主等の議決権の過半数を保有していることその他の当該金融商品取引業者と密接な関係を有する法人その他の団体として政令で定める要件に該当する者をいいます。以下(4)(5)において同じ。 )または子法人等(委託会社が総株主等の議決権の過半数を保有していることその他の当該金融商品取引業者と密接な関係を有する法人その他の団体として政令で定める要件に該当する者をいいます。以下(4)(5)において同じ。 )と有価証券の売買その他の取引または店頭デリバティブ取引を行うこと。
- (4) 委託会社の親法人等または子法人等の利益を図るため、その行う投資運用業に関して運用の方針、運用財産の額もしくは市場の状況に照らして不必要な取引を行うことを内容とした運用を行うこと。
- (5) 前記(3)(4)に掲げるもののほか、委託会社の親法人等または子法人等が関与する行為であって投資者の保護に欠け、もしくは取引の公正を害し、または金融商品取引業の信用を失墜させるおそれのあるものとして内閣府令で定める行為

#### 5【その他】

- (1) 定款の変更  
定款の変更に関しては、株主総会の特別決議が必要です。
- (2) 訴訟事件その他の重要事項  
本書提出日現在、委託会社および当ファンドに重要な影響を与えた事実、または与えると予想される事実はありません。

## 第 2 【その他の関係法人の概況】

### 1 【名称、資本金の額及び事業の内容】

#### ( 1 ) 受託会社

名 称 三菱UFJ信託銀行株式会社

資本金の額 324,279百万円（2019年9月末現在）

事業の内容

銀行法に基づき銀行業を営むとともに、金融機関の信託業務の兼営等に関する法律に基づき信託業務を営んでいます。

<再信託受託会社の概要>

名 称 : 日本マスタートラスト信託銀行株式会社

事業の内容 : 銀行法に基づき銀行業を営むとともに、金融機関の信託業務の兼営等に関する法律に基づき信託業務を営んでいます。

再信託の目的: 原信託契約にかかる信託事務の一部（信託財産の管理）を原信託受託会社から再信託受託会社（日本マスタートラスト信託銀行株式会社）へ委託するため、原信託財産のすべてを再信託受託会社へ移管することを目的とします。

#### ( 2 ) 販売会社

	名 称	資本金の額 (2019年9月末現在)	事業の内容
1	a u カブコム証券株式会社	7,196百万円	金融商品取引法に定める第一種金融商品取引業を営んでいます。
2	株式会社SBI証券	48,323百万円	同 上
3	楽天証券株式会社	7,495百万円	同 上
4	S M B C 日興証券株式会社	10,000百万円	同 上
5	株式会社S M B C 信託銀行	87,550百万円 (2019年3月末現在)	銀行法に基づき銀行業を営むとともに、金融機関の信託業務の兼営等に関する法律に基づき信託業務を営んでいます。

#### ( 3 ) 運用委託先の会社

名 称	資本金の額 (2019年9月末現在)	事業の内容
J . P . モルガン・インベストメント・マネージメント・インク	450万米ドル	投資運用業務および投資顧問業務を行っています。

## 2【関係業務の概要】

### （１）受託会社

当ファンドおよびマザーファンドの受託会社として、信託財産の保管・管理業務および信託財産の計算等を行います。

### （２）販売会社

当ファンドの販売会社として、受益権の募集の取扱い、目論見書の交付、運用報告書に記載すべき事項のうち重要な事項のみを記載した交付運用報告書の交付代行、収益分配金の再投資に関する事務、一部解約金・収益分配金・償還金の支払い等を行います。

### （３）運用委託先の会社

委託会社から運用の指図に関する権限の委託を受け、マザーファンドの運用指図を行います。

## 3【資本関係】

受託会社、販売会社および運用委託先の会社との間に直接的な資本関係はありません。

## 第3【参考情報】

下記の書類を関東財務局長へ提出しております。

2019年9月13日	臨時報告書
2019年12月9日	有価証券報告書
2019年12月9日	有価証券届出書
2019年12月13日	臨時報告書

独立監査人の監査報告書

2019年6月14日

J P モルガン・アセット・マネジメント株式会社

取締役会 御中

P w C あらた有限責任監査法人

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 荒川 進指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 山口 健志

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「委託会社等の経理状況」に掲げられているJ P モルガン・アセット・マネジメント株式会社の2018年4月1日から2019年3月31日までの第29期事業年度の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書、重要な会計方針及びその他の注記について監査を行った。

**財務諸表に対する経営者の責任**

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

**監査人の責任**

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

**監査意見**

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、J P モルガン・アセット・マネジメント株式会社の2019年3月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する事業年度の経営成績をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

**利害関係**

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1. 上記は監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。

2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

独立監査人の監査報告書

2020年4月15日

J P モルガン・アセット・マネジメント株式会社

取締役会 御中

P w C あらた有限責任監査法人

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 鶴田 光夫指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 山口 健志

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられているJPMグローバル債券3分散ファンド（毎月決算型）の2019年9月11日から2020年3月10日までの特定期間の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益及び剰余金計算書、注記表並びに附属明細表について監査を行った。

**財務諸表に対する経営者の責任**

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

**監査人の責任**

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

**監査意見**

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、JPMグローバル債券3分散ファンド（毎月決算型）の2020年3月10日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する特定期間の損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

**利害関係**

JPMorgan・アセット・マネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

（注）1．上記は監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。

2．XBRLデータは監査の対象には含まれていません。

独立監査人の中間監査報告書

2019年12月9日

J P モルガン・アセット・マネジメント株式会社

取締役会 御中

P w C あらた有限責任監査法人

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 鶴田 光夫指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 山口 健志

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「委託会社等の経理状況」に掲げられているJ P モルガン・アセット・マネジメント株式会社の2019年4月1日から2020年3月31日までの第30期事業年度の中間会計期間(2019年4月1日から2019年9月30日まで)に係る中間財務諸表、すなわち、中間貸借対照表、中間損益計算書、重要な会計方針及びその他の注記について中間監査を行った。

**中間財務諸表に対する経営者の責任**

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して中間財務諸表を作成し有用な情報を表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない中間財務諸表を作成し有用な情報を表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

**監査人の責任**

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した中間監査に基づいて、独立の立場から中間財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間監査の基準に準拠して中間監査を行った。中間監査の基準は、当監査法人に中間財務諸表には全体として中間財務諸表の有用な情報の表示に関して投資者の判断を損なうような重要な虚偽表示がないかどうかの合理的な保証を得るために、中間監査に係る監査計画を策定し、これに基づき中間監査を実施することを求めている。

中間監査においては、中間財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するために年度監査と比べて監査手続の一部を省略した中間監査手続が実施される。中間監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による中間財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて、分析的な手続等を中心とした監査手続に必要に応じて追加の監査手続が選択及び適用される。中間監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な中間監査手続を立案するために、中間財務諸表の作成と有用な情報の表示に関連する内部統制を検討する。また、中間監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め中間財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、中間監査の意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

**中間監査意見**

当監査法人は、上記の中間財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して、J P モルガン・アセット・マネジメント株式会社の2019年9月30日現在の財政状態及び同日をもって終了する中間会計期間(2019年4月1日から2019年9月30日まで)の経営成績に関する有用な情報を表示しているものと認める。

**利害関係**

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1. 上記は中間監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。

2. XBRLデータは中間監査の対象には含まれていません。